特定健診・保健指導システム操作手順書

【初期設定】編

＜健診・保健指導機関用＞

令和４年３月版

社 会 保 険 診 療 報 酬 支 払 基 金

都 道 府 県 国 民 健 康 保 険 団 体 連 合 会

目　次

はじめに　特定健診・保健指導システムに接続するまでの流れ　・・・・・・・・・・・・・・・・・1
セットアップにあたって　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
１　ネットワーク機器とパソコンの接続　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
　１．１　フレッツ 光ネクストを利用する場合　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
　１．２　フレッツ・ＡＤＳＬを利用する場合　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
　１．３　ＩＳＤＮ回線を利用したダイヤルアップ接続　・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
　　１．３．１　ＴＡを利用する場合　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
　　１．３．２　ダイヤルアップルータを利用する場合　・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
　１．４　ＩＰｓｅｃとＩＫＥを組み合わせたインターネット接続　・・・・・・・・・・・・・6
２　ネットワーク接続の設定　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
　２．１　閉域ＩＰ網を利用したＩＰ－ＶＰＮ接続（ＩＰｖ４）　・・・・・・・・・・・・・・7
　　２．１．１ Ｗｉｎｄｏｗｓ １０の場合　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
　　２．１．２　Ｗｉｎｄｏｗｓ ８．１（Ｓｅｒｖｅｒ ２０１２ Ｒ２）の場合　・・・・・17
　　２．１．３　Ｗｉｎｄｏｗｓ ７（Ｓｅｒｖｅｒ ２００８ Ｒ２）の場合　・・・・・・・27
　　２．１．４　Ｗｉｎｄｏｗｓ Ｖｉｓｔａの場合　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・36
　　２．１．５　Ｗｉｎｄｏｗｓ ＸＰの場合　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・45
　２．２　ＩＳＤＮ回線を利用したダイヤルアップ接続　・・・・・・・・・・・・・・・・・・52
　　２．２．１　ＴＡを利用する場合（Ｗｉｎｄｏｗｓ １０）　・・・・・・・・・・・・・・52
　　２．２．２　ＴＡを利用する場合（Ｗｉｎｄｏｗｓ ８．１）　・・・・・・・・・・・・・74
　　２．２．３　ＴＡを利用する場合（Ｗｉｎｄｏｗｓ ７、Ｖｉｓｔａ）　・・・・・・・・96
　　２．２．４　ＴＡを利用する場合（Ｗｉｎｄｏｗｓ ＸＰ）　・・・・・・・・・・・・・112
　　２．２．５　ダイヤルアップルータを利用する場合　・・・・・・・・・・・・・・・・・125
　２．３　閉域ＩＰ網を利用したＩＰ－ＶＰＮ接続（ＩＰｖ６）　・・・・・・・・・・・・・136
　２．４　ＩＰｓｅｃとＩＫＥを組み合わせたインターネット接続　・・・・・・・・・・・・136
３　特定健診・保健指導システムに接続するための環境設定　・・・・・・・・・・・・・・・・137
　３．１　インストール　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・137
　　３．１．１　特定健診・保健指導システムのインストール　・・・・・・・・・・・・・・137
　　３．１．２　特定健診・保健指導システムマニュアルのインストール・・・・・・・・・147
　３．２　アンインストール　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・150
４　電子証明書のダウンロード　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・153

４．１　ネットワークの接続　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 153
４．２　電子証明書のダウンロード　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 161
４．３　電子証明書のインポート　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 161
４．４　電子証明書の確認　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 161
４．５　電子証明書のバックアップ　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 161
４．６　電子証明書の削除　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 161
５　導通試験　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 162
６　ネットワークの切断　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 172
７　Q&A ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 180
問 合 せ 先 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 182

はじめに　特定健診・保健指導システムに接続するまでの流れ

　特定健診・保健指導システムを利用するために、以下の流れに従ってパソコンを設定してください。（各ＳＴＥＰにチェックを入れながら作業を進めることをお奨めします。）

STEP1

チェック ☐ **ネットワーク機器とパソコンの接続**

→P.4「1　ネットワーク機器とパソコンの接続」を参照してください。

STEP２

チェック ☐ **ネットワーク接続の設定**

→P.7「２　ネットワーク接続の設定」を参照してください。
【閉域ＩＰ網を利用したＩP-VPN 接続の場合】
→パソコンの OS が Windows 10 の場合は、P.7 を参照してください。
→パソコンの OS が Windows 8.1、Windows Server 2012 R2 の場合は、P.17 を参照してください。
→パソコンの OS が Windows 7、Windows Server 2008 R2 の場合は、P.27 を参照してください。
→パソコンの OS が Windows Vista の場合は、P.36 を参照してください。
→パソコンの OS が Windows XP の場合は、P.45 を参照してください。
【ISDN 回線を利用したダイヤルアップ接続の場合】
→TA（ターミナルアダプタ）をご利用の場合は P.52 を参照してください。
※　Windows XP の場合は、P.112 を参照してください。
→ダイヤルアップルータをご利用の場合は P.125 を参照してください。

STEP３

チェック ☐ **特定健診･保健指導システムに接続するための環境設定**

→P.137「３　特定健診・保健指導システムに接続するための環境設定」を参照してください。

STEP４

チェック ☐ **電子証明書のダウンロード**

→P.153「４　電子証明書のダウンロード」を参照してください。

STEP５

チェック ☐ **導通試験**

→P.162「５　導通試験」を参照してください。

確認してください

1　特定健診・保健指導システム専用のパソコンは準備されていますか。
2　接続用の回線（ＩＰ－ＶＰＮ、ＩＳＤＮ又はインターネット）は準備されていますか。
3　次のものは揃っていますか。
- 健診・保健指導ユーザ設定情報
- 特定健診・保健指導システムセットアップＣＤ－ＲＯＭ
- 特定健診・保健指導システム操作手順書【初期設定】編（本書）

※ 特定健診・保健指導システム操作手順書【運用】編については、支払基金ホームページ及び特定健診・保健指導システム（基金）のトップページ「マニュアル」より取得可能です。

特定健診・保健指導システムの対応可能な動作環境は次表のとおりです。
次表以外の環境では動作しない場合がありますので、ご注意ください。

ＯＳ	ブラウザ
Windows 10*1	Internet Explorer 11.0、 Microsoft Edge（Chromium版）
Windows 10 (64bit)*1	Internet Explorer 11.0、 Microsoft Edge（Chromium版）
Windows 8.1 (64bit)*2	Internet Explorer 11.0
Windows 7 (64bit) SP1*3	Internet Explorer 11.0、9.0
Windows 7 SP1*3	Internet Explorer 11.0
Windows 7*3	Internet Explorer 8.0
Windows Vista SP1	Internet Explorer 7.0
Windows Vista*4	Internet Explorer 7.0
Windows XP SP3*4	Internet Explorer 7.0
Windows Server 2012 R2	Internet Explorer 11.0
Windows Server 2008 R2 SP1	Internet Explorer 9.0

*1 ビルド番号 10586、15063、16299、17134、17763、18362、18363、19041、19042、19043、19044 が動作環境となります。
*2 Windows RT を除きます。
*3 Windows 7 Starter Edition を除きます。
*4 国民健康保険団体連合会の特定健診・保健指導システムでは動作環境対象外となります。

※ 最新の動作環境については、支払基金ホームページを参照してください。
https://www.ssk.or.jp/seikyushiharai/online/iryokikan/index.files/claimsys34.pdf

※ 対応可能な回線については、支払基金ホームページを参照してください。
https://www.ssk.or.jp/seikyushiharai/online/online_04.files/claimsys35.pdf

セットアップにあたって

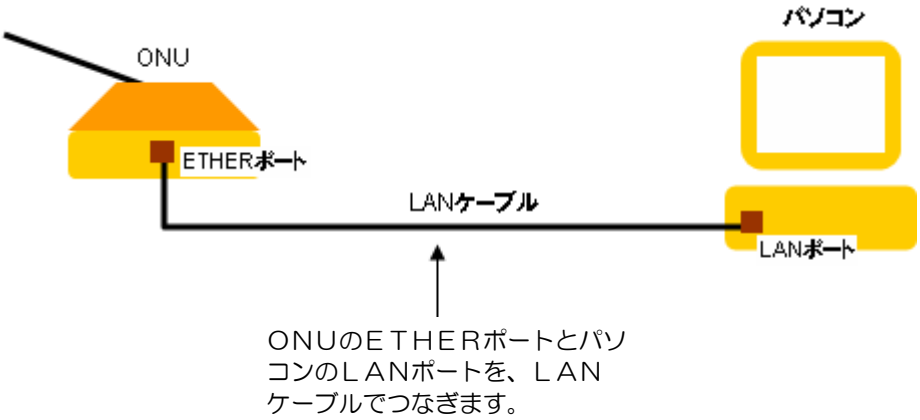
本手順書は、Windows 10 の表示画面を主体として作成しているため、Windows 8.1（以下「Windows Server 2012 R2」を含む。）、Windows 7（以下「Windows Server 2008 R2」を含む。）、Windows Vista、Windows XP を利用する場合の表示画面と異なっている場合がありますが、設定に支障はありません。

１　ネットワーク機器とパソコンの接続

オンライン請求を開始するためには、はじめにネットワーク機器とパソコンの接続を行います。
利用する回線種別を確認してください。

１．１　フレッツ 光ネクストを利用する場合

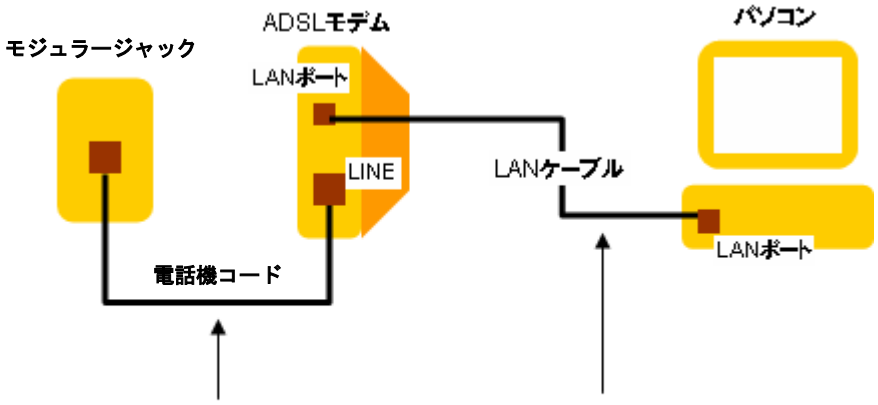
パソコンに LAN ポートがあることを確認してください。
以下の例は、ONU（光終端装置）とパソコンを接続する場合です。



※ パソコンの OS が Windows10 の場合は P.7 へ、Windows8.1 の場合は P.17 へ、Windows7 の場合は P.27 へ、Windows Vista の場合は P.36 へ、Windows XP の場合は P.45 へ進み、ネットワークの設定を行います。

１．２　フレッツ・ＡＤＳＬを利用する場合

パソコンに LAN ポートがあることを確認してください。
以下の例は、モジュラージャックと ADSL モデムとパソコンを接続する場合です。



モジュラージャックとＡＤＳＬモデムの接続口（ＬＩＮＥなど）を、電話機コードでつなぎます。

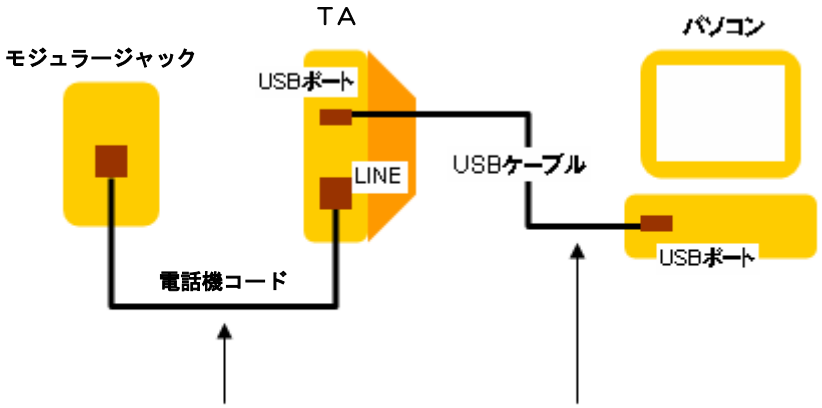
ＡＤＳＬモデムのＬＡＮポートとパソコンのＬＡＮポートを、ＬＡＮケーブルでつなぎます。

※　パソコンの OS が Windows10 の場合は P.7 へ、Windows8.1 の場合は P.17 へ、Windows7 の場合は P.27 へ、Windows Vista の場合は P.36 へ、Windows XP の場合は P.45 へ進み、ネットワークの設定を行います。

１．３　ＩＳＤＮ回線を利用したダイヤルアップ接続

１．３．１　ＴＡを利用する場合

パソコンに USB ポートがあることを確認してください。
以下の例は、モジュラージャックとＴＡとパソコンを接続する場合です。



モジュラージャックと TA の接続口（LINE など）を、電話機コードでつなぎます。

USB ケーブルを使い、TA の USB ポートとパソコンの USB ポートをつなぎます。（シリアルケーブルで接続する TA の場合は、シリアルケーブルを使用してください。）

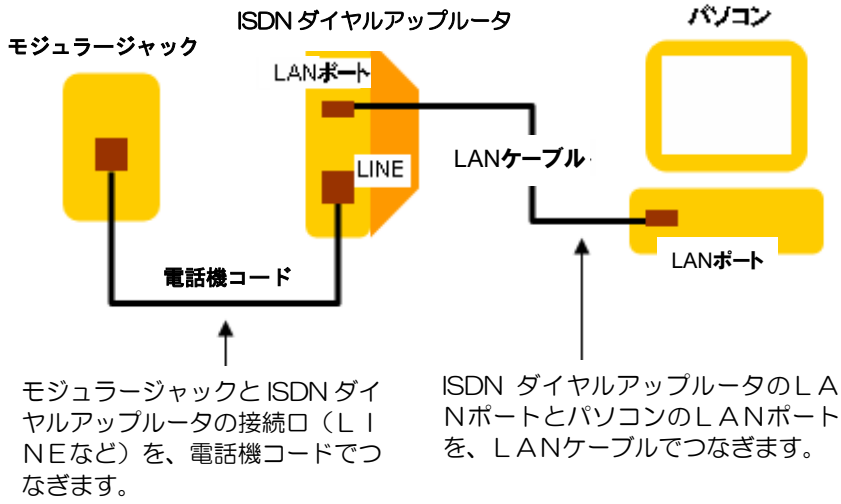
※　P.52 へ進み、ネットワークの設定を行います。

※Windows 10 ついては、対応した TA をご使用ください。
詳細については、TA のメーカーへお問合せください。

※Windows 8.1（64bit 版）については、64bit 版に対応している TA をご使用ください。
詳細については、TA のメーカーへお問合せください。

１．３．２　ダイヤルアップルータを利用する場合

パソコンに LAN ポートがあることを確認してください。
以下の例は、モジュラージャックと ISDN ダイヤルアップルータとパソコンを接続する場合です。



※　P.125 へ進み、ネットワークの設定を行います。

１．４　ＩＰｓｅｃとＩＫＥを組み合わせたインターネット接続

ＩＰｓｅｃとＩＫＥを組み合わせたインターネット接続は、提供事業者によりネットワーク機器とパソコンの接続方法が異なります。
ＩＰｓｅｃ＋ＩＫＥ提供事業者の設定手順書等により接続してください。

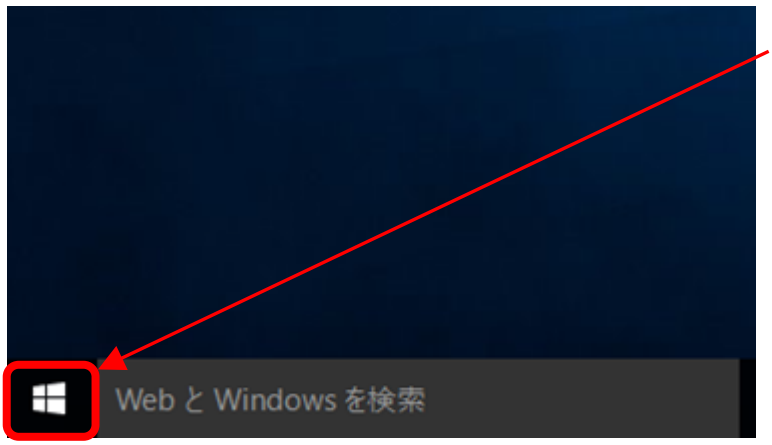
２　ネットワーク接続の設定

２．１　閉域ＩＰ網を利用したＩＰ－ＶＰＮ接続（ＩＰｖ４）

２．１．１ Ｗｉｎｄｏｗｓ １０の場合

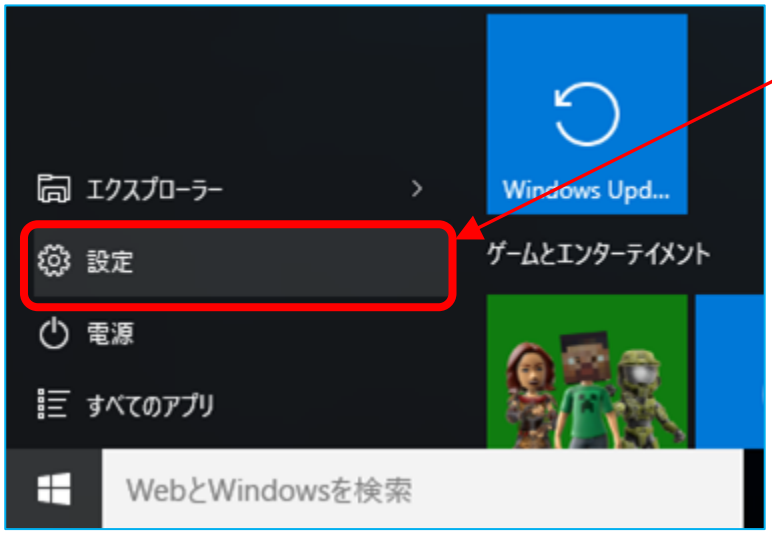
ここでは、Windows １０の「接続またはネットワークのセットアップ」で、「フレッツ 光ネクスト」または「フレッツ・ADSL」回線を利用してＩＰ－ＶＰＮ接続する設定手順例について説明します。

① 【デスクトップ】画面



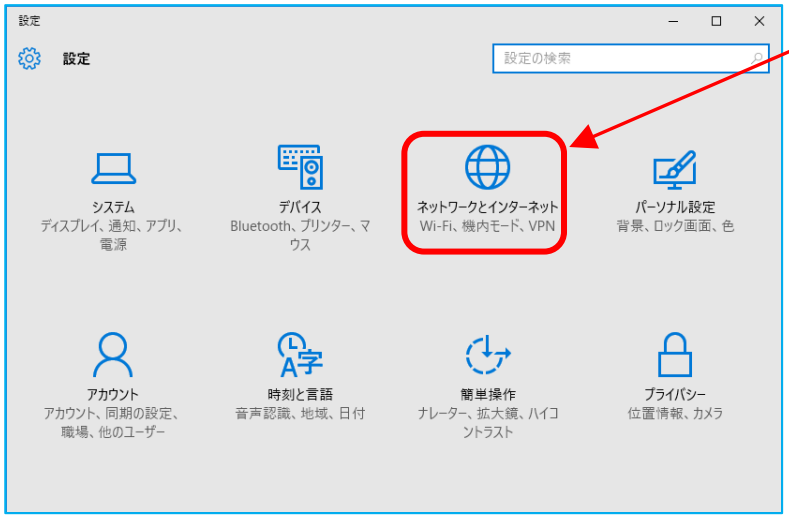
① 【スタートボタン】をクリックしてください。

② 【スタートメニュー】画面



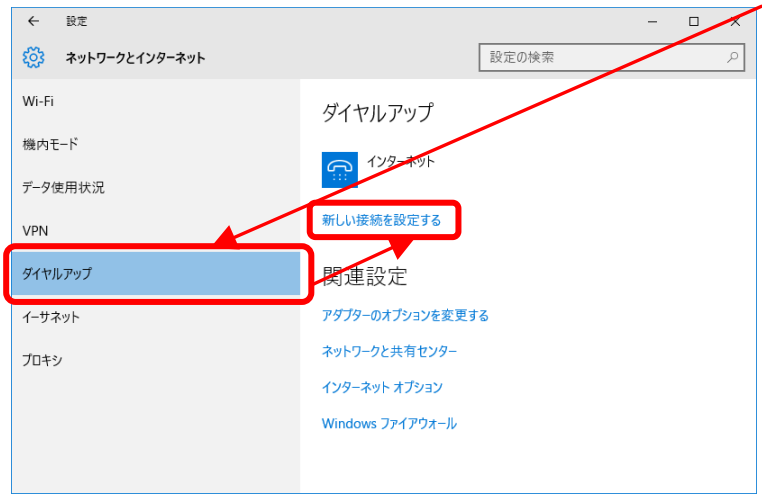
② 【設定】をクリックしてください。

③ 【設定】画面



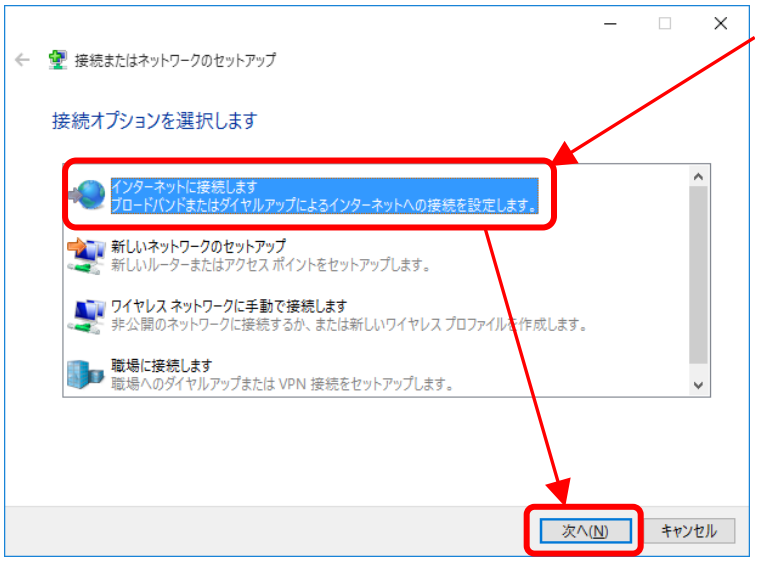
③ 【ネットワークとインターネット】をクリックしてください。

④　【ネットワークとインターネット】画面



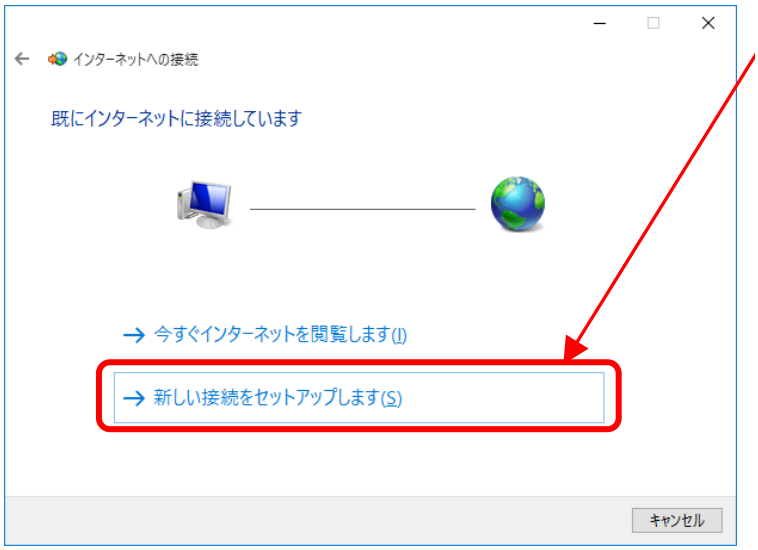
④　【ダイヤルアップ】を選択し、【新しい接続を設定する】をクリックしてください。

⑤　【接続またはネットワークのセットアップ】画面



⑤　【インターネットに接続します】を選択し、次へをクリックしてください。

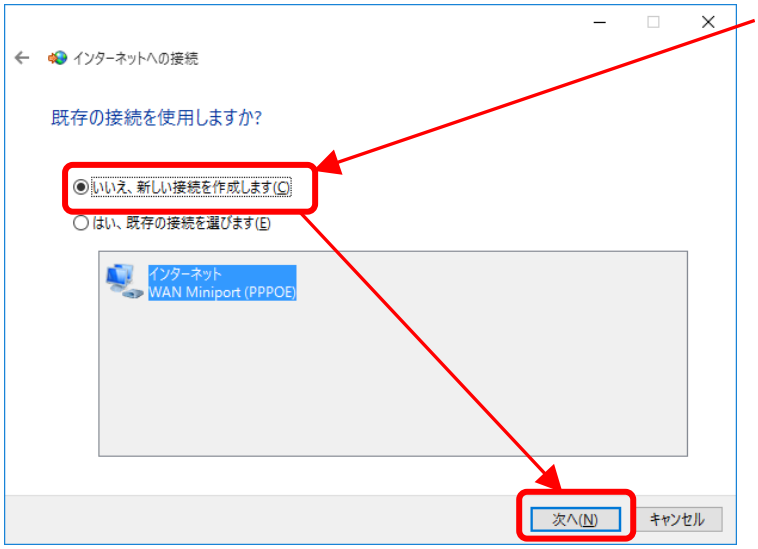
⑥　【インターネットへの接続】画面



⑥　【新しい接続をセットアップします】をクリックしてください。

※　この画面が表示されない場合は、手順⑦へ進んでください。

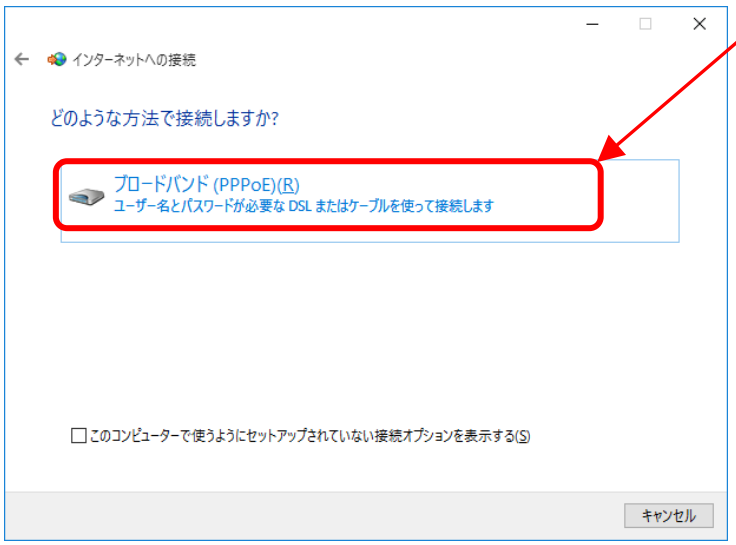
⑦　【インターネットへの接続】画面



⑦　【いいえ、新しい接続を作成します】を選択し、次へをクリックしてください。

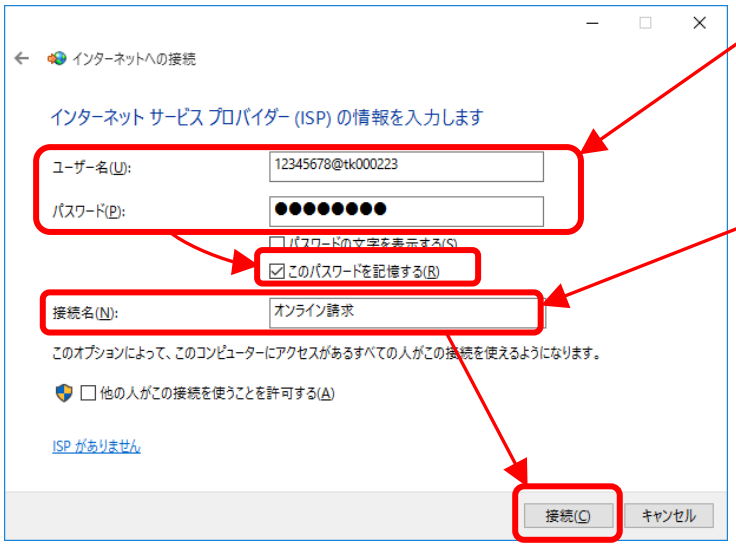
※　この画面が表示されない場合は、手順⑧へ進んでください。

⑧　【インターネットへの接続】画面



⑧　【ブロードバンド（PPPoE)】をクリックしてください。

⑨　【インターネットへの接続】画面



⑨　接続に必要な情報を入力し、【このパスワードを記憶する】にチェックを入れてください。

【接続名】には「オンライン請求」と入力し、接続をクリックしてください。

※　「ユーザー名」、「パスワード」は、同封の「健診・保健指導ユーザ設定情報（回線接続に関する情報）」に記載されている「ネットワークＩＤ」、「ネットワークパスワード」を半角英数字で入力します。

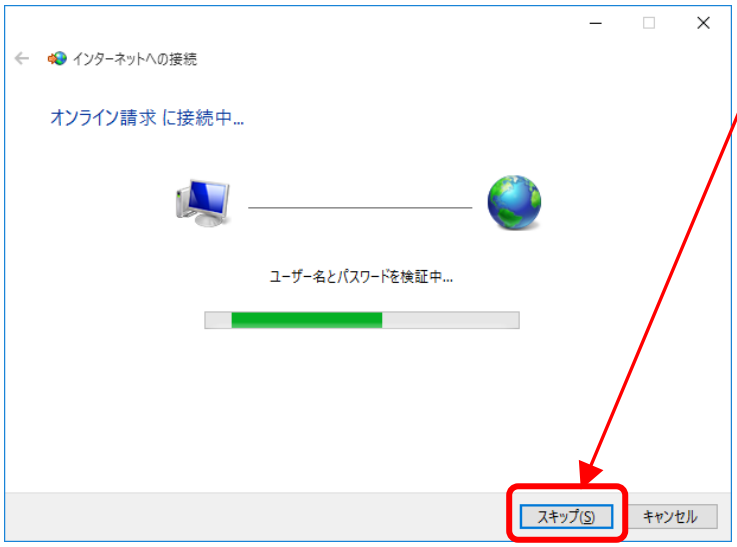
※ ネットワークＩＤ、ネットワークパスワードに含まれているアルファベットは、大文字と小文字に注意して、半角文字で入力してください。

（例）

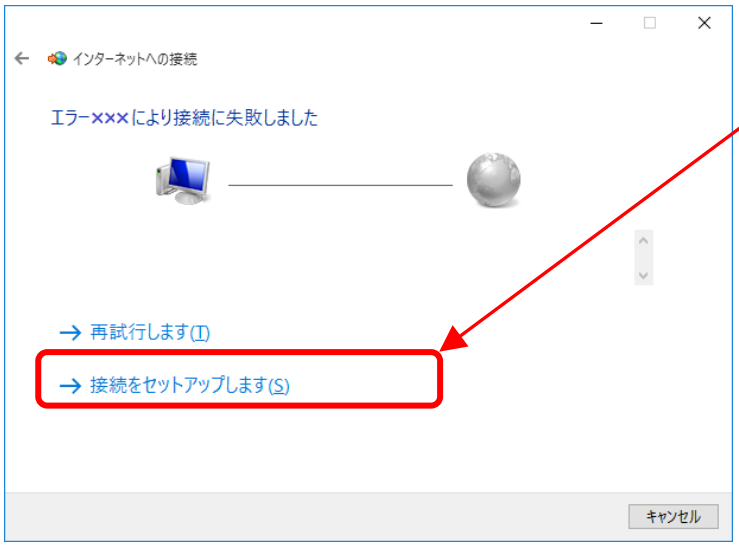
ネットワークＩＤ：**12345678@tk123456**（数字８桁＋@＋tk 又は os＋数字６桁）

ネットワークパスワード：**A1b2C3d4**（数字と大小英文字８桁の組合せ）

⑩　【インターネットへの接続】画面

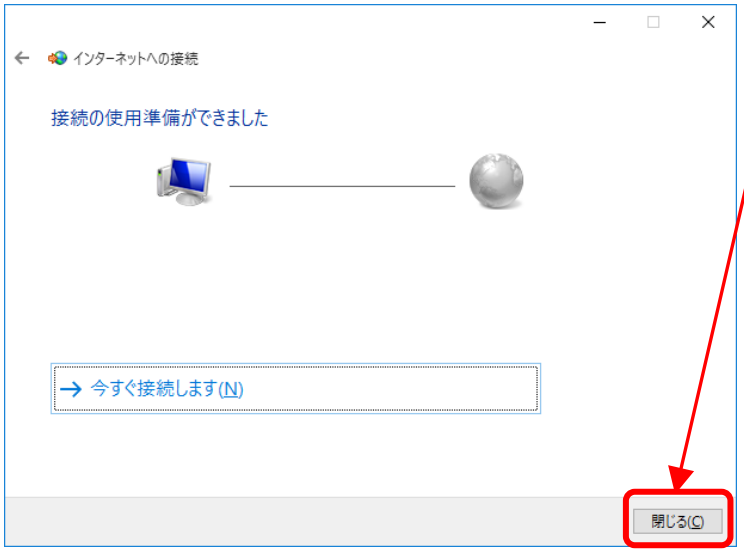


⑩　スキップをクリックしてください。



※　「エラーＸＸＸにより接続に失敗しました」画面が表示された場合は、【接続をセットアップします】をクリックしてください。

⑪　【インターネットへの接続】画面

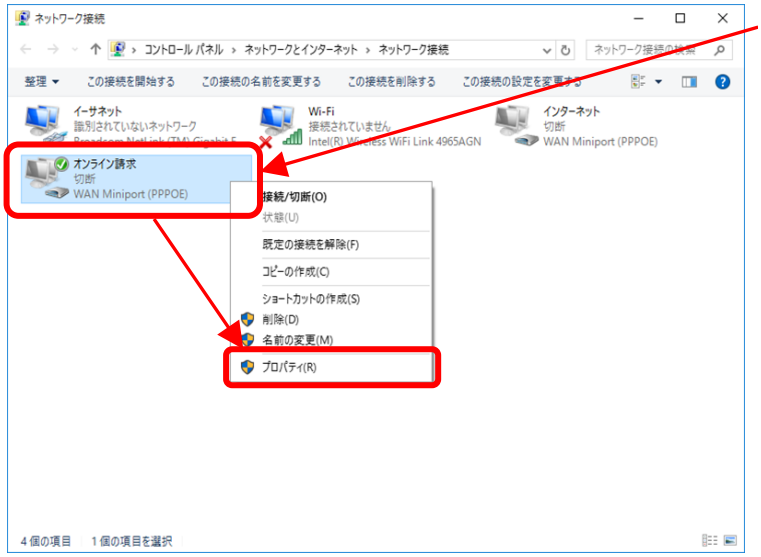


⑪　閉じるをクリックしてください。

⑫　【ネットワークとインターネット】画面

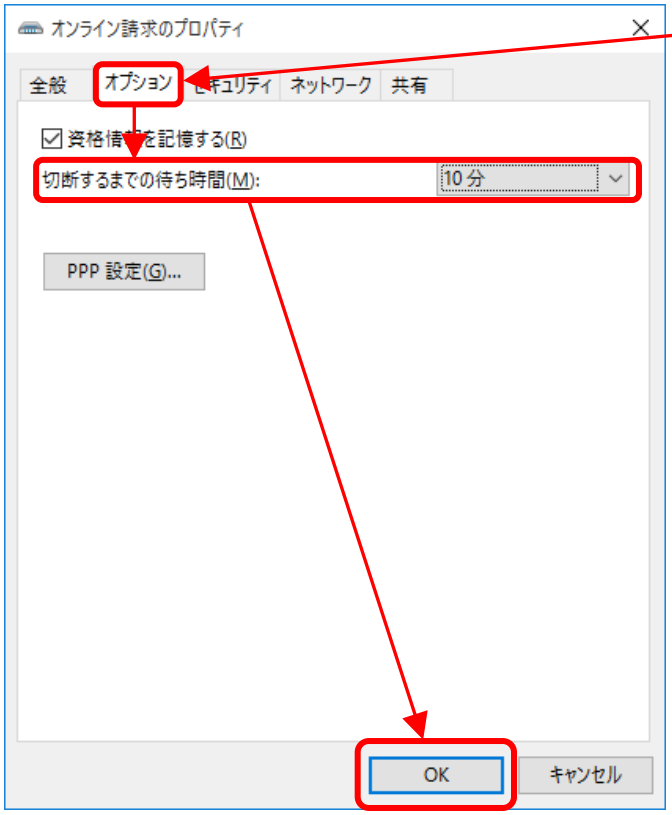
⑫　【アダプターのオプションを変更する】をクリックしてください。

⑬　【ネットワーク接続】画面



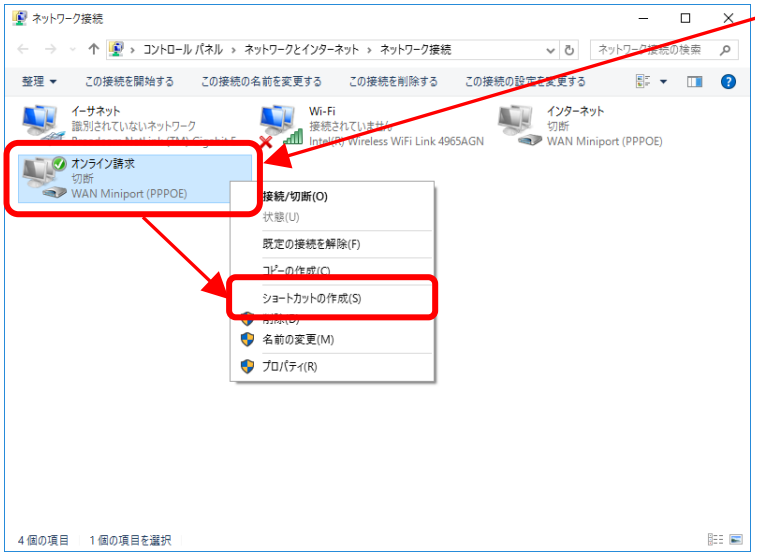
⑬　【オンライン請求】の枠内で右クリックし、【プロパティ】を選択してください。

⑭　【オンライン請求のプロパティ】画面



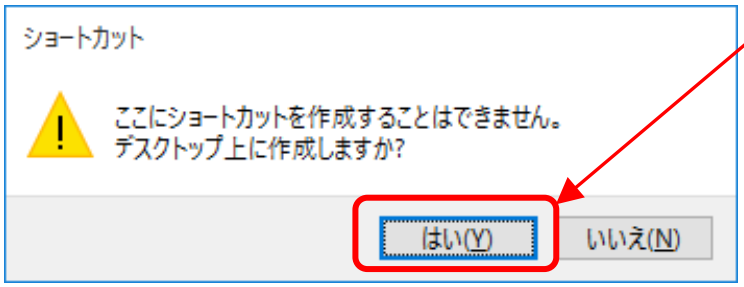
⑭　【オプション】タブを選択し、【切断するまでの待ち時間】を 10 分に設定し、OKをクリックしてください。

⑮　【ネットワーク接続】画面



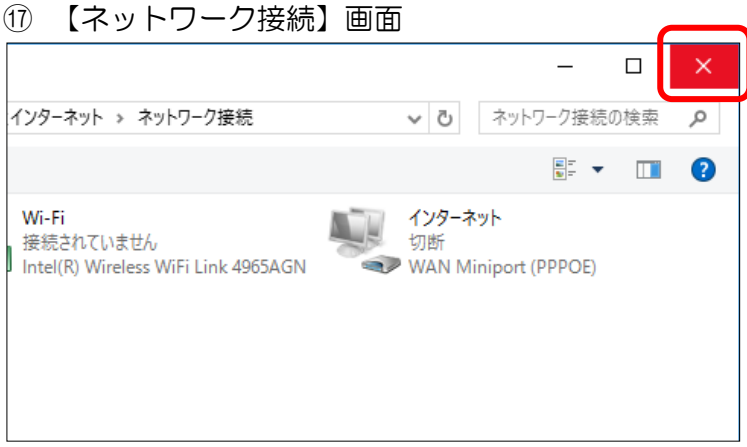
⑮　【オンライン請求】の枠内で右クリックし、【ショートカットの作成】を選択してください。

⑯　【ショートカット】画面



⑯　はいをクリックしてください。

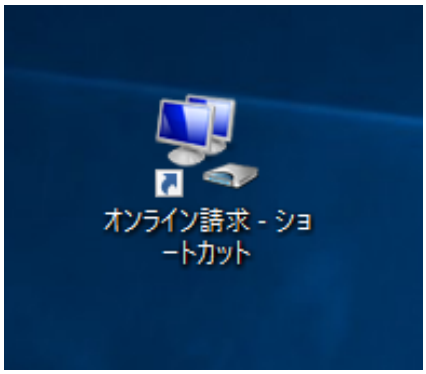
⑰　【ネットワーク接続】画面



⑰　右上の☒（閉じる）をクリックして、デスクトップに表示されている画面をすべて閉じてください。

デスクトップ上に、「オンライン請求-ショートカット」アイコンが作成されます。

アイコンの見え方は、バージョンなどによって異なる場合があります。

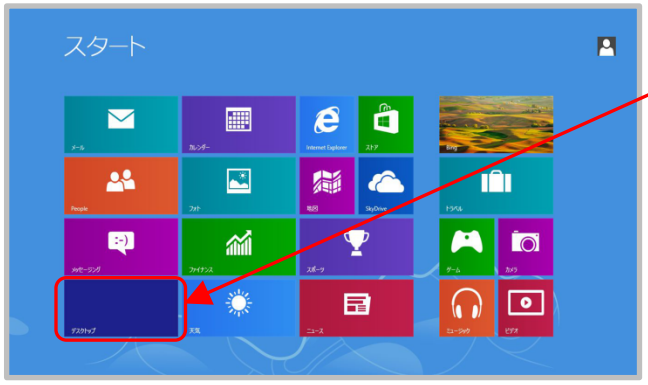


以上でネットワーク接続の設定は完了です。

２．１．２　Ｗｉｎｄｏｗｓ ８．１（Ｓｅｒｖｅｒ ２０１２ Ｒ２）の場合

ここでは、Windows 8.1 の「接続またはネットワークのセットアップ」で、「フレッツ 光ネクスト」または「フレッツ・ADSL」回線を利用してＩＰ－ＶＰＮ接続する設定手順例について説明します。

①【スタート】画面

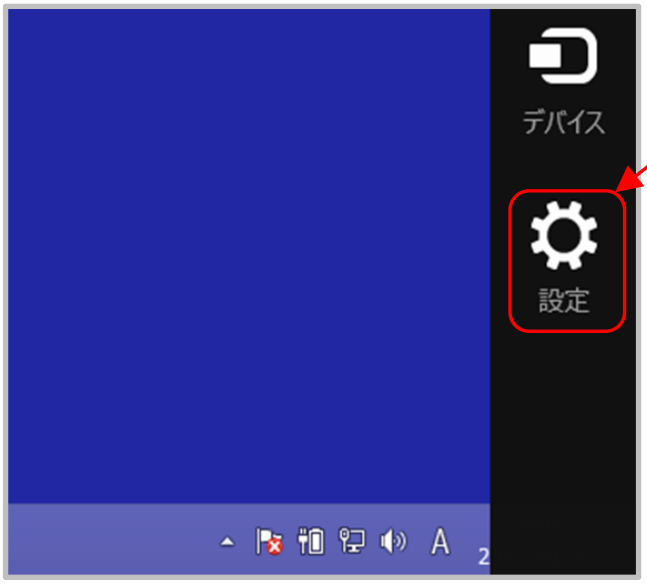


①　【デスクトップ】をクリックしてください。

②【デスクトップ】画面

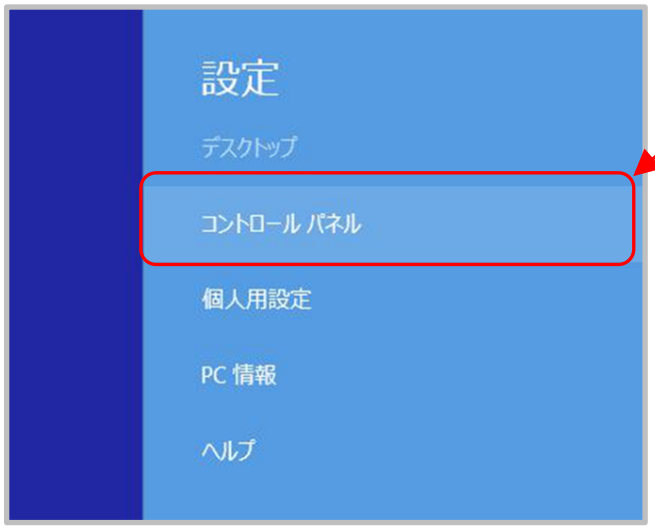
② 画面右上角にマウスポインタを移動してください。

③【チャームバー】画面



③ 【設定】をクリックしてください。

④【設定】画面



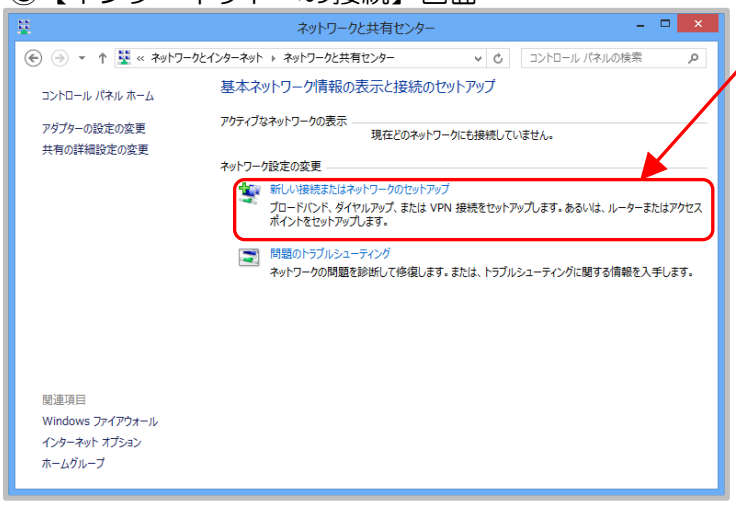
④　【コントロールパネル】をクリックしてください。

⑤【コントロールパネル】画面

⑤　【ネットワークの状態とタスクの表示】をクリックしてください。

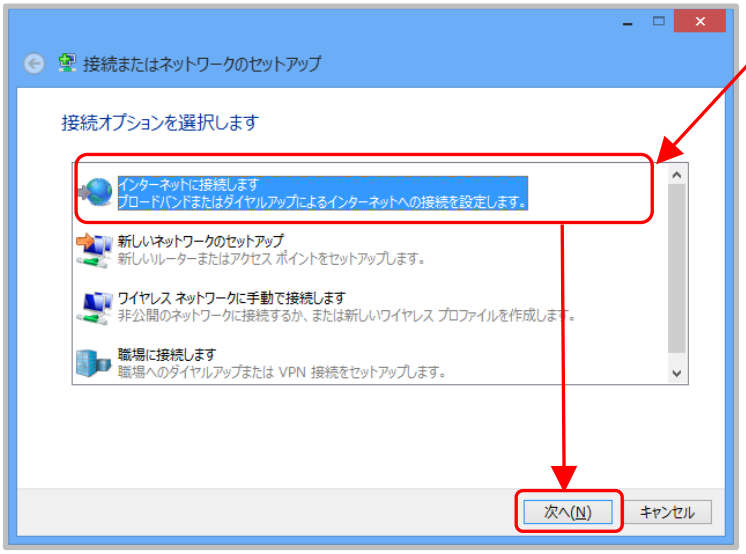
※　この表示状態は、カテゴリ表示です。その他の表示の場合は、【表示方法】をクリックし、カテゴリ表示に切り替えてください。

⑥【インターネットへの接続】画面



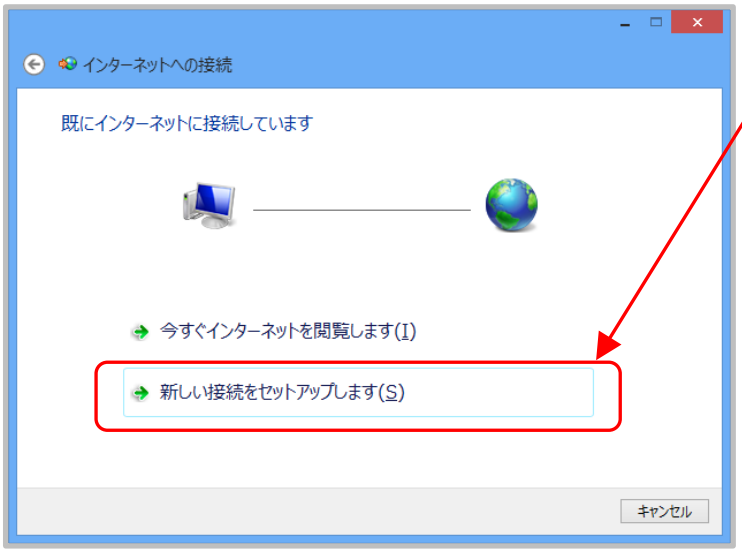
⑥ 【新しい接続またはネットワークのセットアップ】をクリックしてください。

⑦【接続またはネットワークのセットアップ】画面



⑦ 【インターネットに接続します】を選択し、次へをクリックしてください。

⑧【インターネットへの接続】画面



⑧　【新しい接続をセットアップします】をクリックしてください。

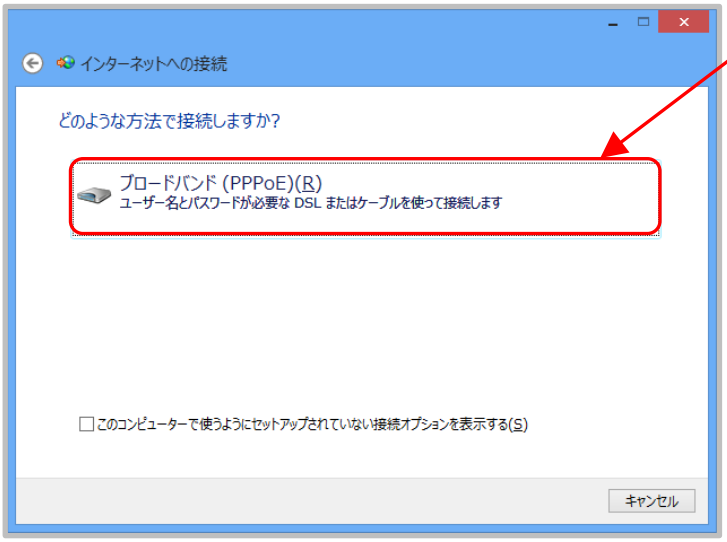
※　この画面が表示されない場合は、手順⑨へ進んでください。

⑨【インターネットへの接続】画面

⑨　【いいえ、新しい接続を作成します】を選択し、次へをクリックしてください。

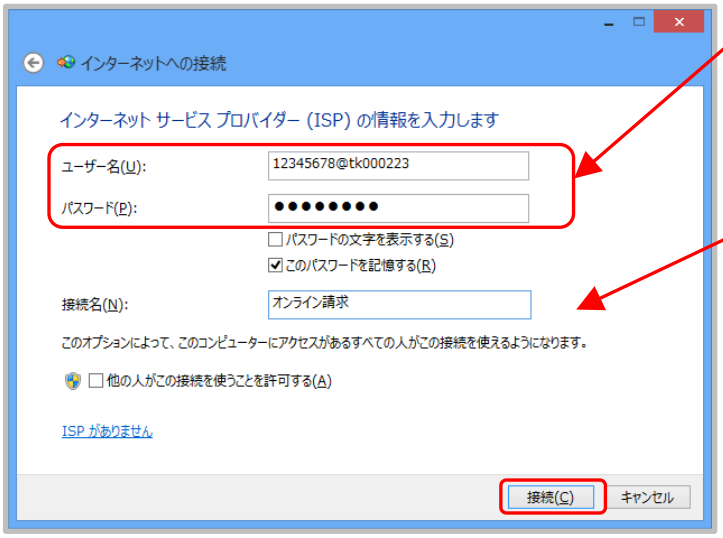
※　この画面が表示されない場合は、手順⑩へ進んでください。

⑩【インターネットへの接続】画面



⑩　【ブロードバンド（PPPoE)】をクリックしてください。

⑪【インターネットへの接続】画面



⑪　接続に必要な情報を入力し、【このパスワードを記憶する】にチェックを入れてください。

【接続名】には「オンライン請求」と入力し、接続をクリックしてください。

※　「ユーザー名」、「パスワード」は、同封の「健診・保健指導ユーザ設定情報（回線接続に関する情報）」に記載されている「ネットワークＩＤ」、「ネットワークパスワード」を半角英数字で入力します。

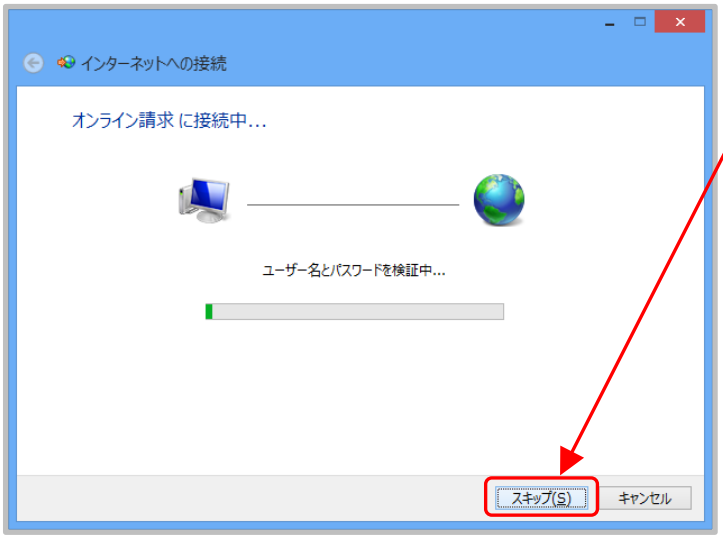
※ ネットワークＩＤ、ネットワークパスワードに含まれているアルファベットは、大文字と小文字に注意して、半角文字で入力してください。

（例）

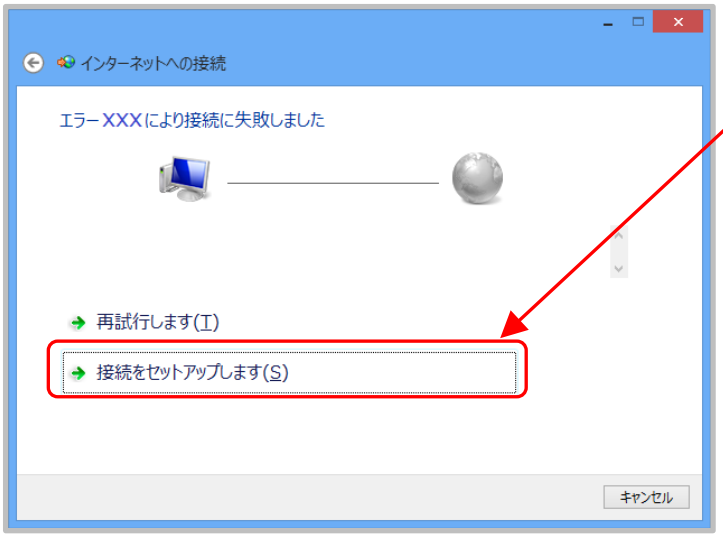
ネットワークＩＤ：**12345678@tk123456**（数字８桁＋@＋tk 又は os＋数字６桁）

ネットワークパスワード：**A1b2C3d4**（数字と大小英文字８桁の組合せ）

⑫【インターネットへの接続】画面

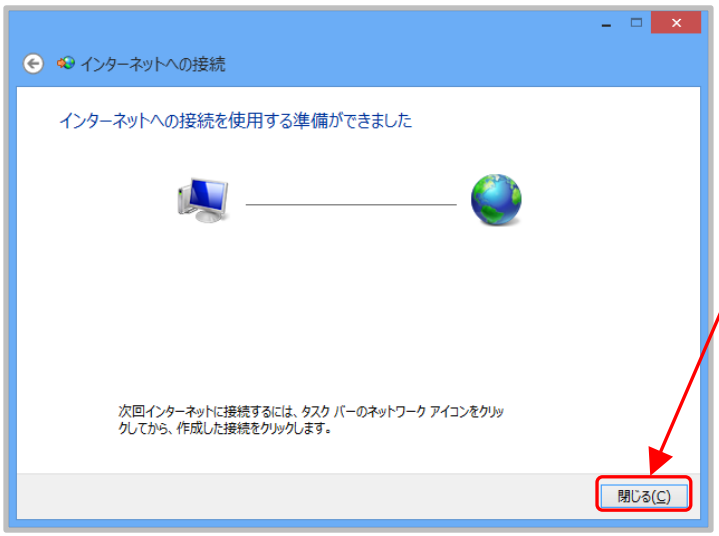


⑫ スキップをクリックしてください。



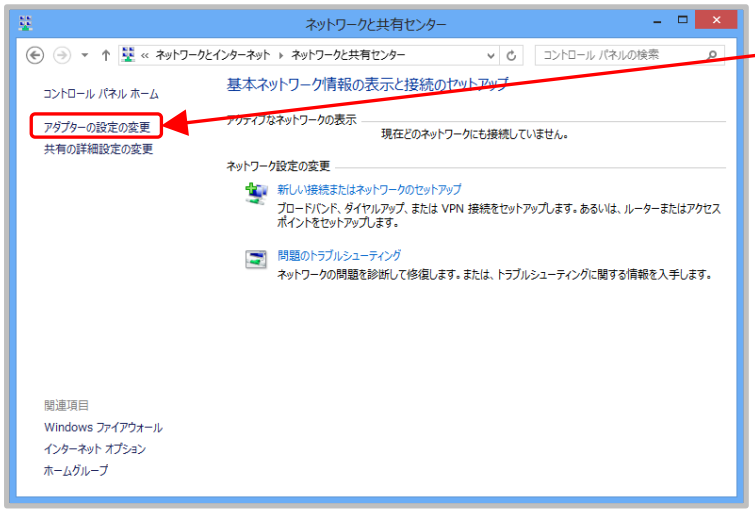
※ 「エラーＸＸＸにより接続に失敗しました」画面が表示された場合は、【接続をセットアップします】をクリックしてください。

⑬【インターネットへの接続】画面



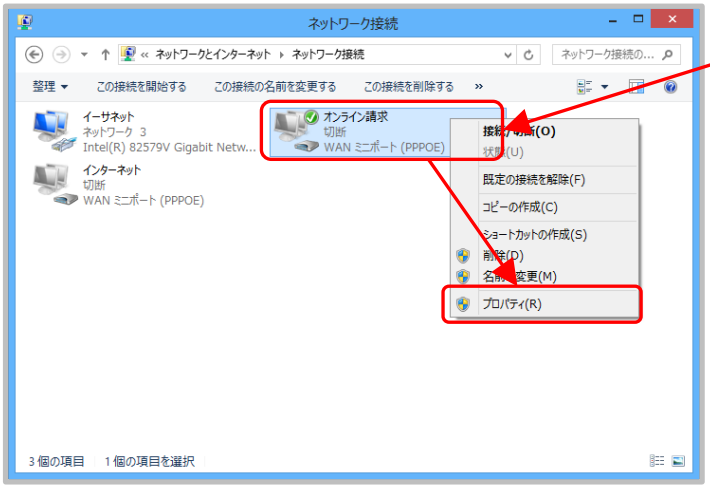
⑬ 閉じるをクリックしてください。

⑭【ネットワークと共有センター】画面



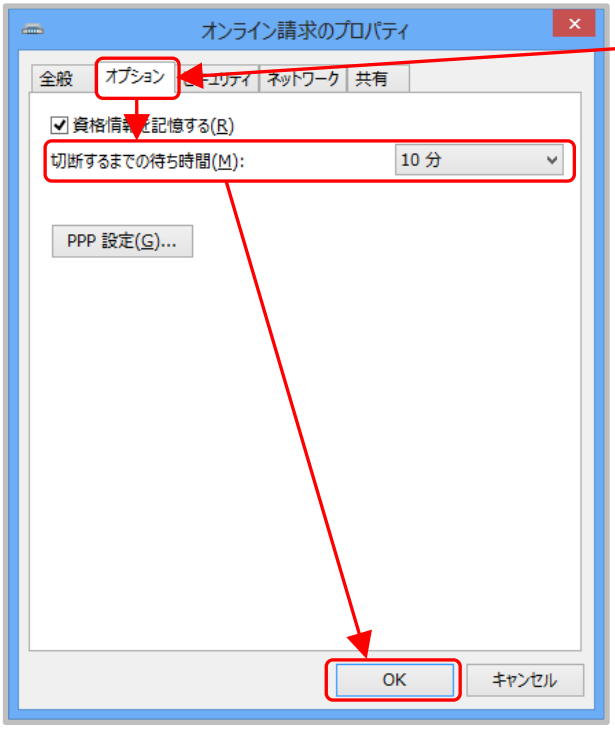
⑭ 【アダプターの設定の変更】をクリックしてください。

⑮【ネットワーク接続】画面



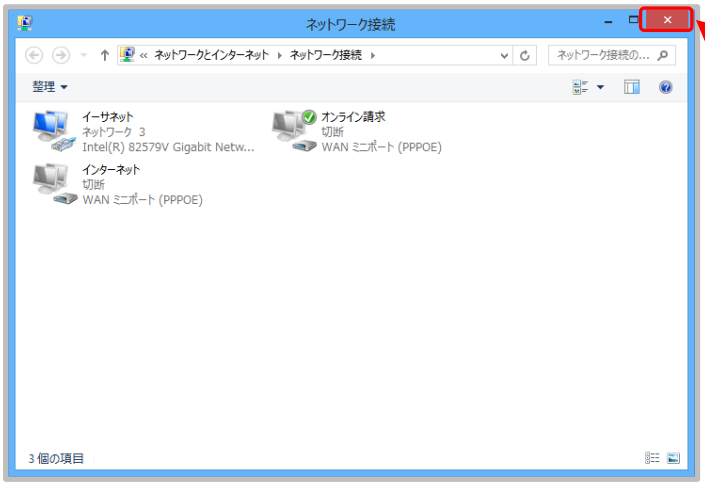
⑮ オンライン請求の枠内で右クリックし、【プロパティ】を選択してください。

⑯【オンライン請求のプロパティ】画面



⑯ 【オプション】タブを選択し、【切断するまでの待ち時間】を 10 分に設定し、OK をクリックしてください。

⑰【ネットワーク接続】画面



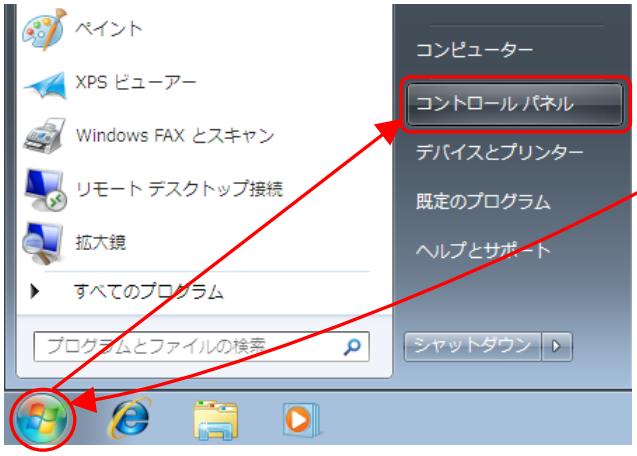
⑰　右上の☒（閉じる）をクリックして、デスクトップに表示されている画面をすべて閉じてください。

以上でネットワーク接続の設定は完了です。

２．１．３　Ｗｉｎｄｏｗｓ ７（Ｓｅｒｖｅｒ ２００８ Ｒ２）の場合

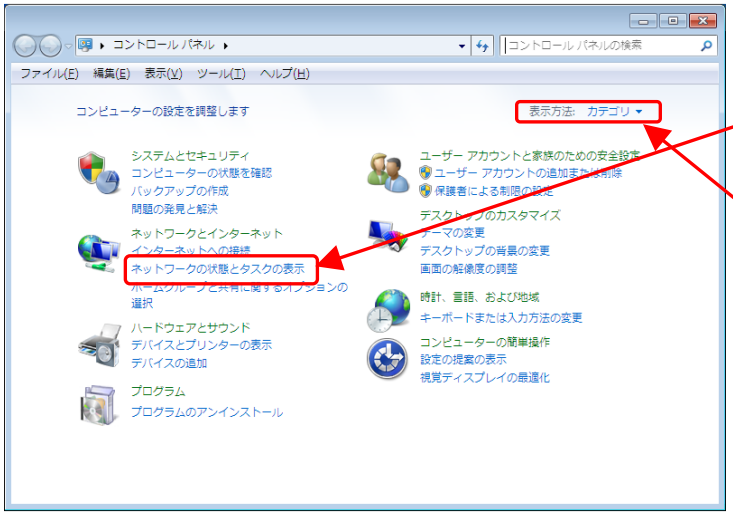
ここでは、Windows７の「接続またはネットワークのセットアップ」で、「フレッツ 光ネクスト」または「フレッツ・ADSL」回線を利用してＩＰ－ＶＰＮ接続する設定手順例について説明します。

①【Windows】画面



① 【スタート】－【コントロールパネル】をクリックしてください。

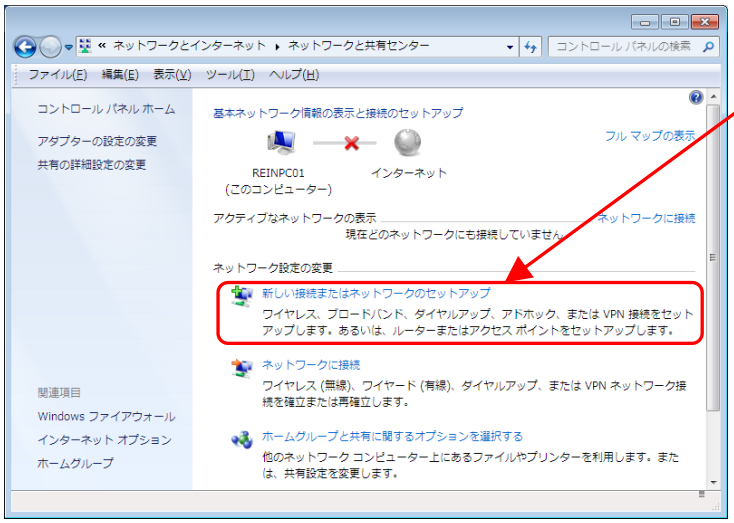
②【コントロールパネル】画面



② 【ネットワークの状態とタスクの表示】をクリックしてください。

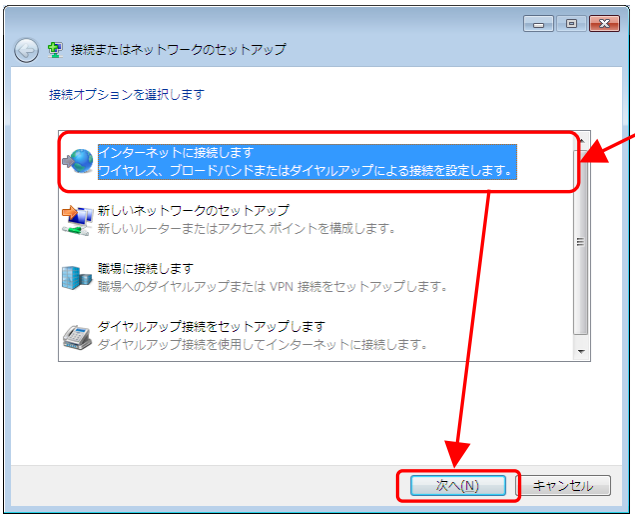
※ この表示状態は、カテゴリ表示です。その他の表示の場合は、【表示方法】をクリックし、カテゴリ表示に切り替えてください。

③【ネットワークと共有センター】画面



③ 【新しい接続またはネットワークのセットアップ】をクリックしてください。

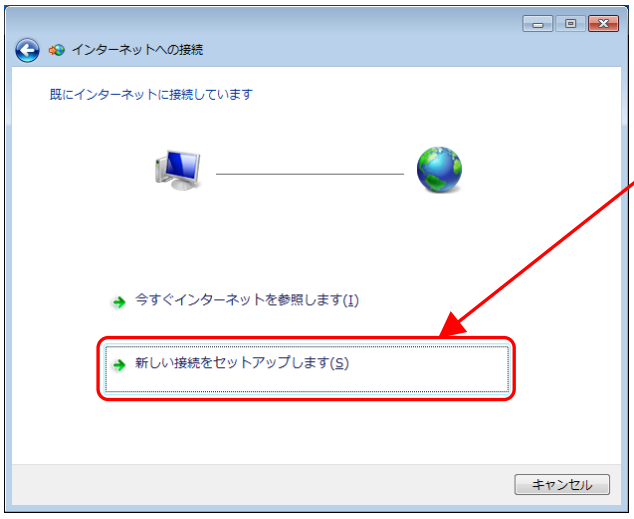
④【接続またはネットワークのセットアップ】画面



④　【インターネットに接続します】を選択し、次へをクリックしてください。

※　実際には、オンライン請求用のＩＰ-ＶＰＮ網に接続し、インターネットには接続されません。

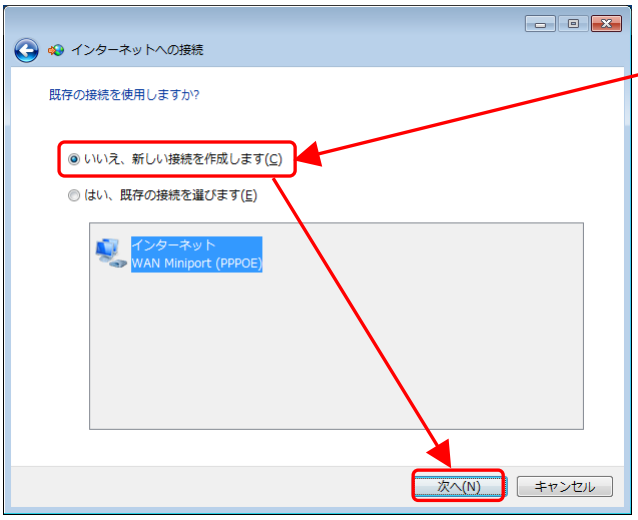
⑤【インターネットへの接続】画面



⑤　【新しい接続をセットアップします】をクリックしてください。

※　この画面が表示されない場合は、⑥へ進んでください。

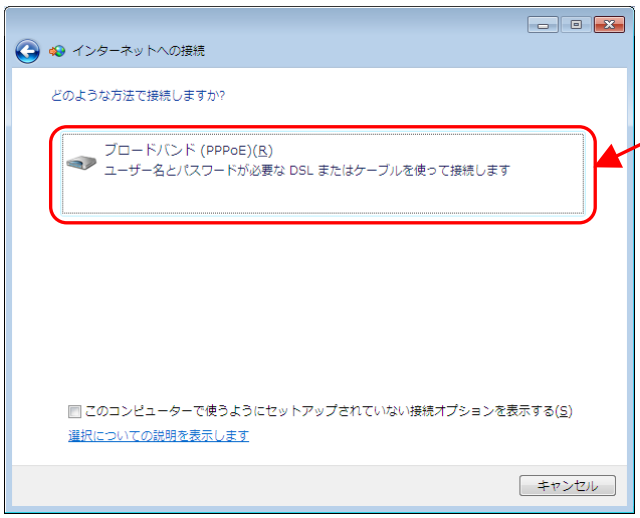
⑥【インターネットへの接続】画面



⑥　【いいえ、新しい接続を作成します】を選択し、次へをクリックしてください。

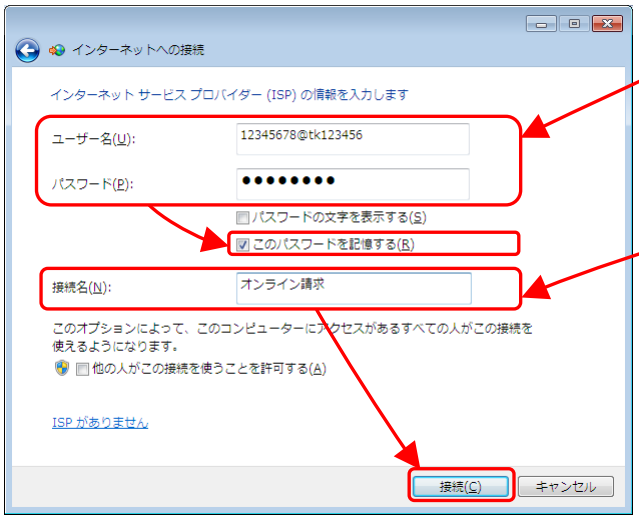
※　この画面が表示されない場合は、⑦へ進んでください。

⑦【インターネットへの接続】画面



⑦　【ブロードバンド（PPPoE)】をクリックしてください。

⑧【インターネットへの接続】画面



⑧　接続に必要な情報を入力し、【このパスワードを記憶する】にチェックを入れてください。

【接続名】には「オンライン請求」と入力し、接続をクリックしてください。

※　「ユーザー名」、「パスワード」は、同封の「健診・保健指導ユーザ設定情報（回線接続に関する情報）」に記載されている「ネットワークＩＤ」、「ネットワークパスワード」を半角英数字で入力します。

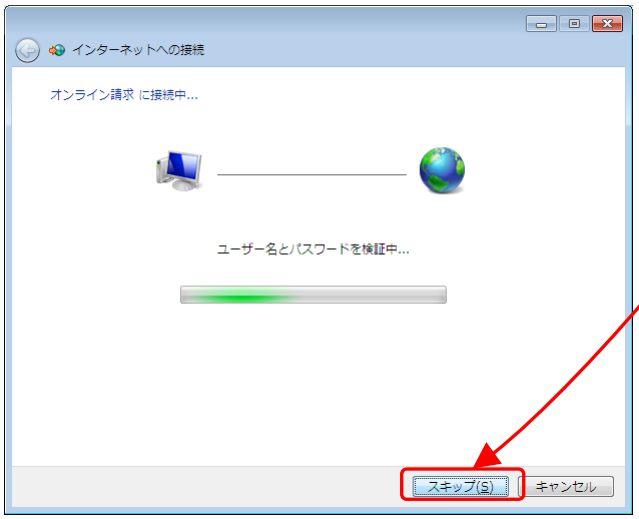
※ ネットワークＩＤ、ネットワークパスワードに含まれているアルファベットは、大文字と小文字に注意して、半角文字で入力してください。

（例）

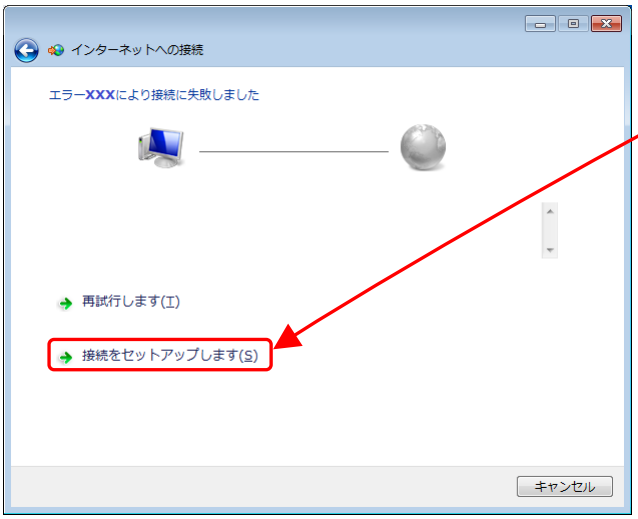
ネットワークＩＤ：**12345678@tk123456**（数字８桁＋@＋tk 又は os＋数字６桁）

ネットワークパスワード：**A1b2C3d4**（数字と大小英文字８桁の組合せ）

⑨【インターネットへの接続】画面

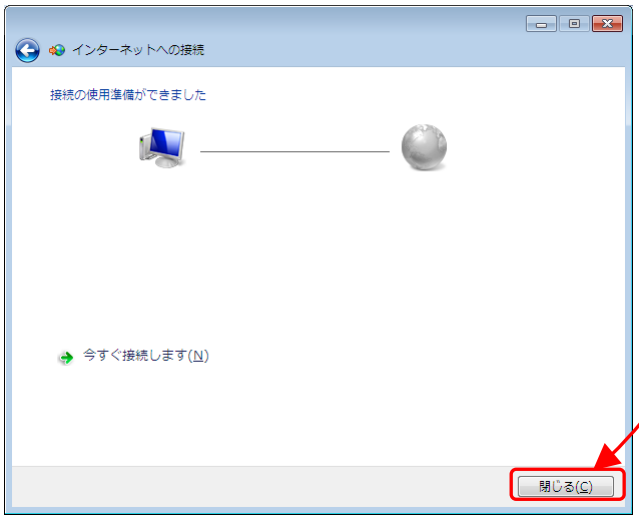


⑨ スキップをクリックしてください。



※ 「エラーXXX により接続に失敗しました」画面が表示された場合は、【接続をセットアップします】をクリックしてください。

⑩【インターネットへの接続】画面

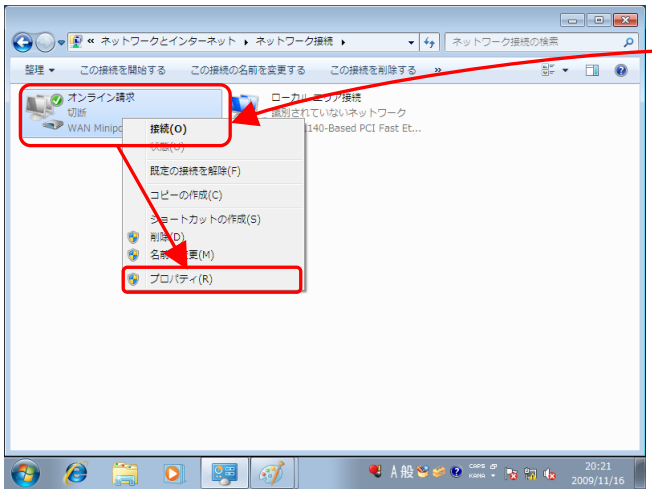


⑩　閉じるをクリックしてください。

⑪【ネットワークと共有センター】画面

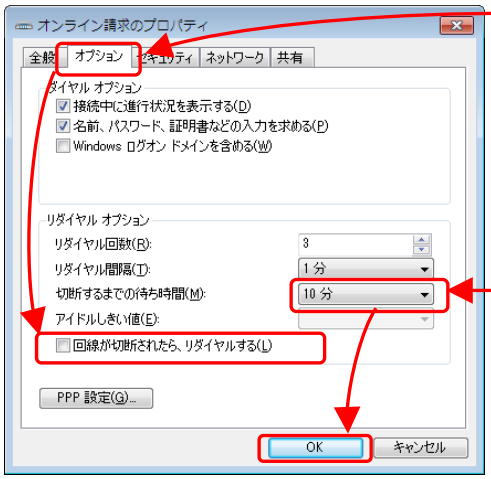
⑪　【アダプターの設定の変更】をクリックしてください。

⑫【ネットワーク接続】画面



⑫ オンライン請求の枠内で右クリックし、【プロパティ】を選択してください。

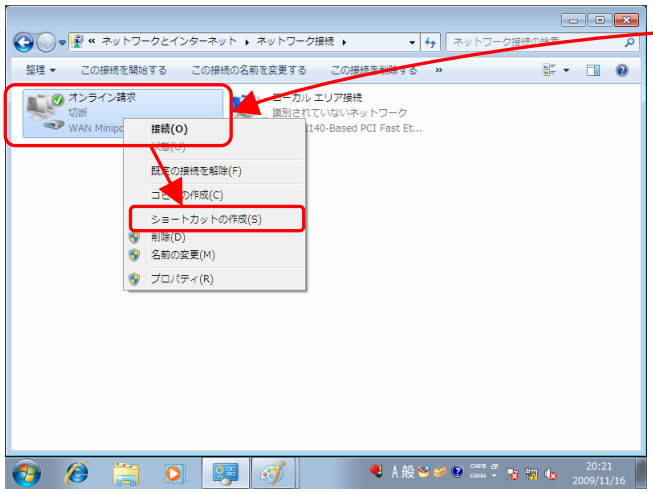
⑬【オンライン請求のプロパティ】画面



⑬ 【オプション】タブを選択し、【回線が切断されたら、リダイヤルする】のチェックをはずしてください。

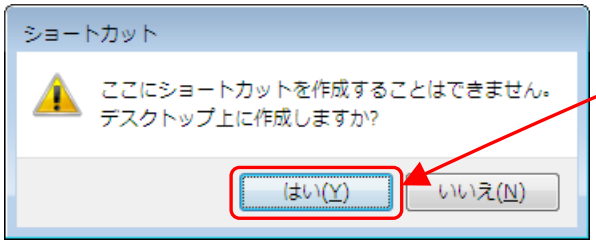
【切断するまでの待ち時間】を 10 分に設定し、OK をクリックしてください。

⑭【ネットワーク接続】画面



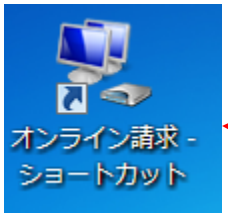
⑭ オンライン請求の枠内で右クリックし、【ショートカットの作成】を選択してください。

⑮【ショートカット】画面



⑮ はいをクリックし、右上の×（閉じる）をクリックしてデスクトップに表示しているウインドウをすべて閉じてください。

⑯【オンライン請求-ショートカット】アイコン



⑯ デスクトップ上に、「オンライン請求・ショートカット」アイコンが作成されています。

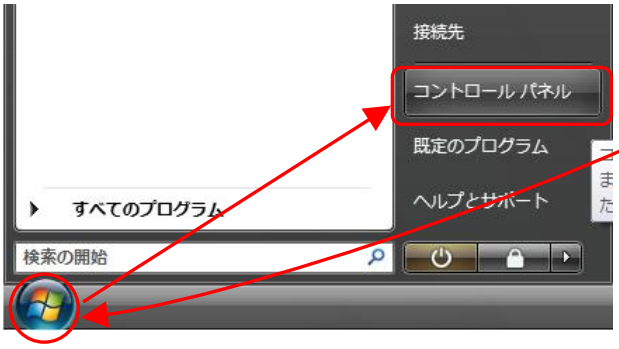
※ アイコンは、バージョン等によって異なる場合があります。

以上でネットワークの接続設定は完了です。

２．１．４　Ｗｉｎｄｏｗｓ Ｖｉｓｔａの場合

ここでは、Windows Vista の「接続またはネットワークのセットアップ」で、「フレッツ 光ネクスト」または「フレッツ・ADSL」回線を利用してＩＰ－ＶＰＮ接続する設定手順例について説明します。

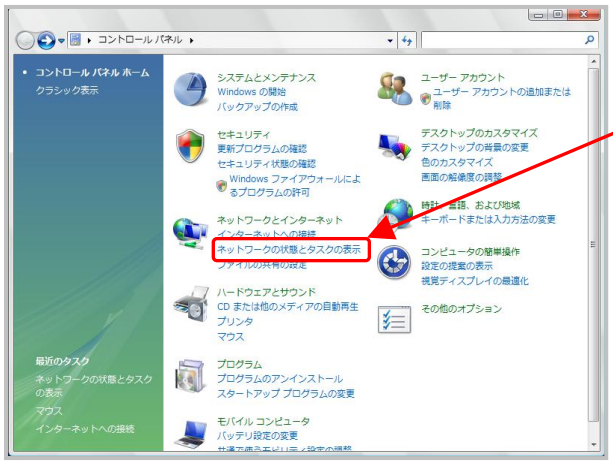
①【Windows】画面



①　【スタート】－【コントロールパネル】をクリックしてください。

※　スタートメニューの表示をクラシックスタートメニューにしている場合は、【スタート】ボタンをクリックし、【設定】－【コントロールパネル】を選択してください。

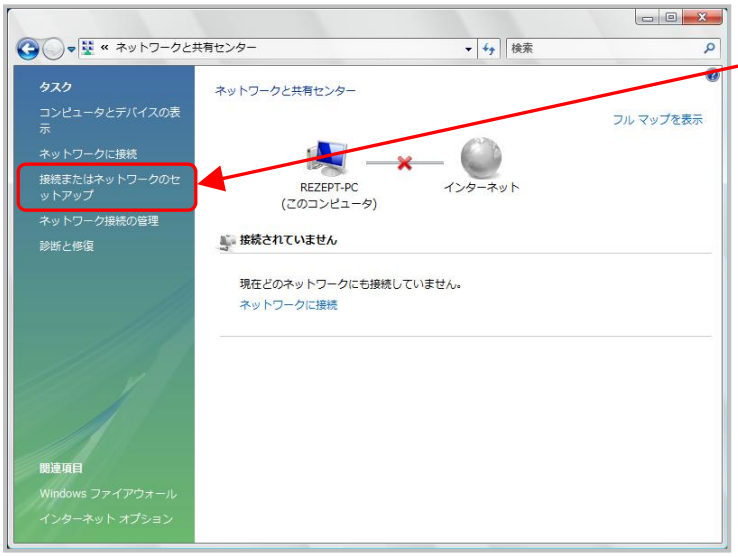
②【コントロールパネル】画面



②　【ネットワークの状態とタスクの表示】をクリックしてください。

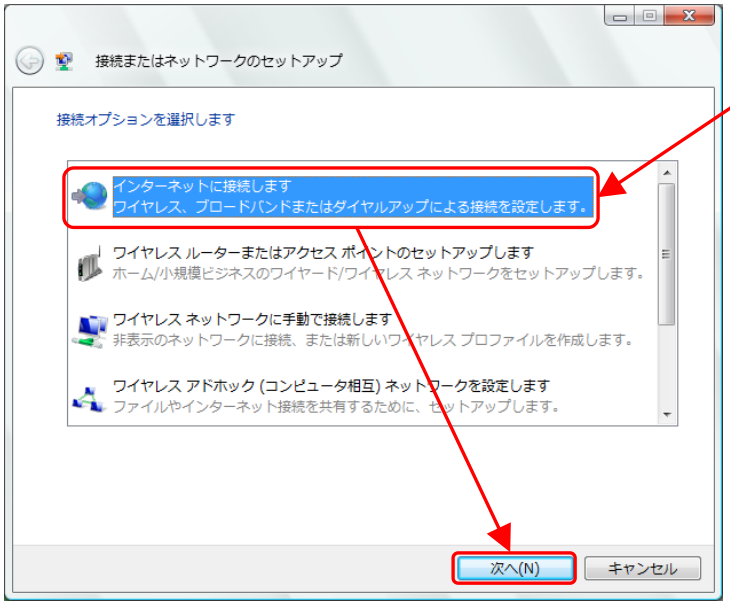
※　この表示状態は、カテゴリ表示です。クラシック表示の場合は、【コントロールパネルホーム】をクリックし、表示状態を切り替えてください。

③【ネットワークと共有センター】画面



③　【接続またはネットワークのセットアップ】をクリックしてください。

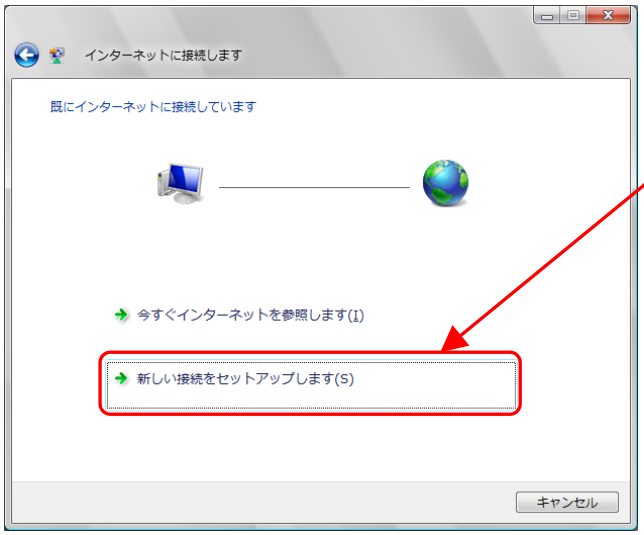
④【接続またはネットワークのセットアップ】画面



④　【インターネットに接続します】を選択し、次へをクリックしてください。

※　実際には、オンライン請求用のＩＰ-ＶＰＮ網に接続し、インターネットには接続されません。

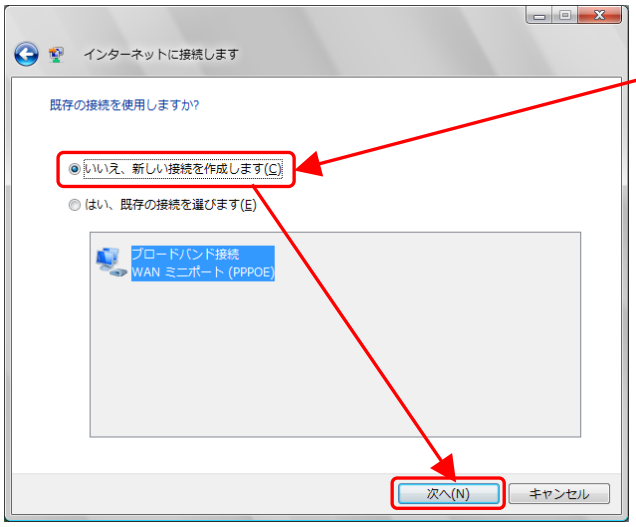
⑤【インターネットへの接続】画面



⑤　【新しい接続をセットアップします】をクリックしてください。

※　この画面が表示されない場合は、⑥へ進んでください。

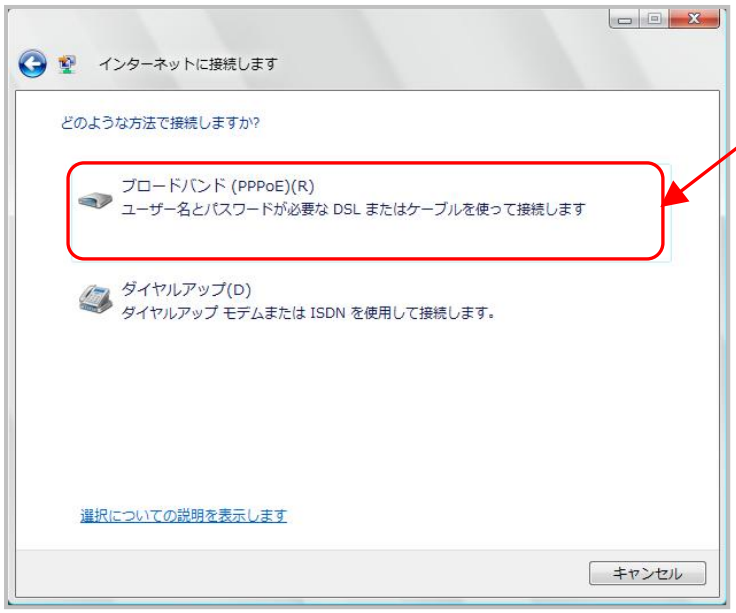
⑥【インターネットへの接続】画面



⑥　【いいえ、新しい接続を作成します】を選択し、次へをクリックしてください。

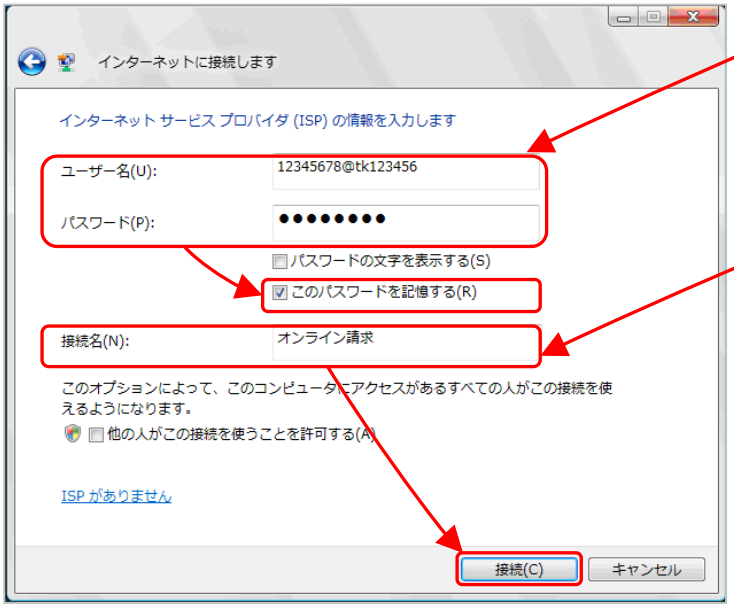
※　この画面が表示されない場合は、⑦へ進んでください。

⑦【インターネットに接続します】画面



⑦　【ブロードバンド（PPPoE）】をクリックしてください。

⑧【インターネットに接続します】画面



⑧　接続に必要な情報を入力し、【このパスワードを記憶する】にチェックを入れてください。

【接続名】には「オンライン請求」と入力し、接続をクリックしてください。

※　「ユーザー名」、「パスワード」は、同封の「健診・保健指導ユーザ設定情報（回線接続に関する情報）」に記載されている「ネットワークＩＤ」、「ネットワークパスワード」を半角英数字で入力します。

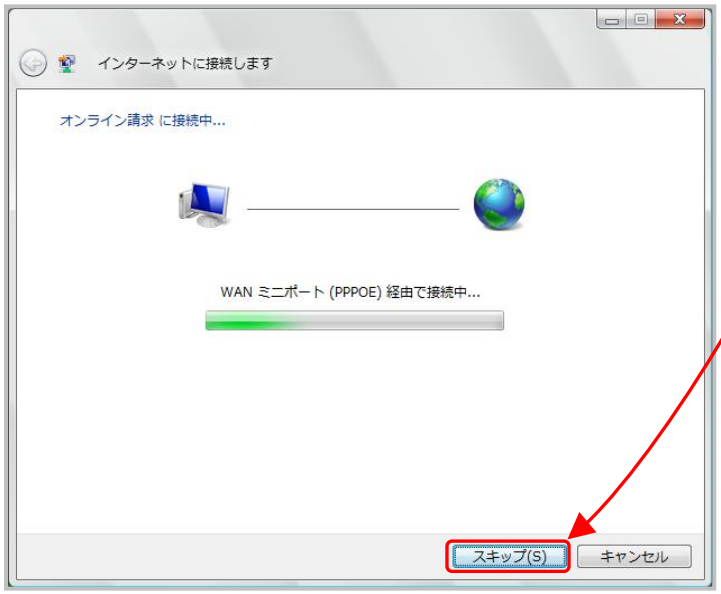
※ ネットワークＩＤ、ネットワークパスワードに含まれているアルファベットは、大文字と小文字に注意して、半角文字で入力してください。

（例）

ネットワークＩＤ：**12345678@tk123456**（数字８桁＋@＋tk 又は os＋数字６桁）

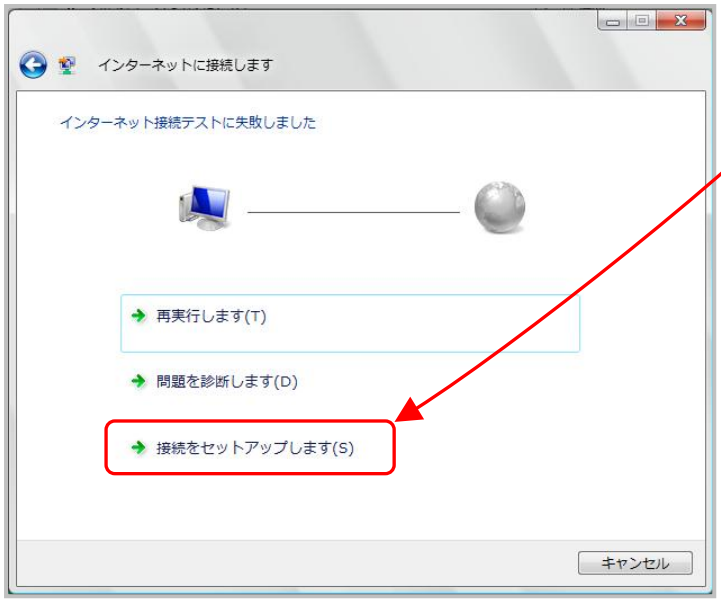
ネットワークパスワード：**A1b2C3d4**（数字と大小英文字８桁の組合せ）

⑨【インターネットに接続します】画面



⑨ スキップをクリックしてください。

⑩【インターネットに接続します】画面



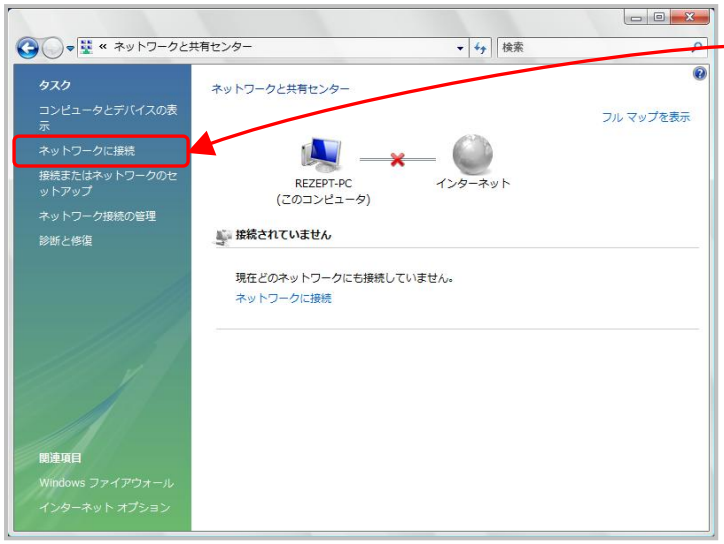
⑩ 【接続をセットアップします】をクリックしてください。

⑪【インターネットに接続します】画面

⑪ 閉じるをクリックしてください。

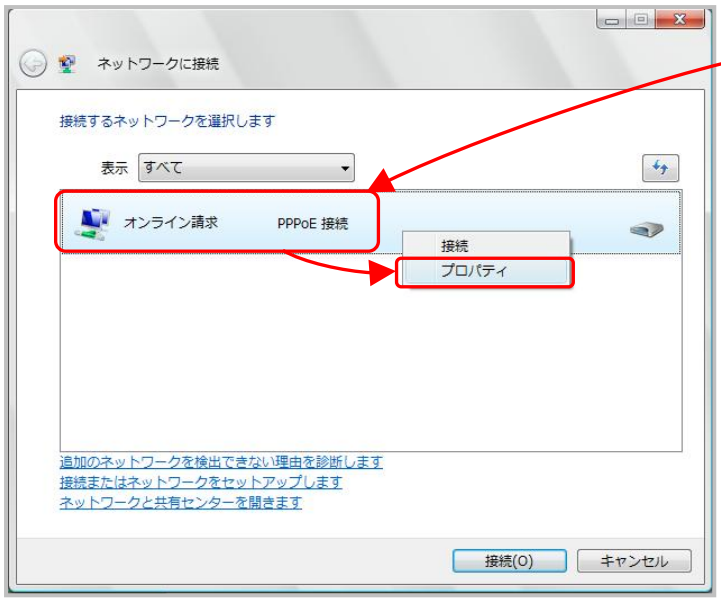
※ 【ネットワークの場所の設定】画面が表示された場合は、キャンセルをクリックしてください。

⑫【ネットワークと共有センター】画面



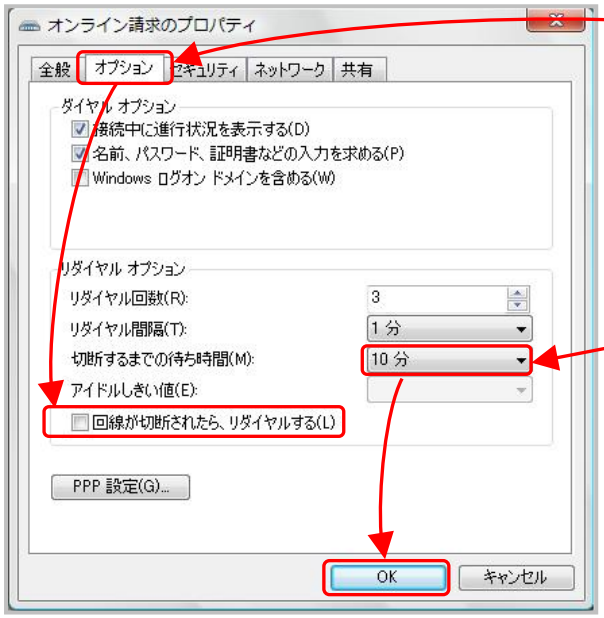
⑫ 【ネットワークに接続】をクリックしてください。

⑬【ネットワークに接続】画面



⑬ オンライン請求の枠内で右クリックし、【プロパティ】を選択してください。

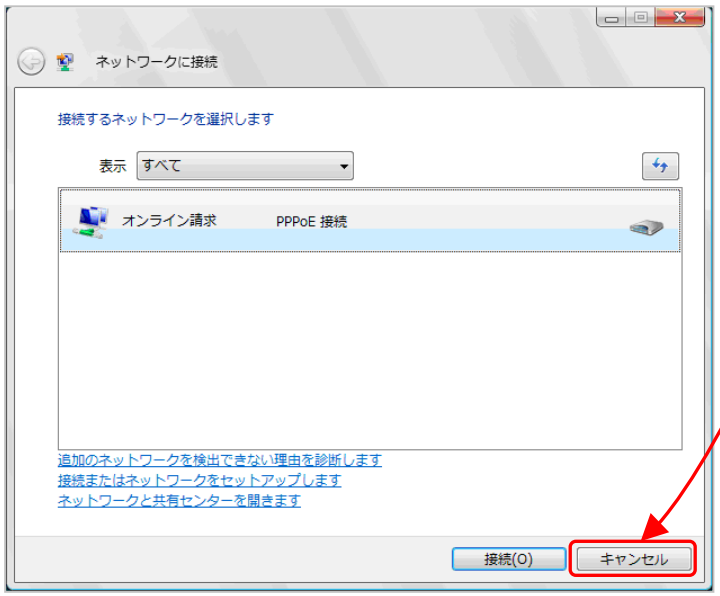
⑭【オンライン請求のプロパティ】画面



⑭ 【オプション】タブを選択し、【回線が切断されたら、リダイヤルする】のチェックをはずしてください。

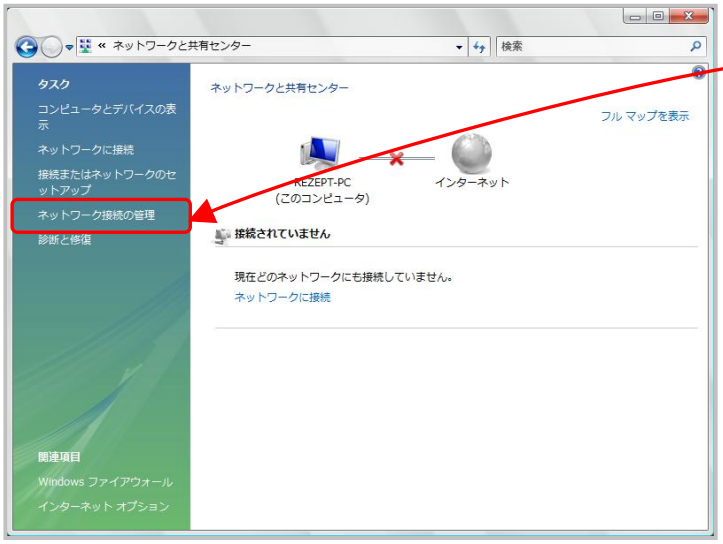
【切断するまでの待ち時間】を 10 分に設定し、OK をクリックしてください。

⑮【ネットワークに接続】画面



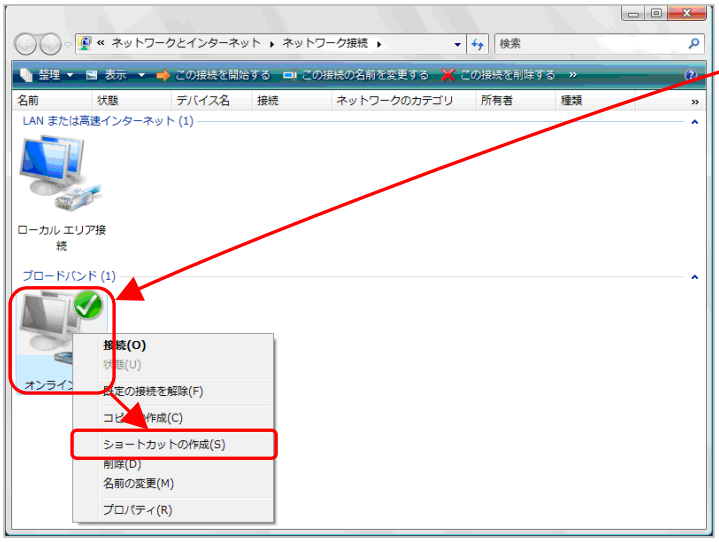
⑮ キャンセルをクリックしてください。

⑯【ネットワークと共有センター】画面



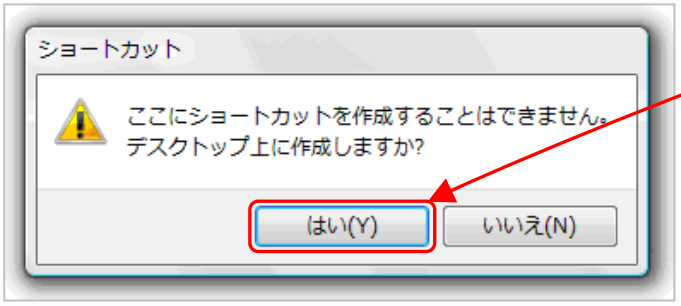
⑯ 【ネットワーク接続の管理】をクリックしてください。

⑰【ネットワーク接続】画面



⑰ オンライン請求の枠内で右クリックし、【ショートカットの作成】を選択してください。

⑱【ショートカット】画面



⑱ はいをクリックし、右上の×（閉じる）をクリックしてデスクトップに表示しているウインドウをすべて閉じてください。

⑲【オンライン請求-ショートカット】アイコン

⑲ デスクトップ上に、「オンライン請求・ショートカット」アイコンが作成されています。

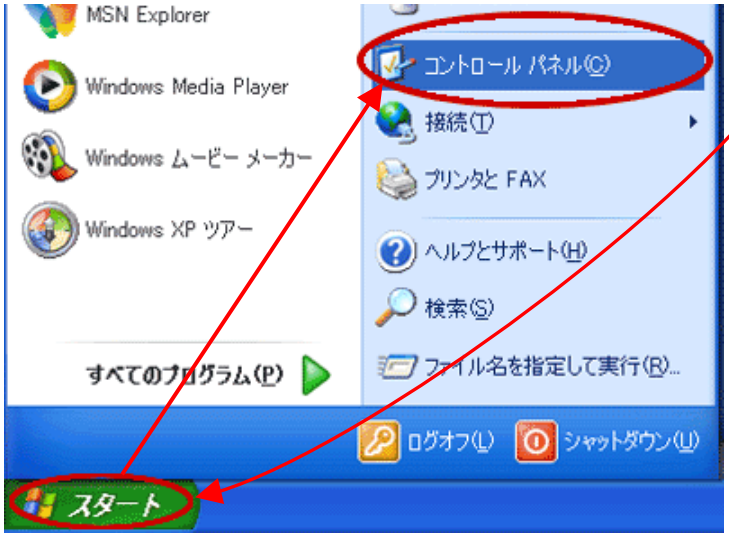
※ アイコンは、バージョン等によって異なる場合があります。

以上でネットワークの接続設定は完了です。

２．１．５　Ｗｉｎｄｏｗｓ ＸＰの場合

ここでは、Windows XP の「新しい接続ウィザード」で、「フレッツ 光ネクスト」または「フレッツ・ADSL」回線を利用してＩＰ－ＶＰＮ接続する設定手順例について説明します。

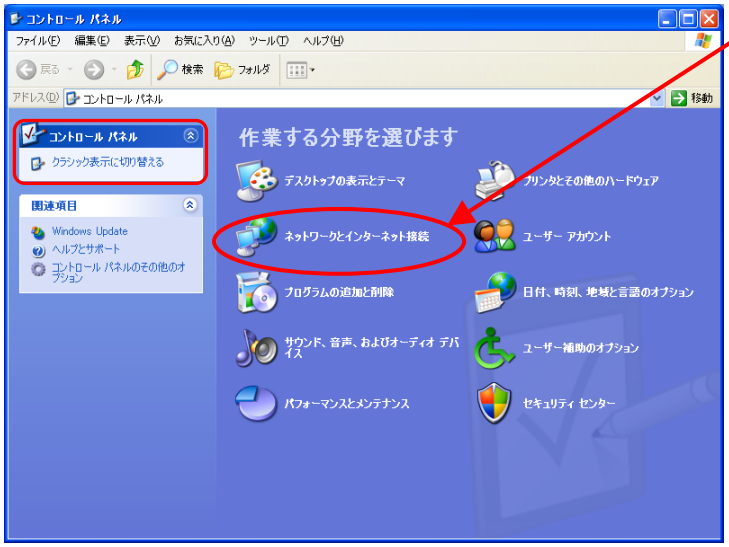
①【Ｗｉｎｄｏｗｓ】画面



① 【スタート】－【コントロールパネル】をクリックしてください。

※ スタートメニューの表示をクラシックスタートメニューにしている場合は、【スタート】をクリックし、【設定】－【コントロールパネル】を選択してください。

②【コントロールパネル】画面

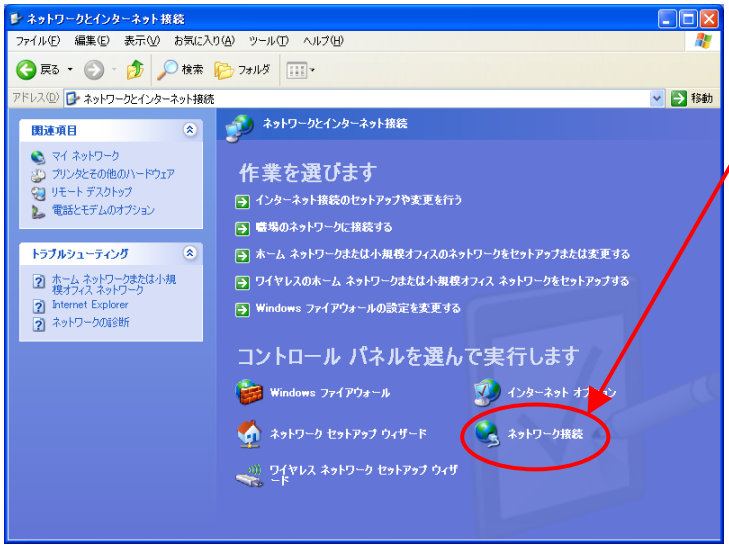


② 【ネットワークとインターネット接続】をクリックしてください。

※ この表示状態は、カテゴリ表示です。クラシック表示の場合は、【カテゴリの表示に切り替える】をクリックし、表示状態を切り替えてください。

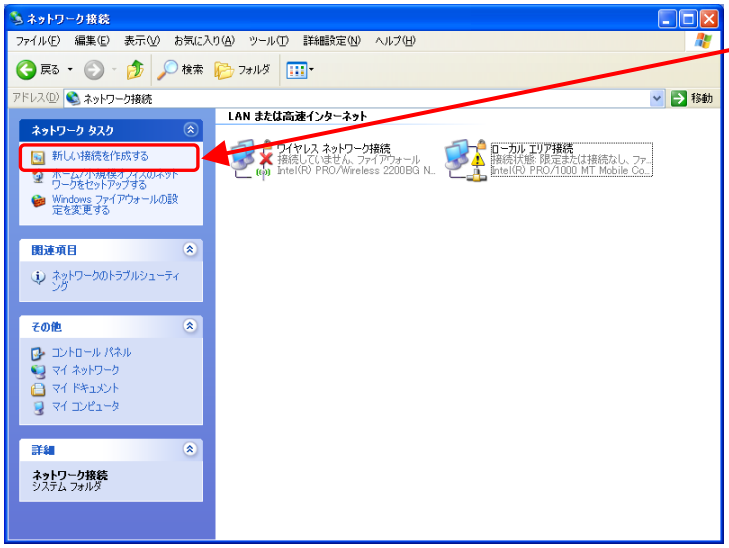
※ 項目名はバージョン等によって異なる場合があります。

③【ネットワークとインターネット接続】画面



③　【ネットワーク接続】をクリックしてください。

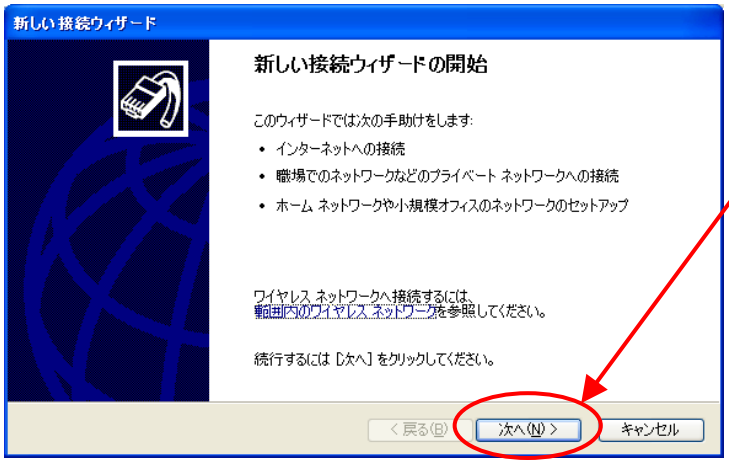
④【ネットワーク接続】画面



④　【新しい接続を作成する】をクリックしてください。

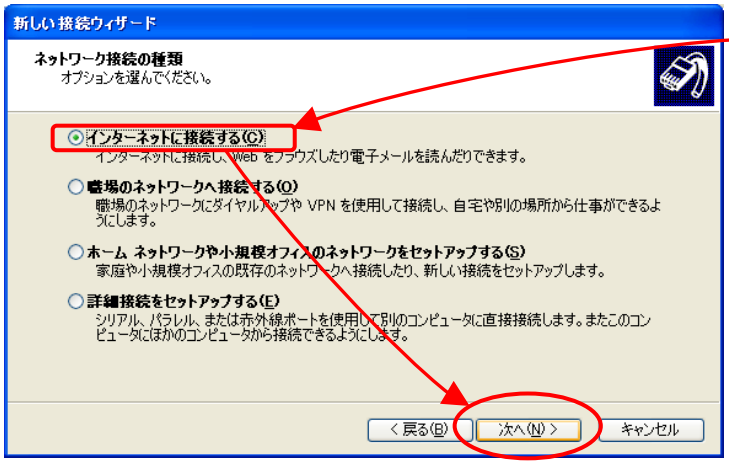
※　項目名はバージョン等によって異なる場合があります。

⑤【新しい接続ウィザード】画面



⑤　次へをクリックしてください。

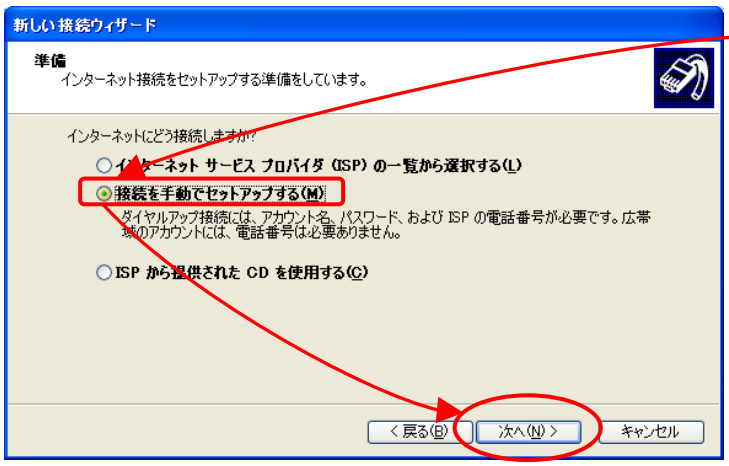
⑥【新しい接続ウィザード】画面



⑥　【インターネットに接続する】を選択し、次へをクリックしてください。

※　実際には、オンライン請求用のＩＰ－ＶＰＮ網に接続し、インターネットには接続されません。

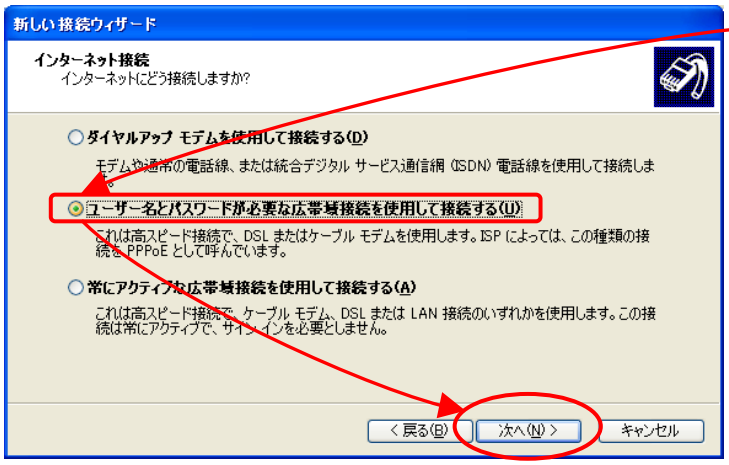
⑦【新しい接続ウィザード】画面



⑦　【接続を手動でセットアップする】を選択し、次へをクリックしてください。

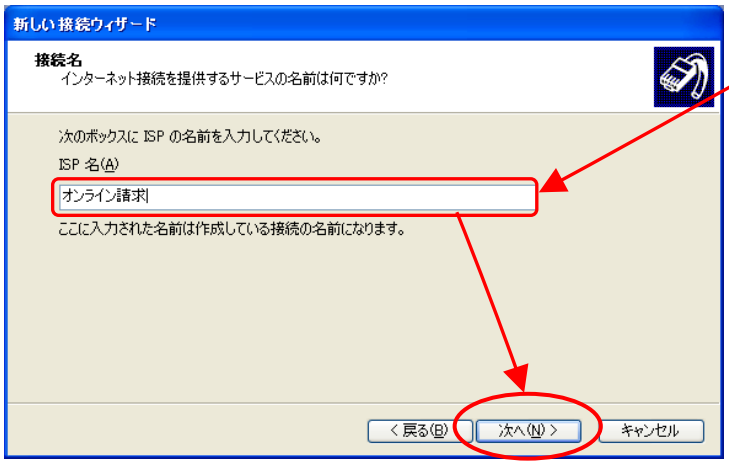
※　バージョン等によっては、この画面が表示されない場合があります。

⑧【新しい接続ウィザード】画面



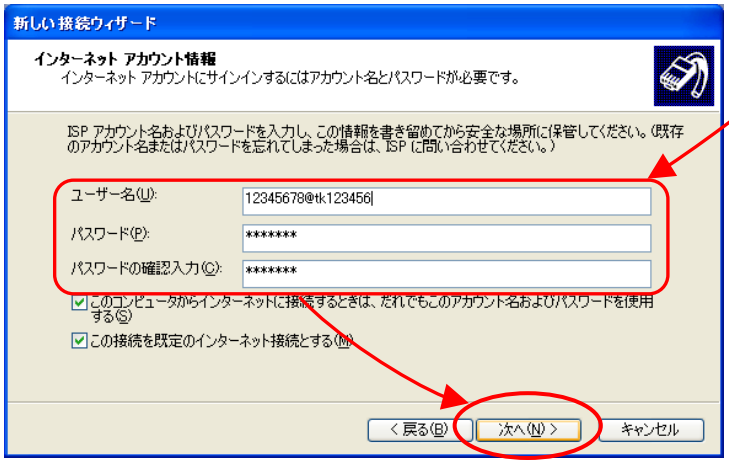
⑧ 【ユーザー名とパスワードが必要な広帯域接続を使用して接続する】を選択し、次へをクリックしてください。

⑨【新しい接続ウィザード】画面



⑨ 【ISP 名】には「オンライン請求」と入力し、次へをクリックしてください。

⑩【新しい接続ウィザード】画面



⑩　接続に必要な情報を入力し、次へをクリックしてください。

※　ユーザー名、パスワードは、同封の「健診・保健指導ユーザ設定情報（回線接続に関する情報）」に記載されている「ネットワークＩＤ」、「ネットワークパスワード」を半角英数字で入力します。

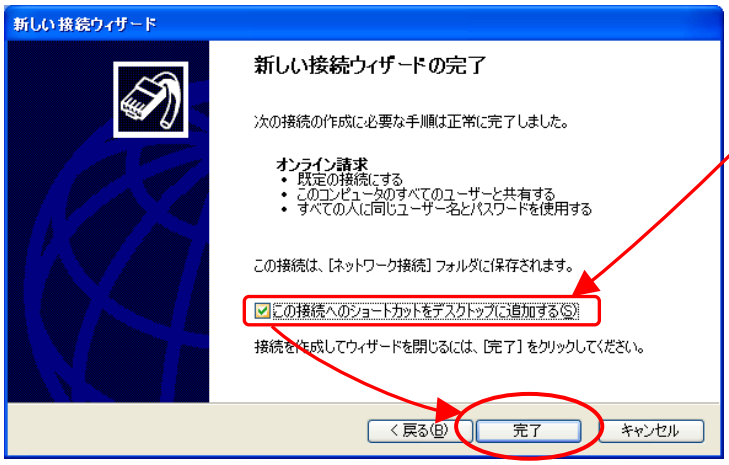
※ ネットワークＩＤ、ネットワークパスワードに含まれているアルファベットは、大文字と小文字に注意して、半角文字で入力してください。

（例）

ネットワークＩＤ：**12345678@tk123456**（数字８桁＋@＋tk 又は os＋数字６桁）

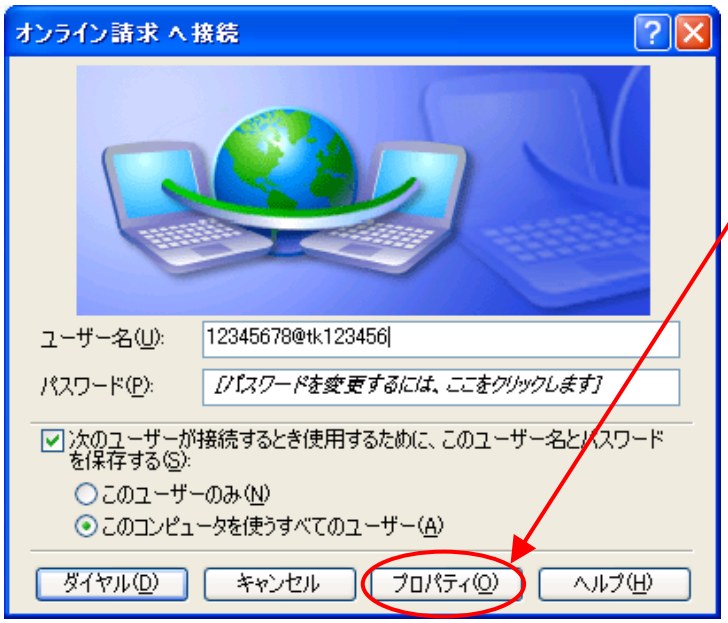
ネットワークパスワード：**A1b2C3d4**（数字と大小英文字８桁の組合せ）

⑪【新しい接続ウィザード】画面



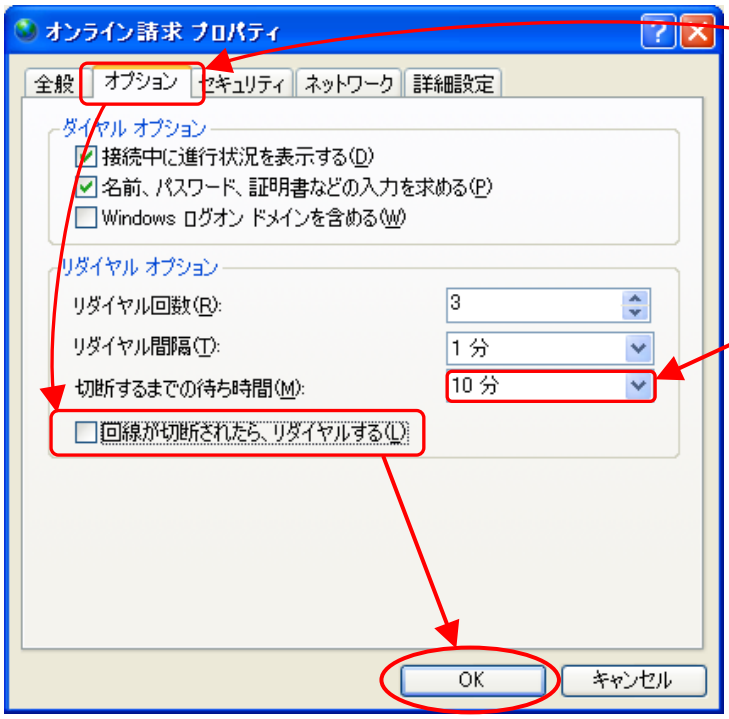
⑪　【この接続へのショートカットをデスクトップに追加する】にチェックをし、完了をクリックしてください。

⑫【オンライン請求へ接続】画面



⑫ プロパティをクリックしてください。

⑬【オンライン請求プロパティ】画面



⑬ 【オプション】タブを選択し、【回線が切断されたら、リダイヤルする】のチェックをはずしてください。

【切断するまでの待ち時間】を 10 分に設定し、OKをクリックしてください。

⑭「オンライン請求」アイコン

⑭　デスクトップ上に、「オンライン請求」アイコンが作成されています。

※　アイコンは、バージョン等によって異なる場合があります。

以上でネットワーク接続の設定は完了です。

２．２　ＩＳＤＮ回線を利用したダイヤルアップ接続

２．２．１　ＴＡを利用する場合（Ｗｉｎｄｏｗｓ　１０）

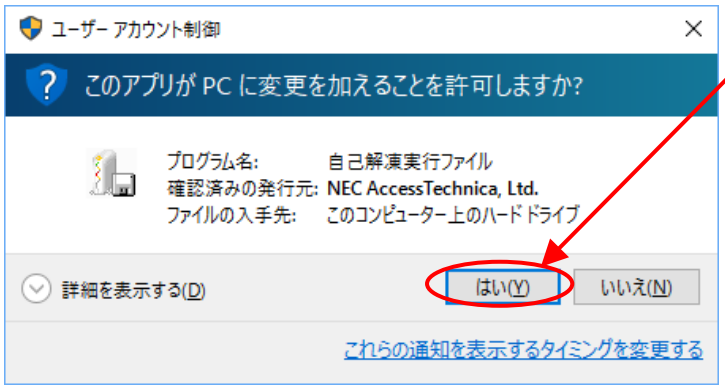
ここでは、AtermIT21L（TA）で、ISDN 回線を利用しダイヤルアップ接続する設定手順例を説明します。他の TA を利用する場合は、各機器の説明書を参照してください。
（Windows Server 2008 R2 SP1、Windows Server 2012 R2 は対応していません。）

※　メーカーサポートサイトより「専用ユーティリティ」をデスクトップにダウンロードしてください。
※　TA に付属している CD-ROM からインストールする場合は、最新版の CD-ROM が必要となります。詳細については、TA メーカーへお問合せください。
※　ユーティリティ（イージーウィザード）のインストールが完了するまで TA とパソコンは USB 接続しないようご注意ください。

① 「itlu160」アイコン

① デスクトップの「itlu160」アイコンをダブルクリックしてください。

② 【ユーザーアカウント制御】画面

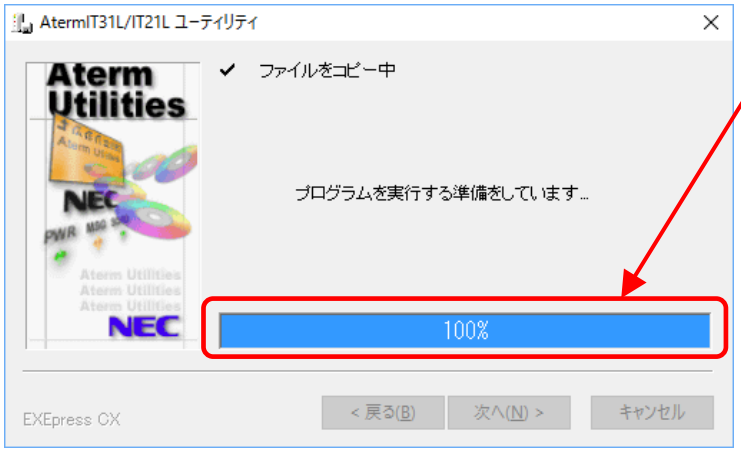


② 「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、はいをクリックしてください。

③【AtermIT31L/IT21L ユーティリティ】画面

③ 次へをクリックしてください。

④【AtermIT31L/IT21L ユーティリティ】画面

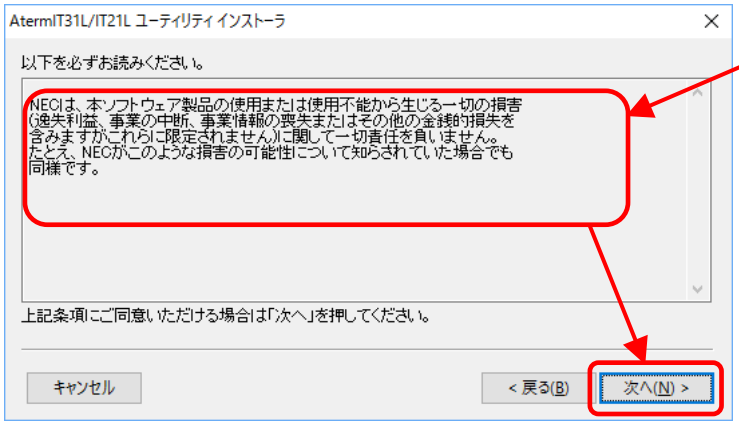


④ 「100%」になるまでお待ちください。

⑤【AtermIT31L/IT21L ユーティリティ インストーラ】画面

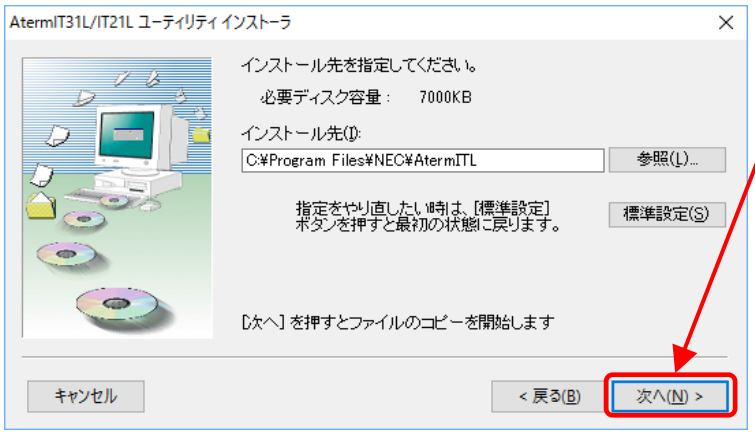
⑤ 次へをクリックしてください。

⑥【AtermIT31L/IT21L ユーティリティ インストーラ】画面



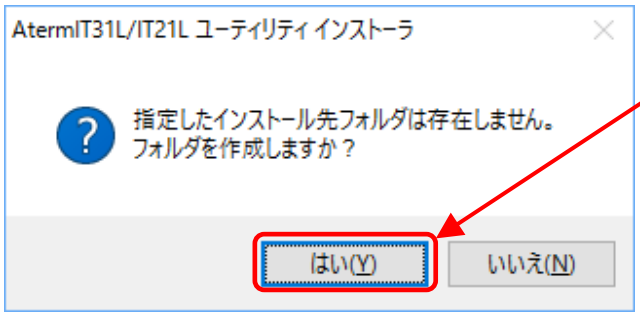
⑥ 同意書をお読みいただき、同意できる場合は、次へをクリックしてください。

⑦【AtermIT31L/IT21L ユーティリティ インストーラ】画面



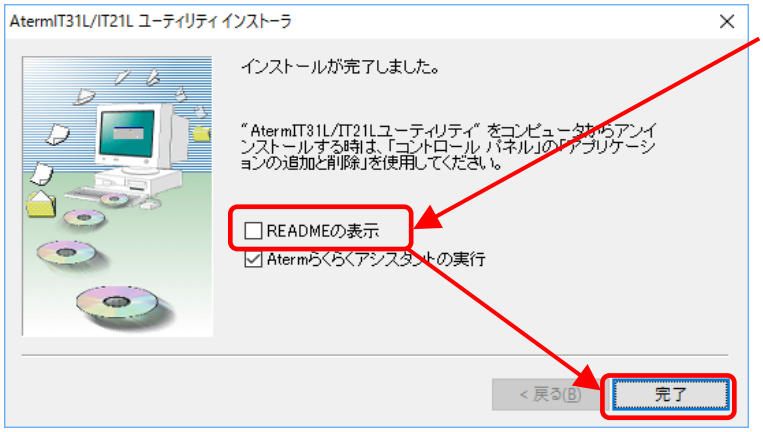
⑦ 次へをクリックしてください。

⑧【AtermIT31L/IT21L ユーティリティ インストーラ】画面



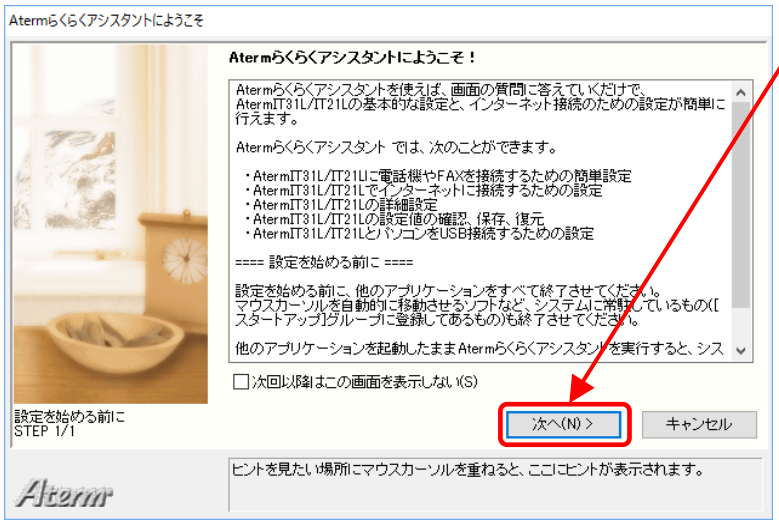
⑧ はいをクリックしてください。

⑨【AtermIT31L/IT21L ユーティリティ インストーラ】画面



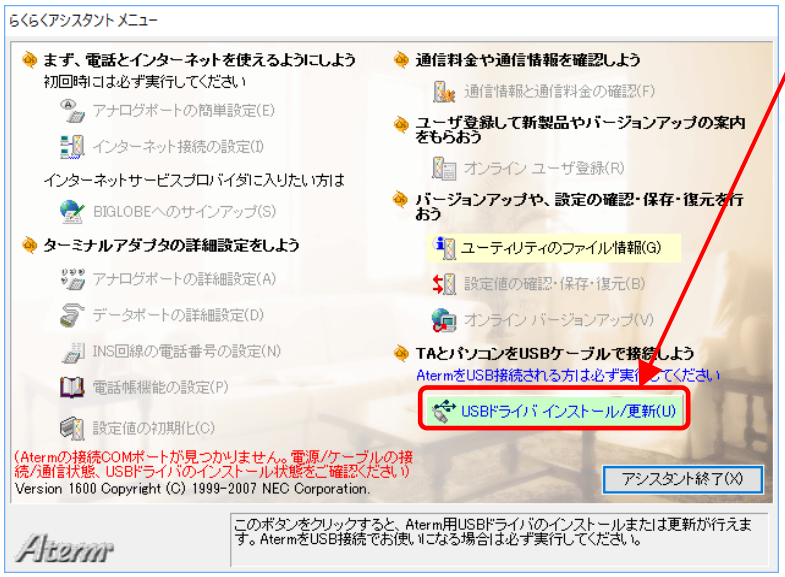
⑨ 【README の表示】のチェックを外し、完了をクリックしてください。

⑩【Aterm らくらくアシスタント】画面



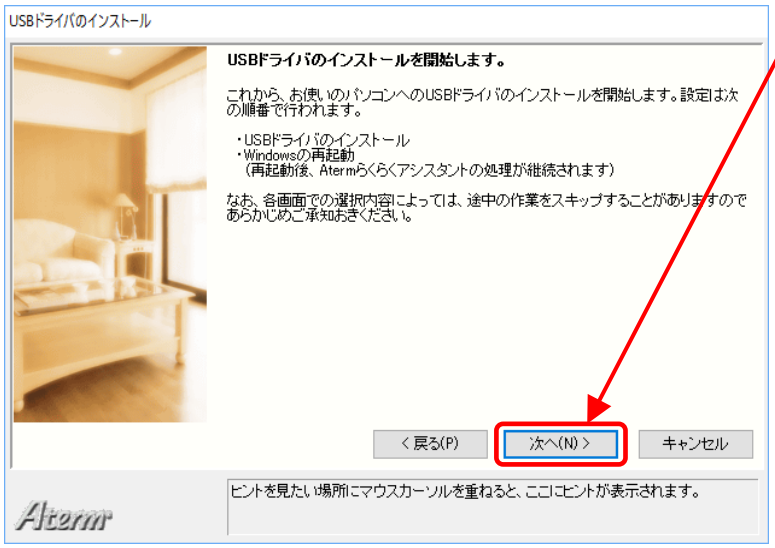
⑩ 次へをクリックしてください。

⑪【らくらくアシスタントメニュー】画面



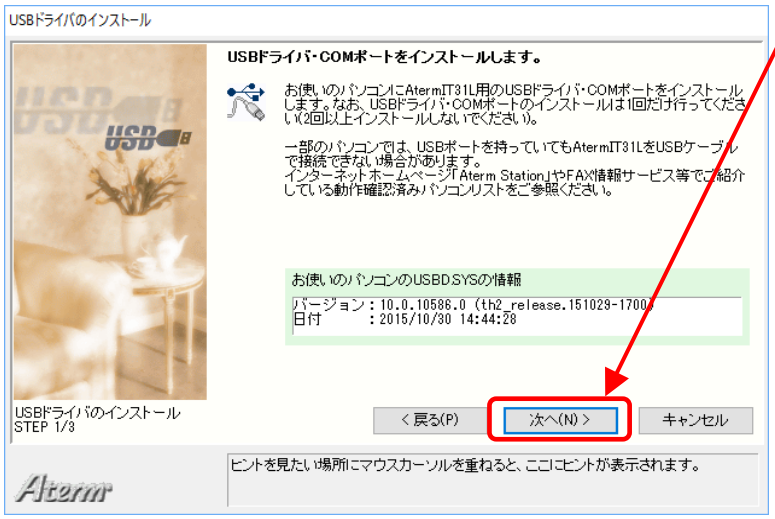
⑪ 【USB ドライバインストール/更新】をクリックしてください。

⑫【USB ドライバのインストール】画面



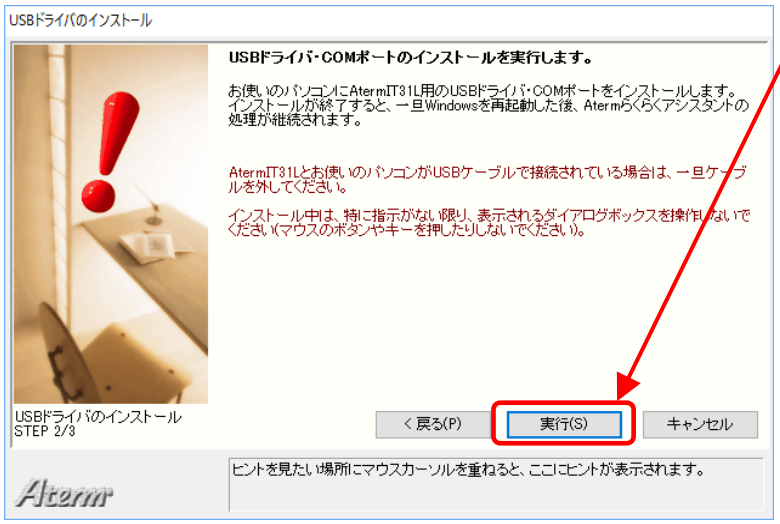
⑫ 次へをクリックしてください。

⑬【USB ドライバのインストール】画面



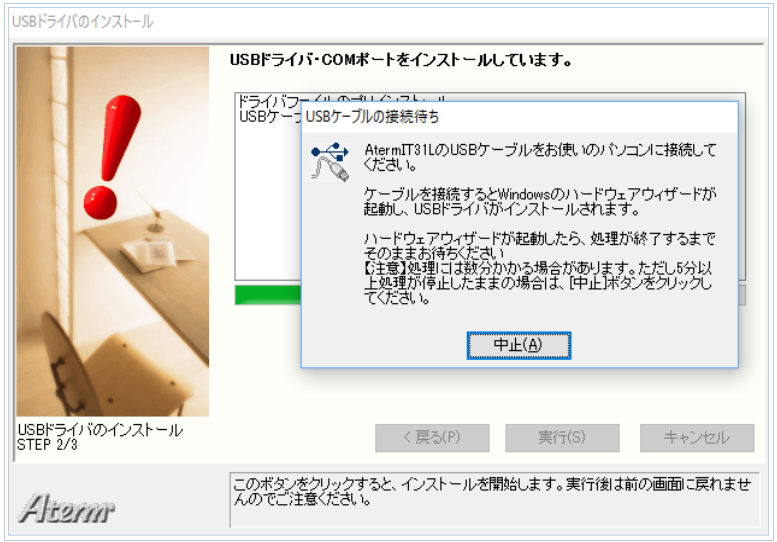
⑬ 次へをクリックしてください。

⑭【USB ドライバのインストール】画面



⑭ 実行をクリックしてください。

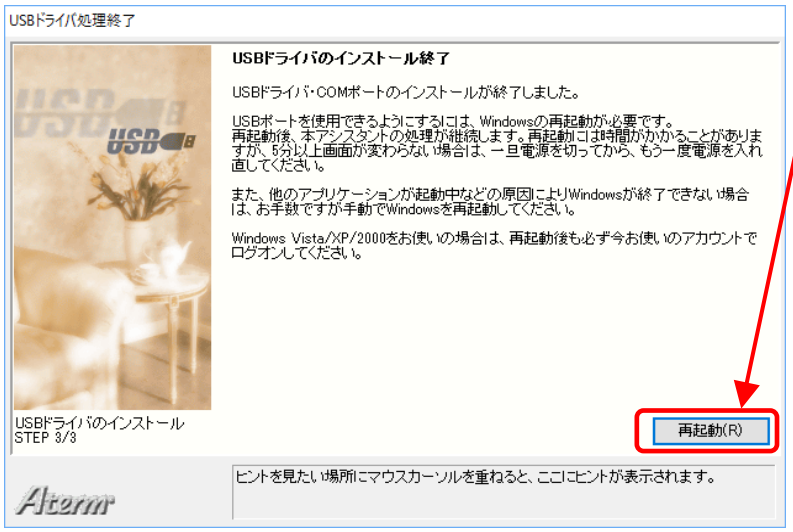
⑮【USB ケーブルの接続待ち】画面



⑮ TA とパソコンを USB ケーブルで接続してください。

※ TA とパソコンを USB ケーブルで接続した状態で 5 分以上経過しても手順⑯の画面に切り替わらない場合は、中止をクリックし、作業を中止してください。詳細については、TA メーカーへお問合せください。

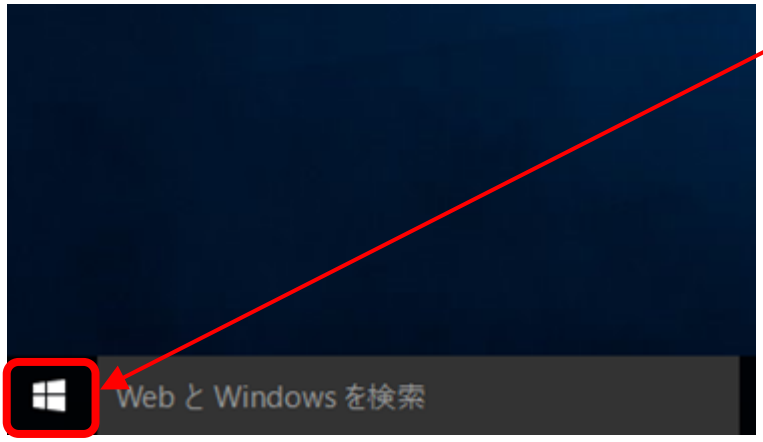
⑯【USB ドライバ処理終了】画面



⑯ 再起動をクリックしてください。

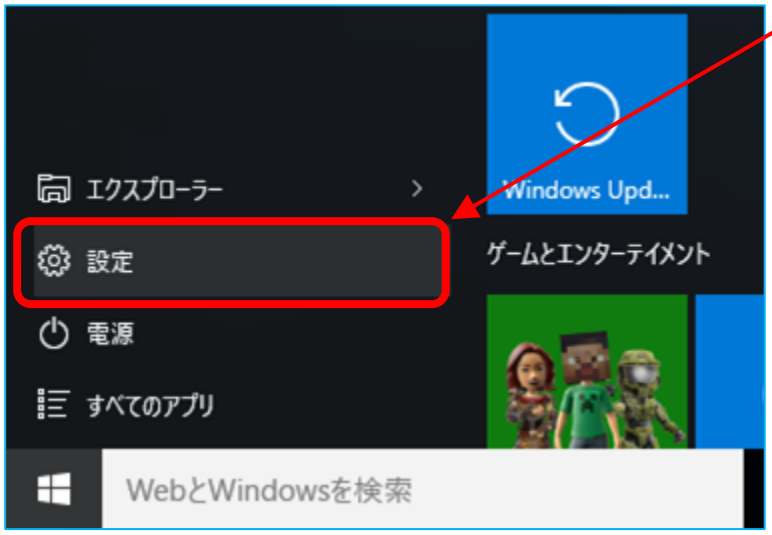
※ パソコンが再起動されます。USB ケーブルは外さないでください。

⑰ 【デスクトップ】画面



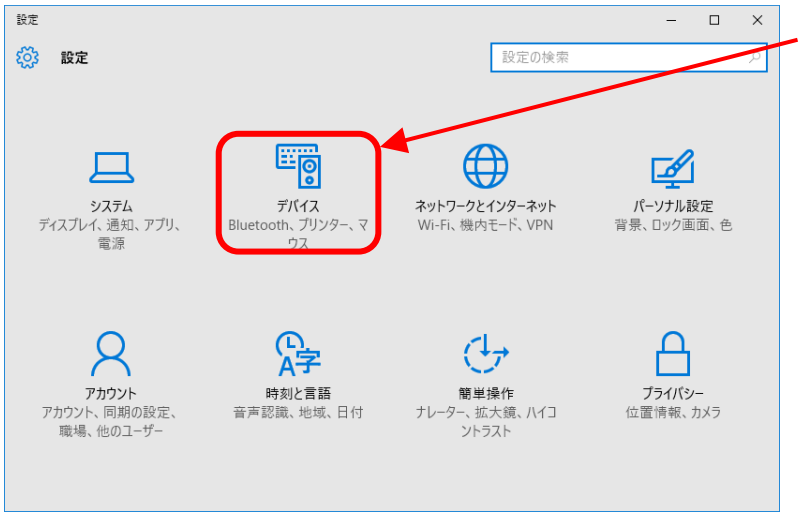
⑰ パソコンの再起動が終了したら、【スタートボタン】をクリックしてください。

⑱　【スタートメニュー】画面



⑱　【設定】をクリックしてください。

⑲　【設定】画面

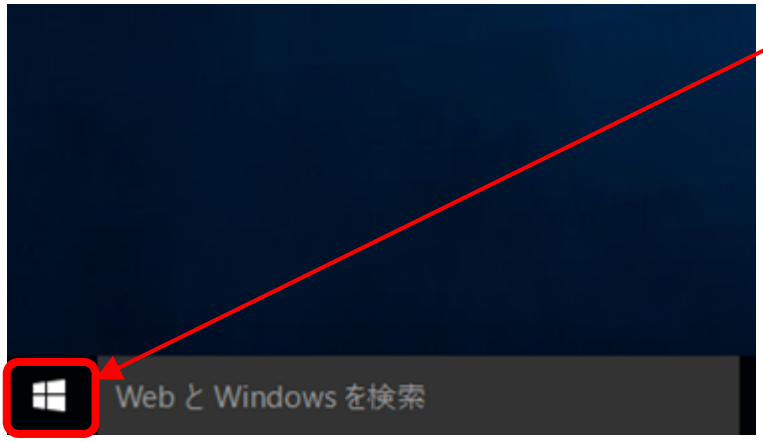


⑲　【デバイス】をクリックしてください。

⑳　【デバイス】画面

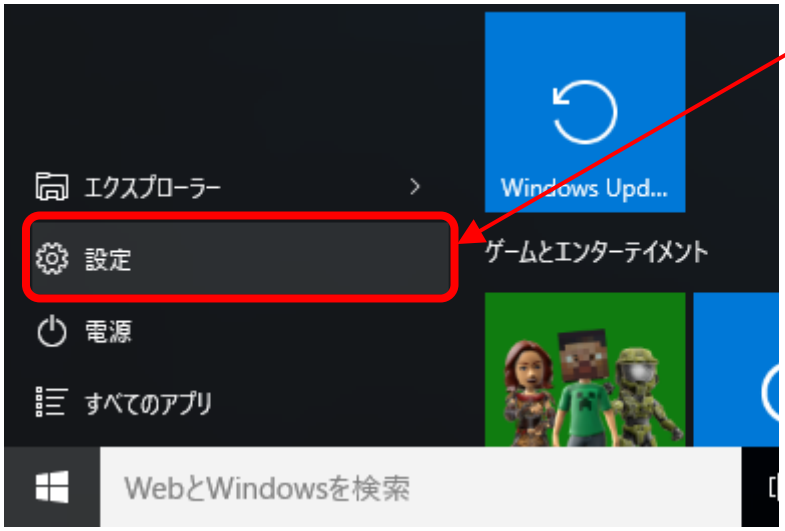
⑳　「接続中のデバイス」を選択し、「その他のデバイス」下段に「AtermIT 128K Support Series for USB」が表示されていれば、ドライバーのインストールは完了です。右上の【×】（閉じる）ボタンをクリックして画面を閉じてください。

㉑【デスクトップ】画面



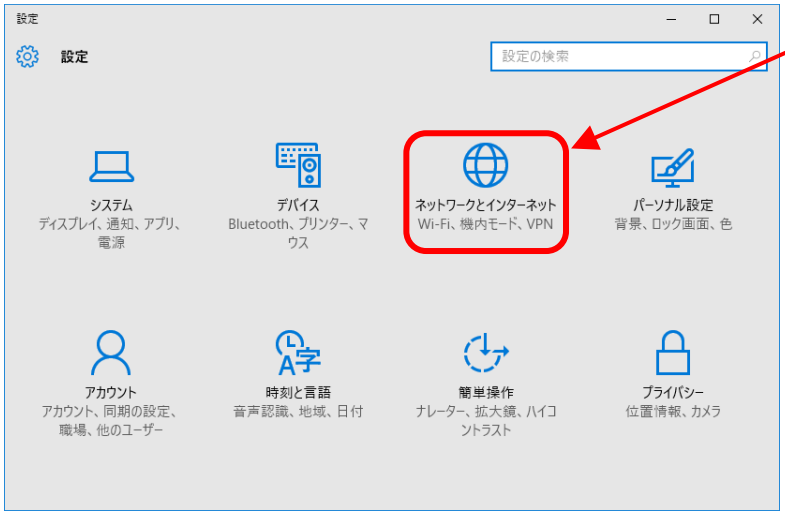
㉑　【スタートボタン】をクリックしてください。

㉒【スタートメニュー】画面



㉒ 【設定】をクリックしてください。

㉓【設定】画面

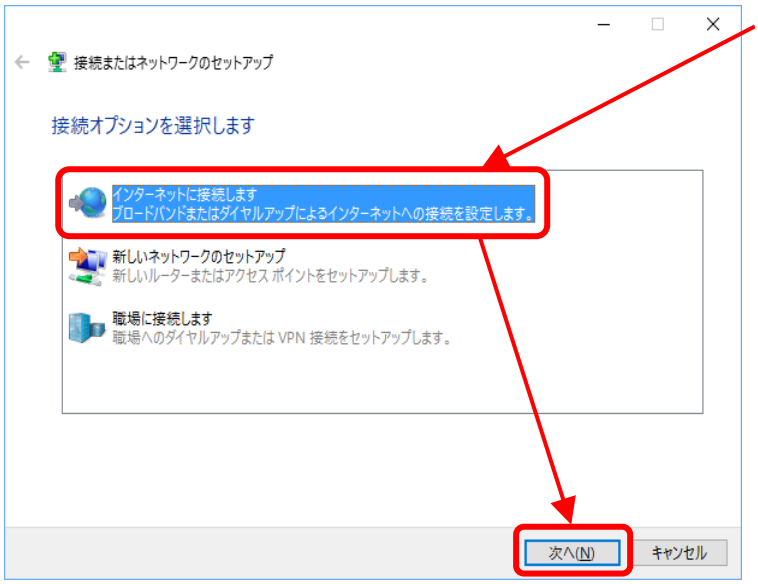


㉓ 【ネットワークとインターネット】をクリックしてください。

㉔【ネットワークとインターネット】画面

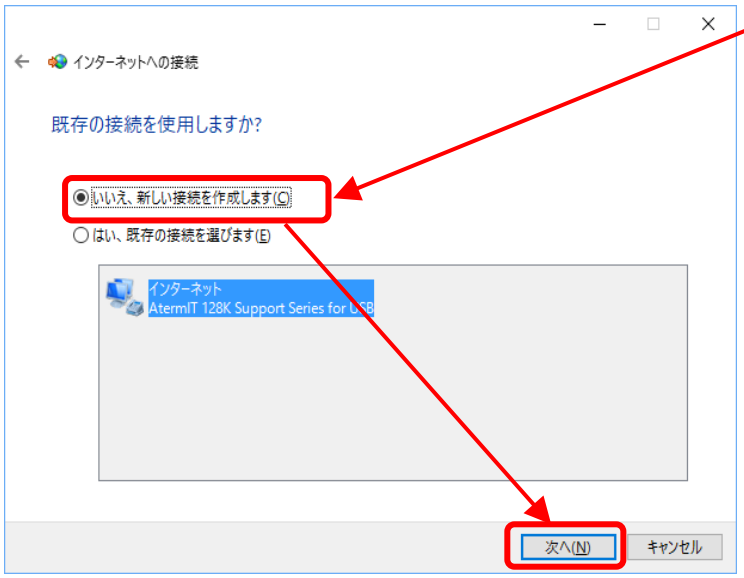
㉔ 【ダイヤルアップ】を選択し、【新しい接続を設定する】クリックしてください。

㉕【接続またはネットワークのセットアップ】画面



㉕ 【インターネットに接続します】を選択し、次へをクリックしてください。

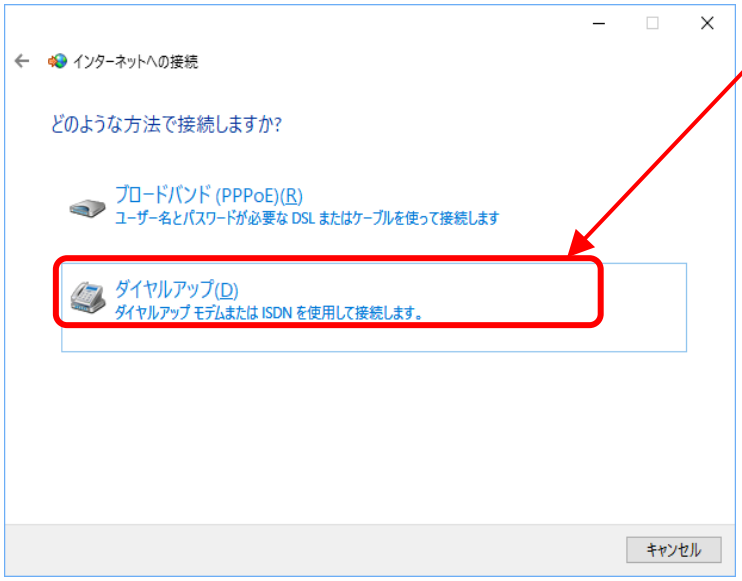
㉖【インターネットへの接続】画面



㉖　【いいえ、新しい接続を作成します】を選択し、次へをクリックしてください。

※　この画面が表示されない場合は、手順㉗へ進んでください。

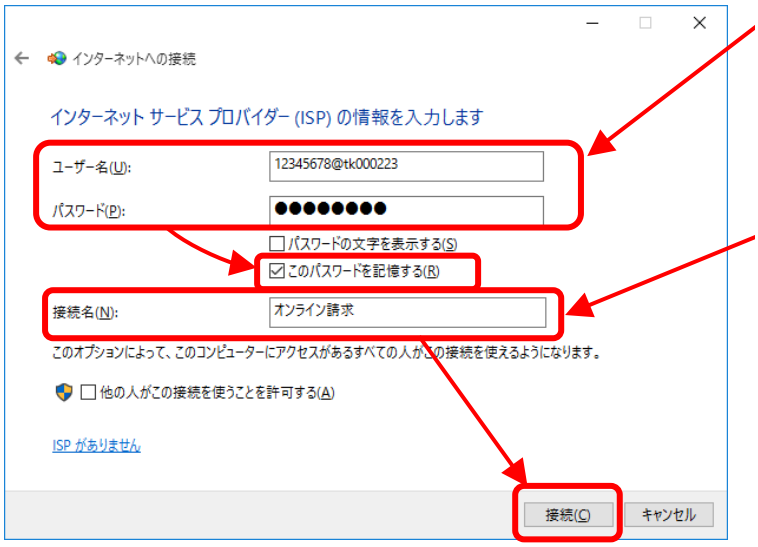
㉗【インターネットへの接続】画面



㉗　【ダイヤルアップ】をクリックしてください。

※　「ダイヤルアップ」が表示されない場合は、ネットワークサポートデスク（0120-220-571）までお問合わせください。

㉘【インターネットへの接続】画面



㉘　接続に必要な情報を入力し、【このパスワードを記憶する】にチェックを入れてください。

【接続名】には「オンライン請求」と入力し、接続をクリックしてください。

※　「ユーザー名」、「パスワード」は、同封の「健診・保健指導ユーザ設定情報（回線接続に関する情報）」に記載されている「ネットワークＩＤ」、「ネットワークパスワード」を半角英数字で入力します。

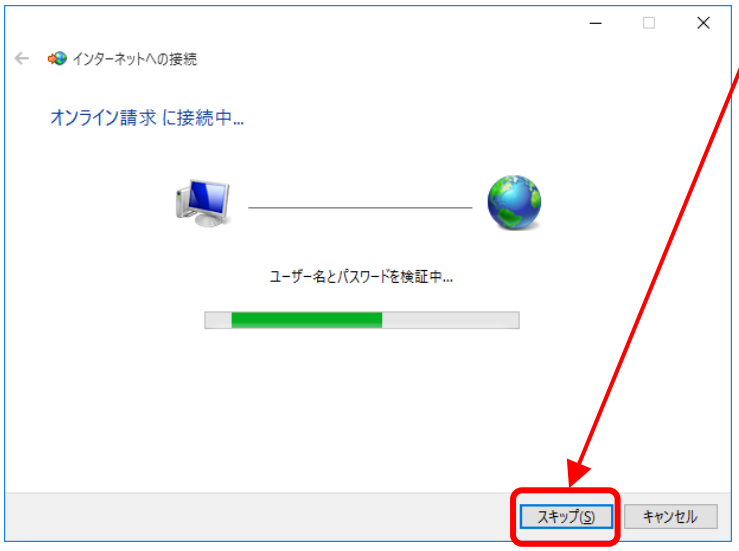
※ ネットワークＩＤ、ネットワークパスワードに含まれているアルファベットは、大文字と小文字に注意して、半角文字で入力してください。

（例）

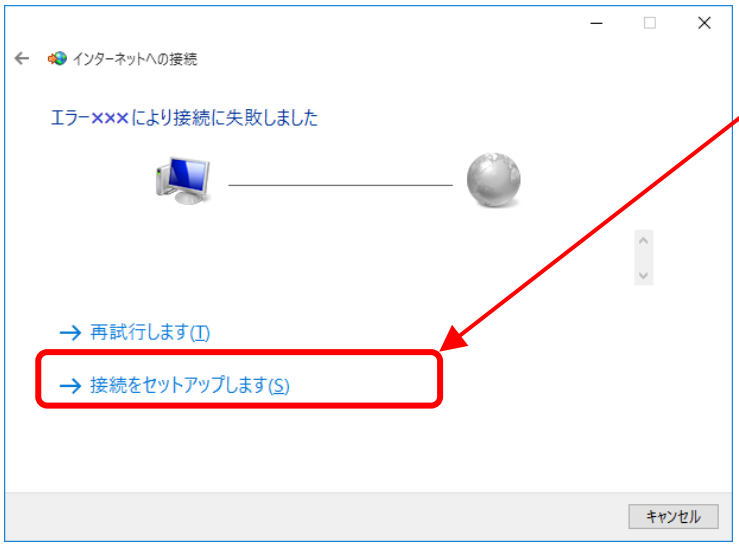
ネットワークＩＤ：**12345678@tk123456**（数字８桁＋@＋tk 又は os＋数字６桁）

ネットワークパスワード：**A1b2C3d4**（数字と大小英文字８桁の組合せ）

㉙【インターネットへの接続】画面

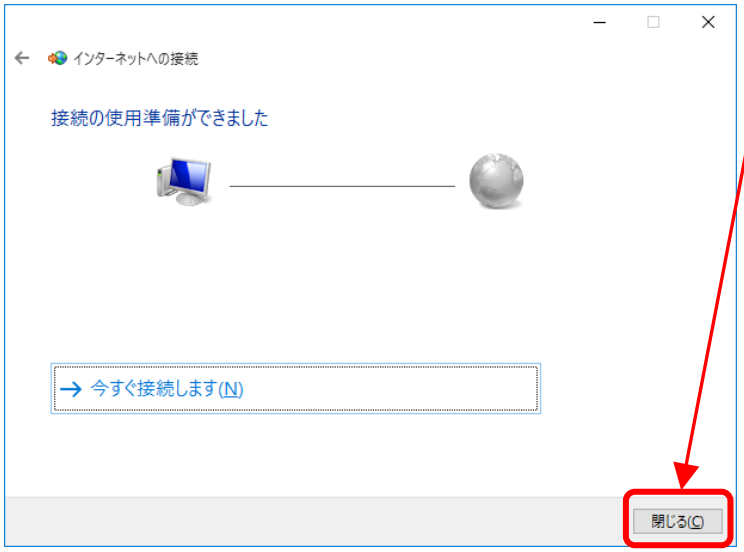


㉙ スキップをクリックしてください。



※ 「エラーＸＸＸにより接続に失敗しました」画面が表示された場合は、【接続をセットアップします】をクリックしてください。

㉚【インターネットへの接続】画面

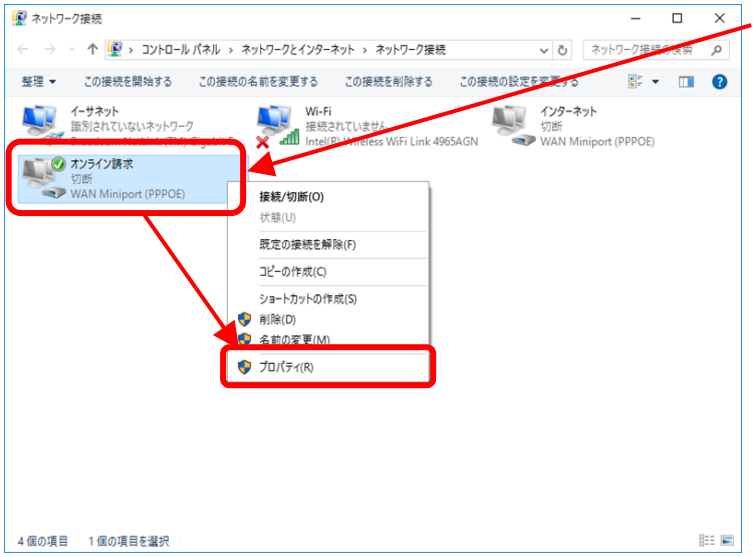


㉚　閉じるをクリックしてください。

㉛【ネットワークとインターネット】画面

㉛　【アダプターのオプションを変更する】をクリックしてください。

㉜【ネットワーク接続】画面



㉜ 【オンライン請求】の枠内で右クリックし、【プロパティ】を選択してください。

㉝【オンライン請求のプロパティ】画面

㉝ 【全般】タブを選択し、「接続の方法」に使用しているTAが表示されていることを確認してください。

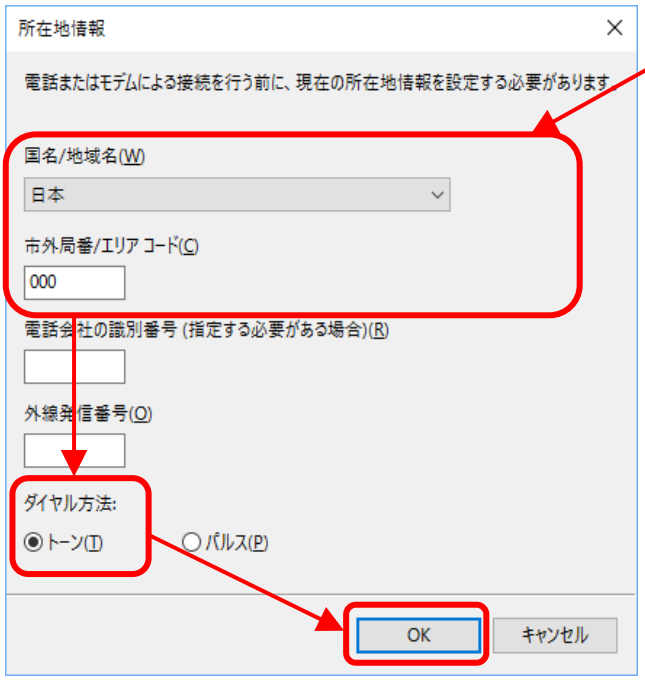
※ 複数のモデムが表示されている場合は、使用するTAのみチェックを入れます。

㉞【オンライン請求のプロパティ】画面

㉞　各欄が以下のとおりになっていることを確認して、「電話番号」欄の【ダイヤル情報を使う】にチェックしてください。

- 「市外局番」：空欄
- 「電話番号」：ISDN 接続先番号（「-（ハイフン）」なし）
- 「国番号／地域番号」：「日本（81）」

㉟【所在地情報】画面



㉟　「所在地情報」を以下のとおり設定し、OK をクリックしてください。

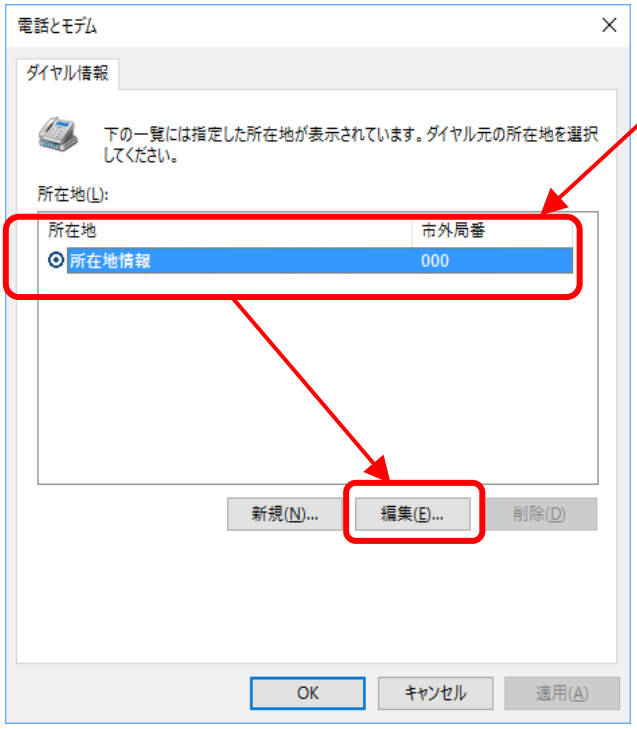
- 「国名／地域名」：「日本」
- 「市外局番／エリアコード」：「000」
- 「ダイヤル方法」：「トーン」

※　この画面が表示されない場合は、手順㊱へ進んでください。

㊱【オンライン請求のプロパティ】画面

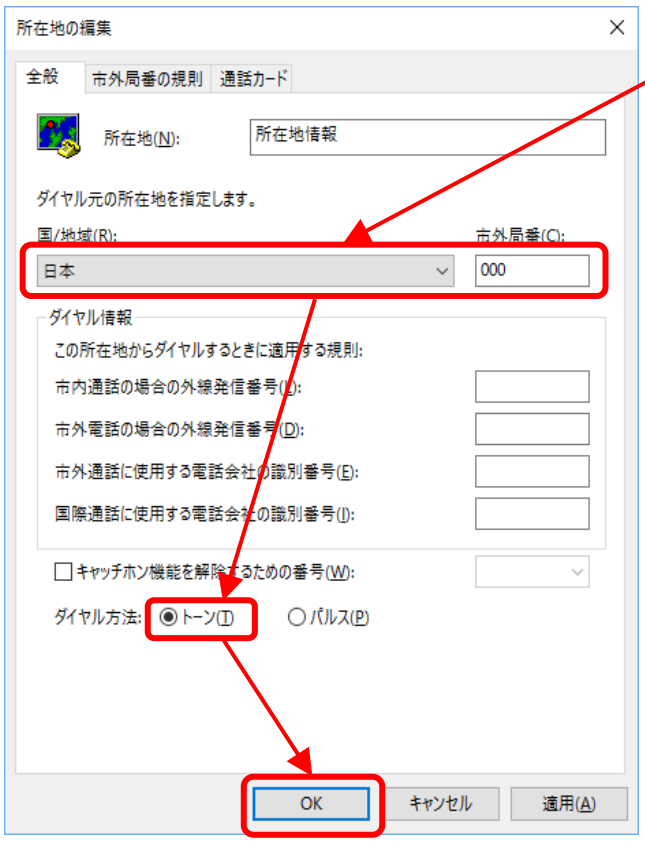
㊱ ダイヤル情報をクリックしてください。

㊲【電話とモデム】画面



㊲ 「所在地情報」を選択し、編集をクリックしてください。

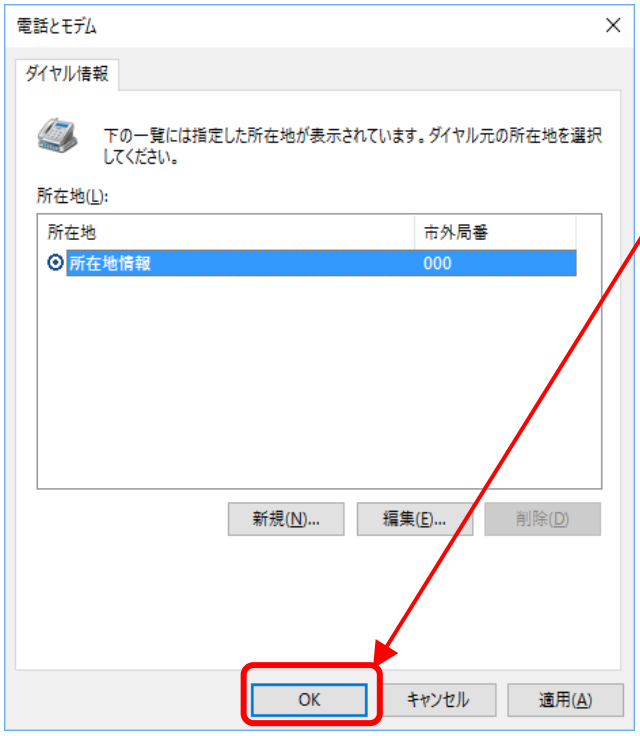
㊳【所在地の編集】画面



㊳　以下のとおり設定し、OK をクリックしてください。

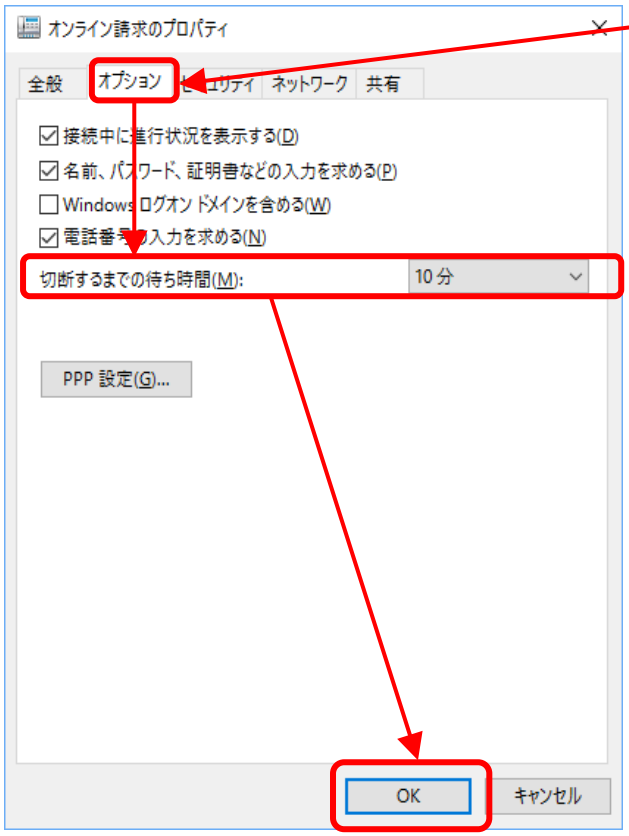
- 「国名／地域名」:「日本」
- 「市外局番」:「000」
- 「ダイヤル方法」:「トーン」

㊴【電話とモデム】画面



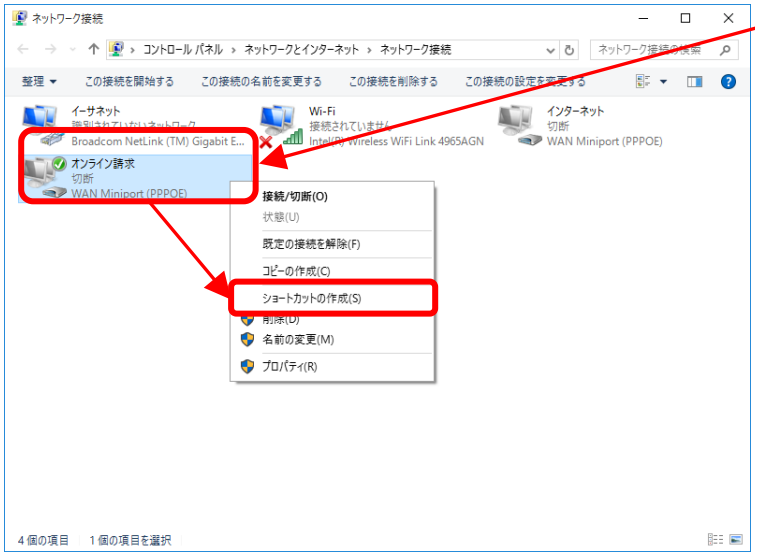
㊴　OK をクリックしてください。

⑩【オンライン請求のプロパティ】画面



⑩ 【オプション】タブを選択し、【切断するまでの待ち時間】を 10 分に設定し、OKをクリックしてください。

⑪【ネットワーク接続】画面

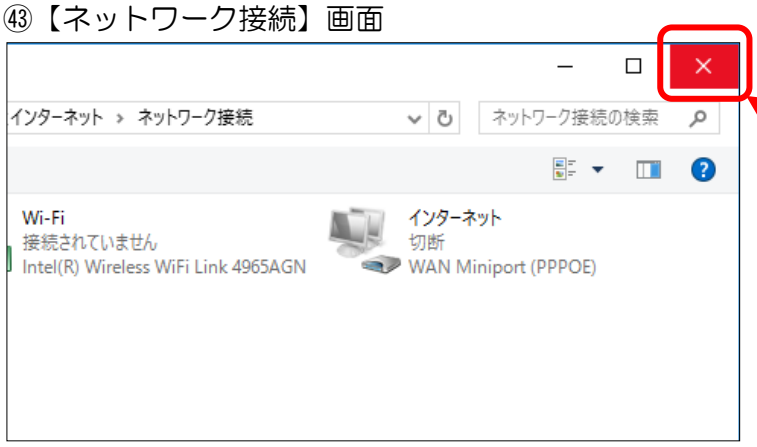


⑪ 【オンライン請求】の枠内で右クリックし、【ショートカットの作成】を選択してください。

㊷【ショートカット】画面

㊷　はいをクリックしてください。

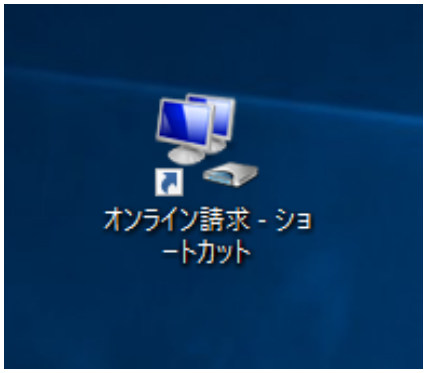
㊸【ネットワーク接続】画面



㊸　右上の×（閉じる）をクリックして、デスクトップに表示されている画面をすべて閉じてください。

デスクトップ上に、「オンライン請求-ショートカット」アイコンが作成されます。

アイコンの見え方は、バージョンなどによって異なる場合があります。



以上でネットワーク接続の設定は完了です。

２．２．２　ＴＡを利用する場合（Ｗｉｎｄｏｗｓ　８．１）

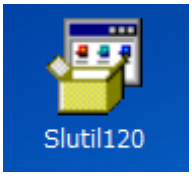
ここでは、ＩＮＳメイトＶ３０Ｓｌｉｍ（ＴＡ）で、ISDN 回線を利用しダイヤルアップ接続する設定手順例を説明します。他の TA を利用する場合は、各機器の説明書を参照してください。（Windows Server 2008 R2 SP1、Windows Server 2012 R2 は対応していません。）

※　メーカーサポートサイトより「専用ユーティリティ」をデスクトップにダウンロードしてください。

※　ＴＡに付属しているＣＤ－ＲＯＭからインストールする場合は、ＣＤ－ＲＯＭを起動し、「ユーティリティのインストール」をクリックし、P.76 の⑥「【InstallShield ウィザード】画面 」へ進んでください。

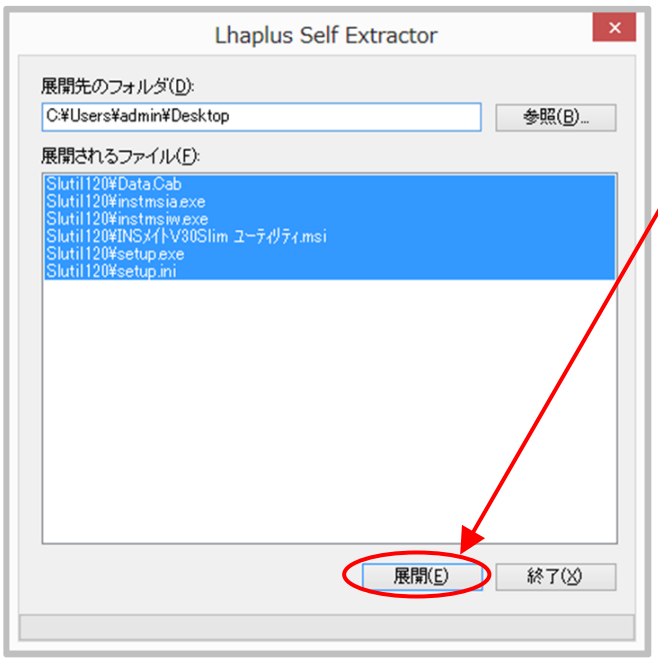
※　ユーティリティ（イージーウィザード）のインストールが完了するまで TA とパソコンは USB 接続しないようご注意ください。

①　「Ｓｌｕｔｉｌ１２０」アイコン



① デスクトップの「Slutil120」アイコンをダブルクリックしてください。

②【Lhaplus Self Extractor】画面



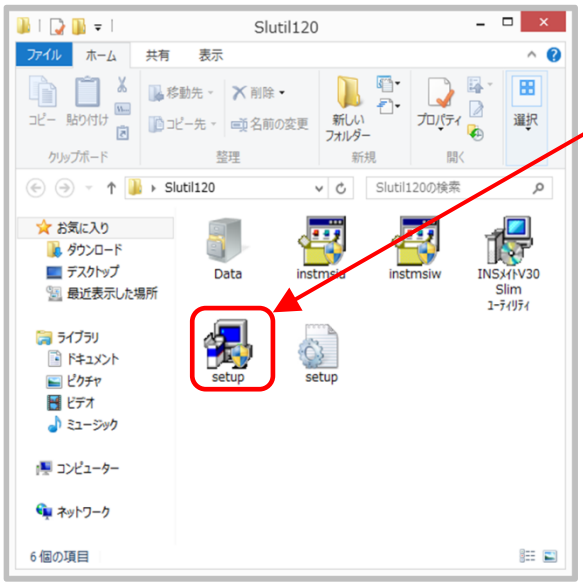
② 展開をクリックしてください。

デスクトップ上に、「Slutil120」フォルダが作成されます。

③【Slutil120】フォルダ

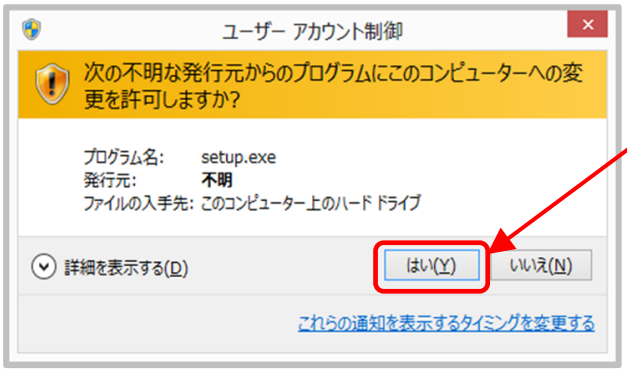
③　「Slutil120」フォルダをダブルクリックしてください。

④【Slutil120】画面



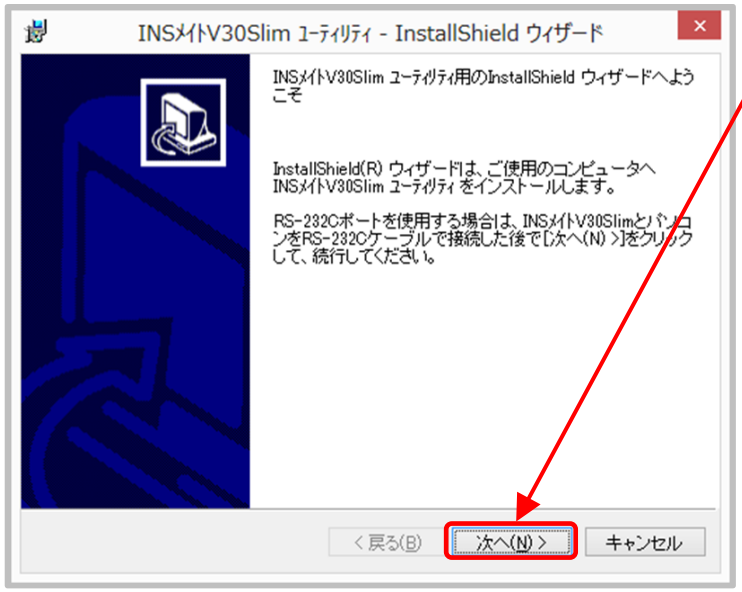
④　「setup」又は「setup.exe」をダブルクリックしてください。

⑤【ユーザーアカウント制御】画面



⑤　【ユーザーアカウント制御】画面が表示される場合があります。表示された場合は、はいをクリックしてください。

⑥【InstallShield ウィザード】画面



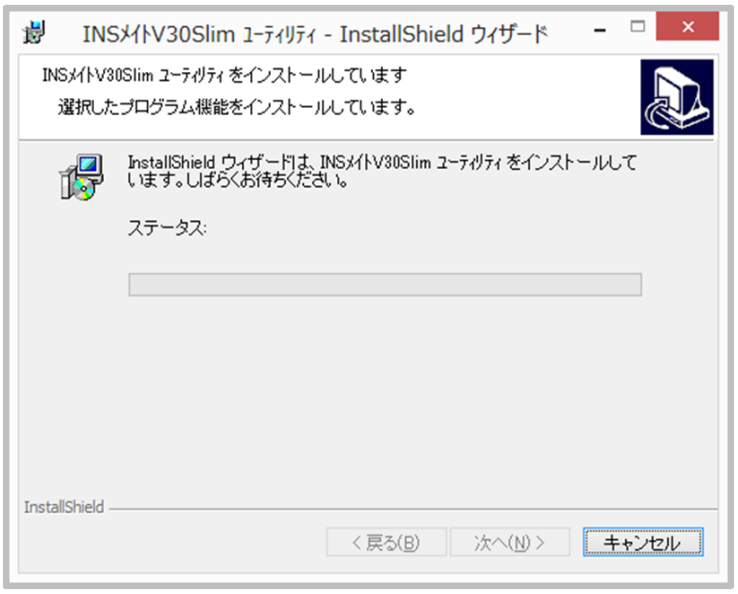
⑥　次へをクリックしてください。

⑦【InstallShield ウィザード】画面

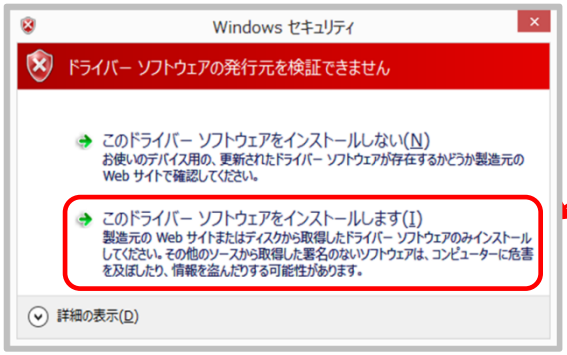
⑦ 次へをクリックしてください。

⑧【InstallShield ウィザード】画面

⑧ インストールをクリックしてください。



【Windows セキュリティ】画面



※ 【Windows セキュリティ】画面が表示される場合があります。表示された場合は、【このドライバーソフトウェアをインストールします】をクリックしてください。

⑨【InstallShield ウィザード】画面

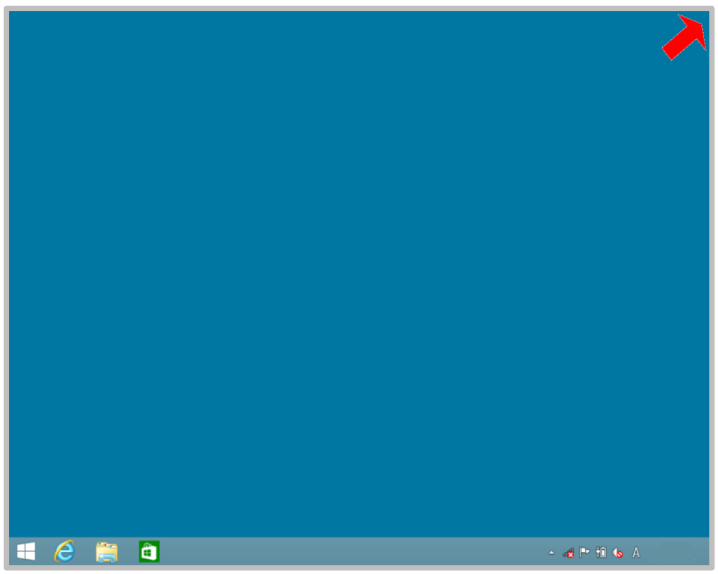
⑨ 「InstallShield ウィザードを完了しました」と表示されたら、「INS メイト V30Slim イージーウィザードを起動する」のチェックをはずし、再起動をクリックしてください。

⑩【スタート】画面

⑩ パソコンの再起動が終了したら、「デスクトップ」をクリックし、TA とパソコンを USB で接続してください。

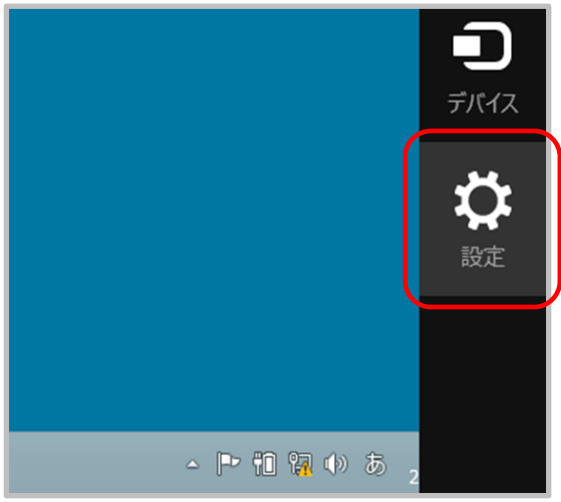
※既に「デスクトップ」が表示されている場合は、手順⑪に進んでください。

⑪【デスクトップ】画面



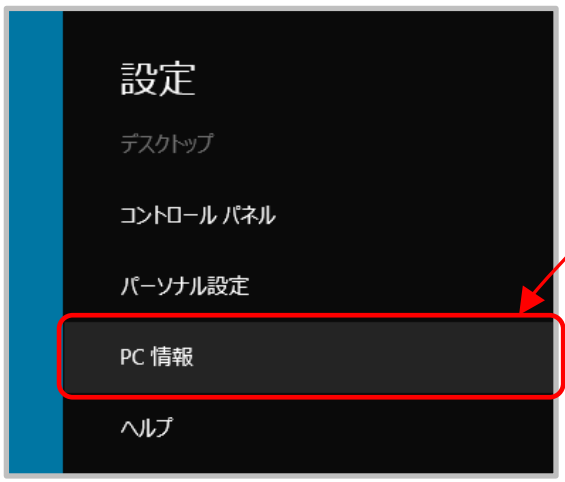
⑪　画面右上角にマウスポインタを移動してください。

⑫【チャームバー】画面



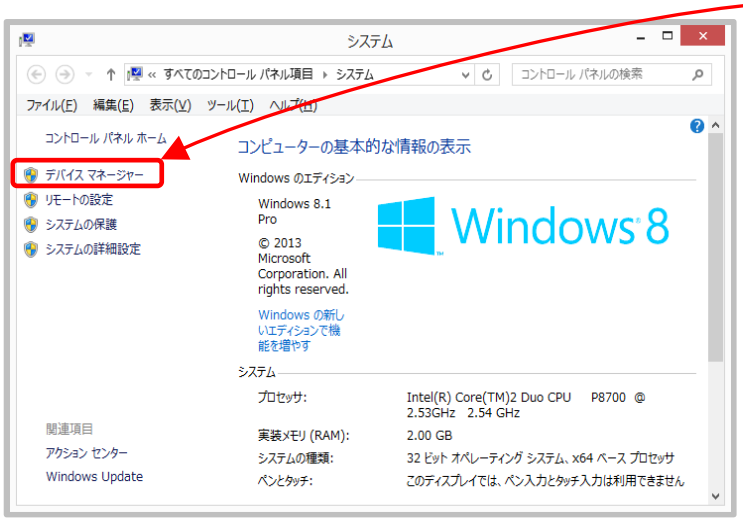
⑫　【設定】をクリックしてください。

⑬【設定】画面



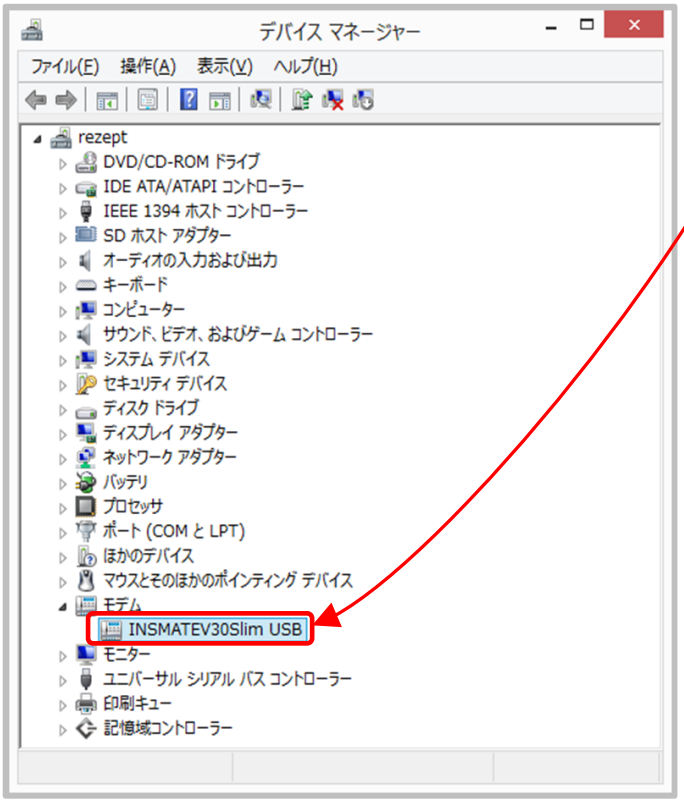
⑬ 【ＰＣ情報】をクリックしてください。

⑭【システム】画面



⑭ 【デバイスマネージャー】をクリックしてください。

⑮【デバイスマネージャー】画面



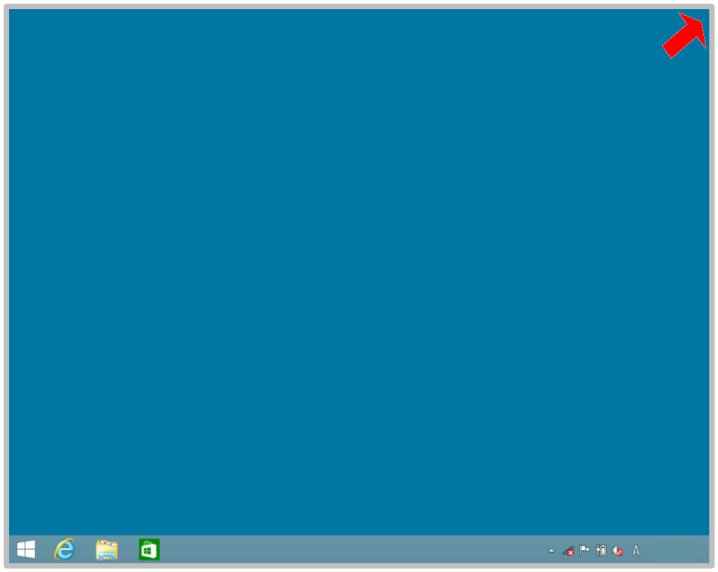
⑮ 「デバイスマネージャー」の画面内で、「モデム」項目の【▷】ボタンをクリックし、「INSMATEV30Slim USB」の表示が出れば、ドライバーのインストールは完了です。右上の【×】（閉じる）ボタンをクリックして画面を閉じてください。

※「デバイスマネージャー」画面内に「モデム」項目が表示されていない場合や、「INSMATEV 30Slim USB」項目が表示されない場合、またはいずれかの項目に『×』、『！』、『？』マークなどが付いている場合は、正しくデバイスドライバーがインストール出来ていない可能性があります。この場合、TA のメーカーへお問い合わせください。

⑯【システム】画面

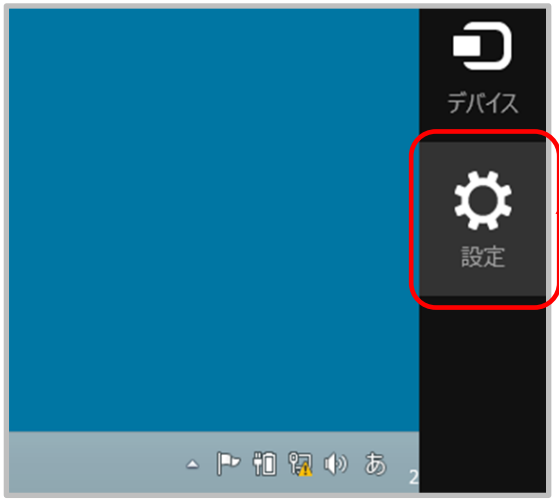
⑯ 画面右上の【×】（閉じる）ボタンをクリックしてください。

⑰【デスクトップ】画面



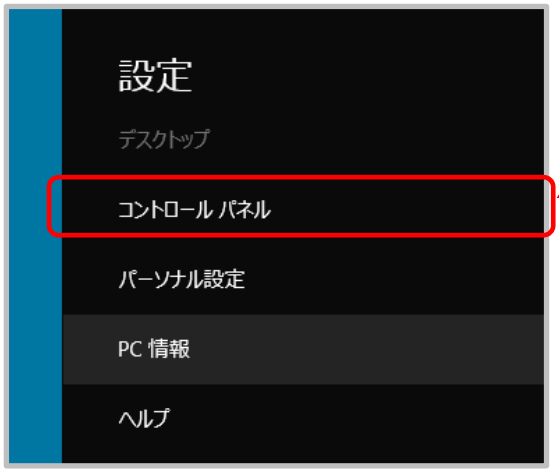
⑰　画面右上角にマウスポインタを移動します。

⑱【チャームバー】画面



⑱　【設定】をクリックしてください。

⑲【設定】画面



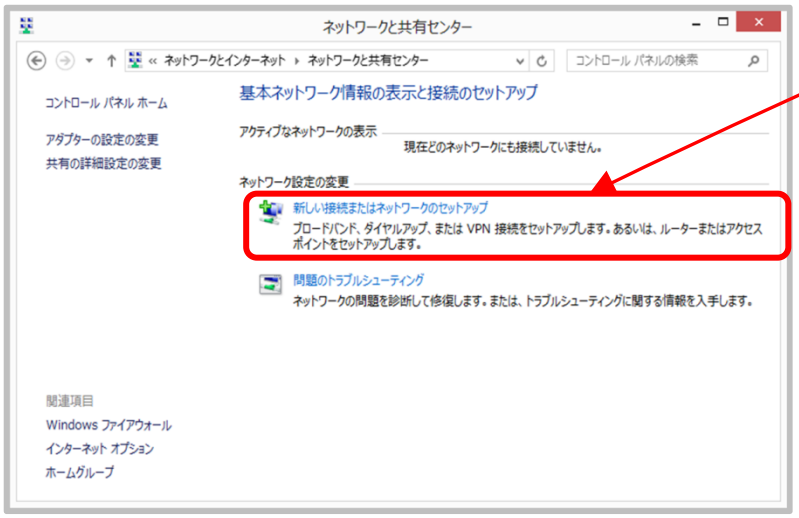
⑲　【コントロールパネル】をクリックしてください。

⑳【コントロールパネル】画面

⑳　【ネットワークの状態とタスクの表示】をクリックしてください。

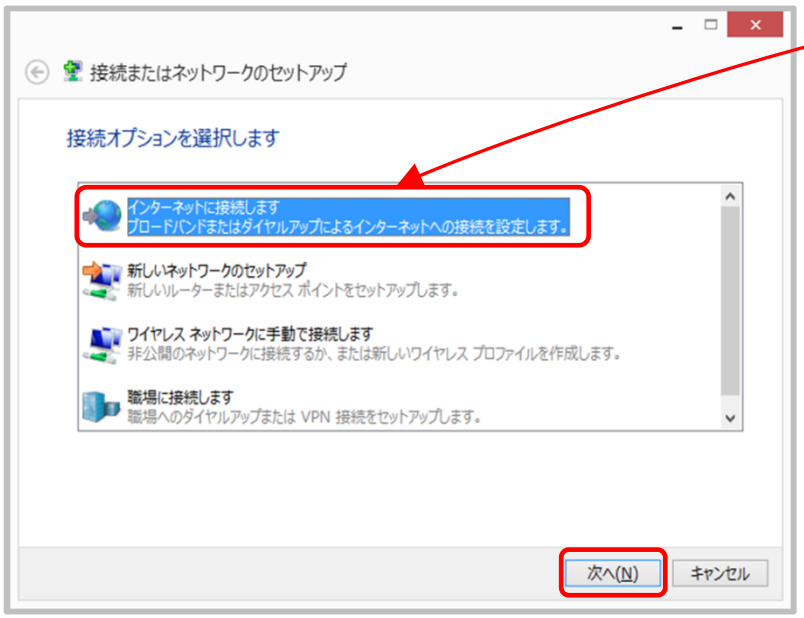
※　この表示状態は、カテゴリ表示です。その他の表示の場合は、「表示方法」をクリックし、カテゴリ表示に切り替えてください。

㉑【ネットワークと共有センター】画面



㉑　【新しい接続またはネットワークのセットアップ】をクリックしてください。

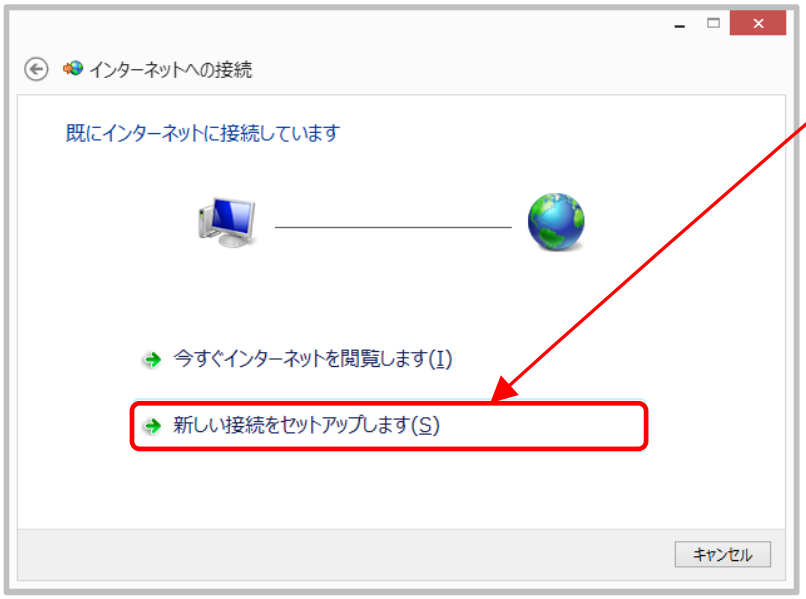
㉒【接続またはネットワークのセットアップ】画面



㉒　【インターネットに接続します】を選択し、次へをクリックしてください。

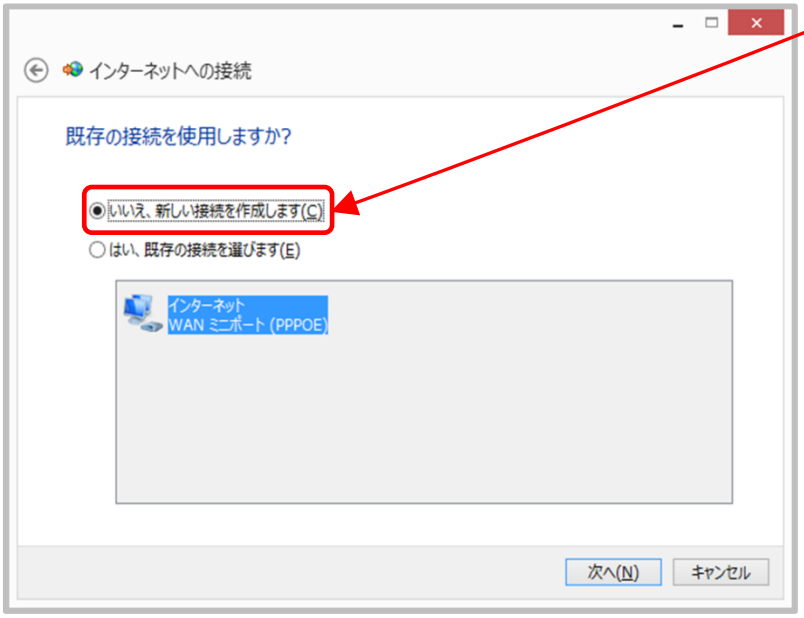
※　実際にはオンライン請求用のネットワークに接続され、インターネットには接続されません。

㉓【インターネットへの接続】画面



㉓　【新しい接続をセットアップします】をクリックしてください。

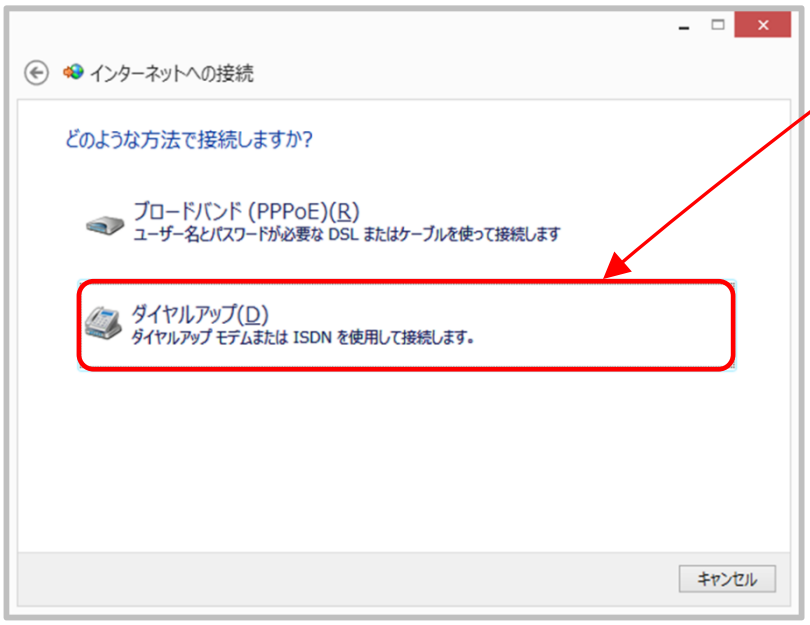
㉔【インターネットへの接続】画面



㉔　【いいえ、新しい接続を作成します】を選択し、次へをクリックしてください。

※　この画面が表示されない場合は、㉕へ進んでください。

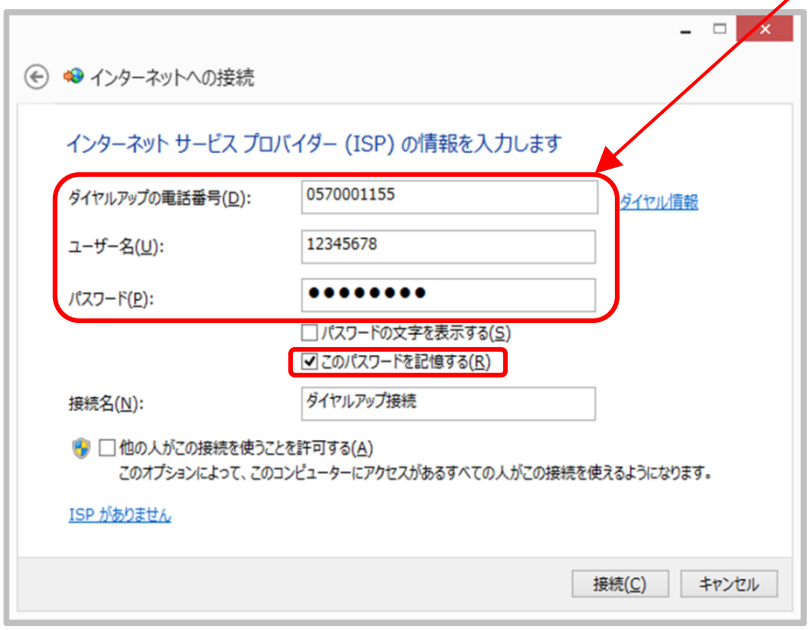
㉕【インターネットへの接続】画面



㉕ 【ダイヤルアップ】をクリックしてください。

※ 「ダイヤルアップ」が表示されない場合は、ネットワークサポートデスク（0120-220-571）までお問合わせください。

㉖【インターネットへの接続】画面



㉖ 接続に必要な情報を入力し、【このパスワードを記憶する】にチェックを入れてください。

※ 「ダイヤルアップの電話番号」と「ユーザー名」および「パスワード」には、同封の「オンライン請求ユーザ設定情報（回線接続に関する情報）」に記載されている「ISDN 接続先番号」と「ネットワーク ID」および「ネットワークパスワード」を半角英数字で入力します。「ISDN 接続先番号」は「-（ハイフン）」なしで数字のみ入力します。

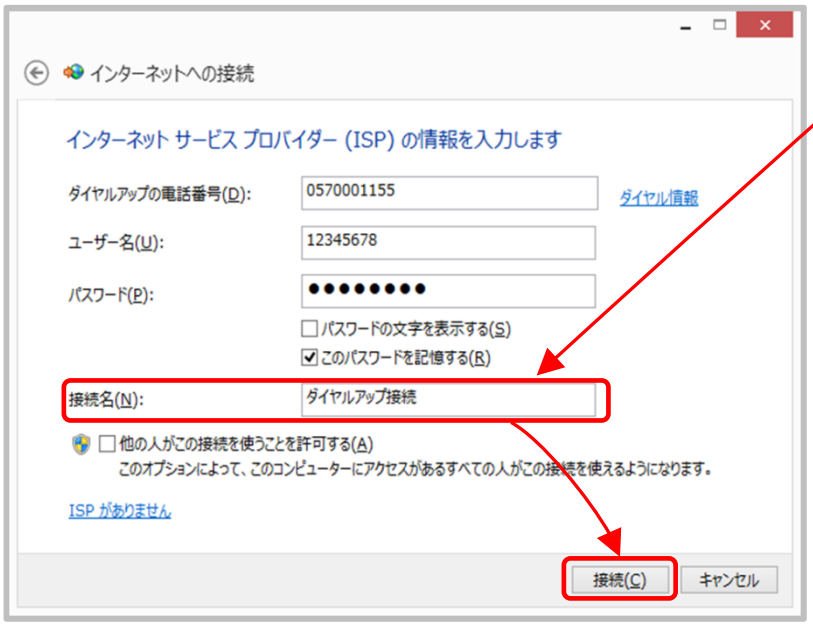
※ ネットワークＩＤ、ネットワークパスワードに含まれているアルファベットは、大文字と小文字に注意して、半角文字で入力してください。

（例）

ネットワークＩＤ：**12345678**（数字８桁）

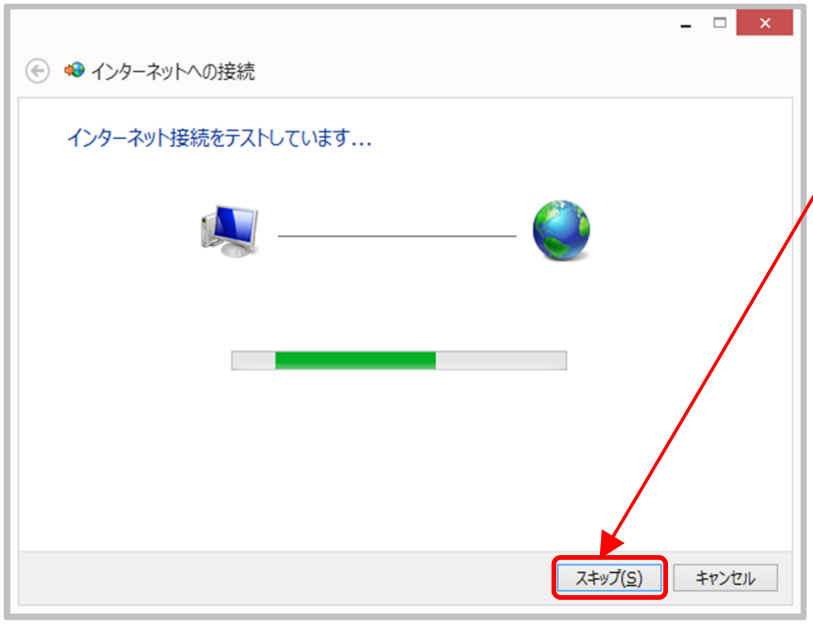
ネットワークパスワード：**A1b2C3d4**（数字と大小英文字８桁の組合せ）

㉗【インターネットへの接続】画面

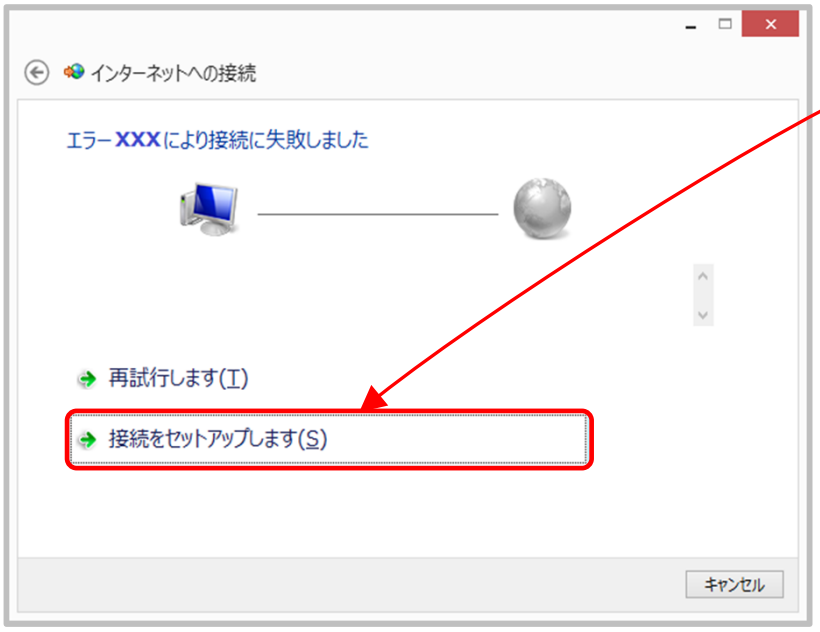


㉗ 【接続名】には「オンライン請求」と入力し、接続をクリックしてください。

㉘【インターネットへの接続】画面

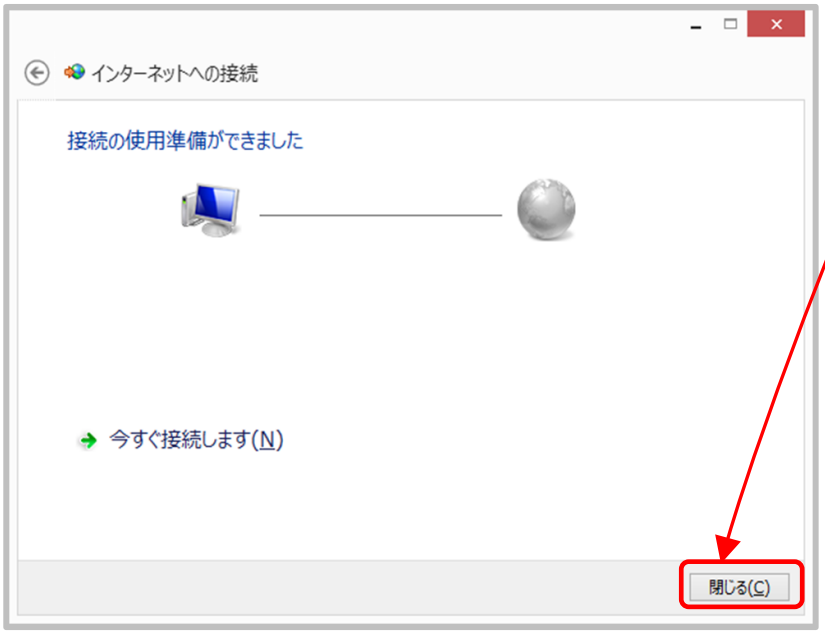


㉘ スキップをクリックしてください。



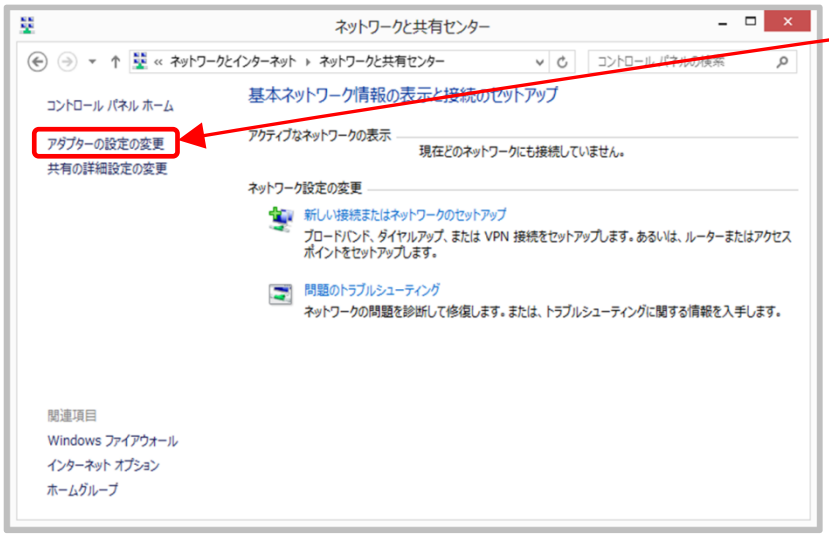
※　「エラーXXX により接続に失敗しました」画面が表示された場合は、「接続をセットアップします」をクリックしてください。

㉙【インターネットへの接続】画面



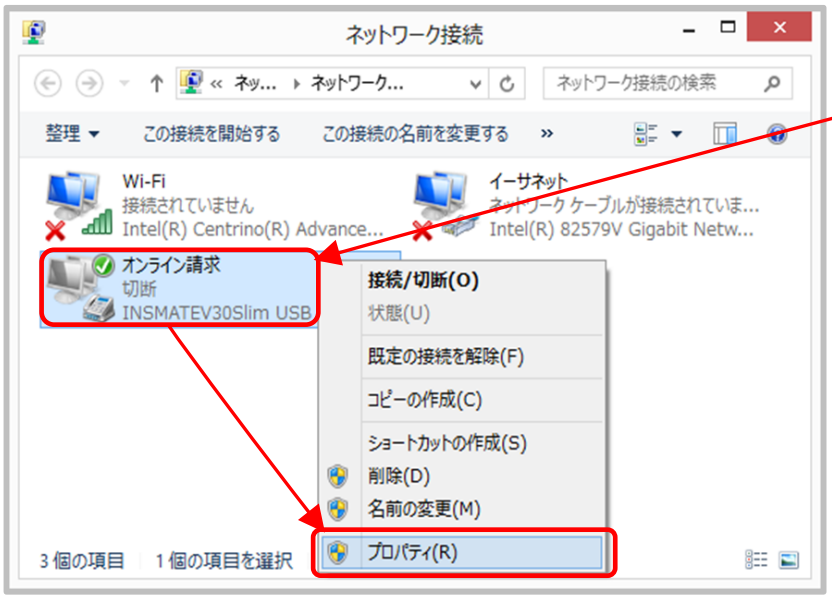
㉙　閉じるをクリックしてください。

㉚【ネットワークと共有センター】画面



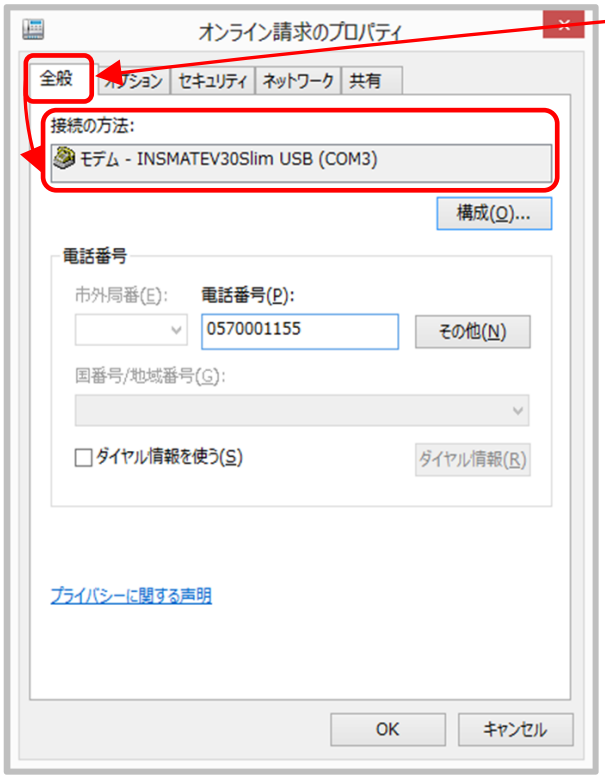
㉚ 【アダプターの設定の変更】をクリックしてください。

㉛【ネットワーク接続】画面



㉛ オンライン請求の枠内で右クリックし、【プロパティ】を選択してください。

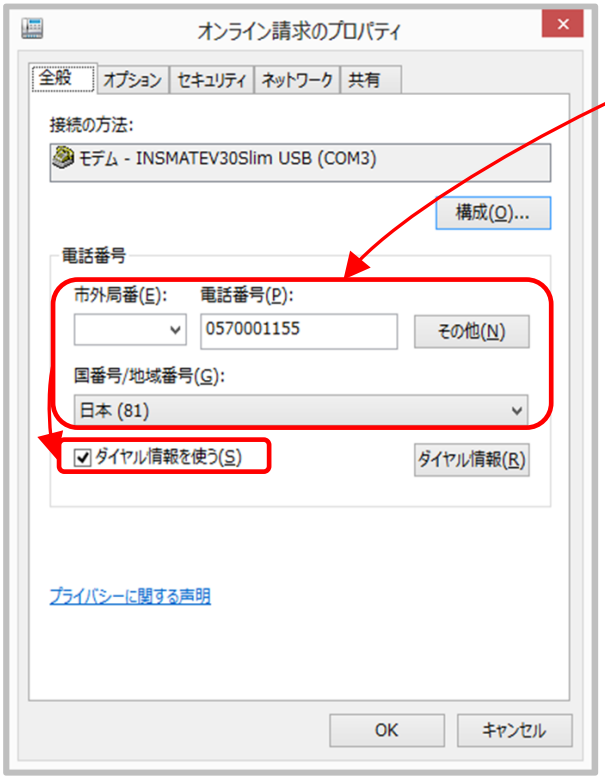
㉜【オンライン請求のプロパティ】画面



㉜　【全般】タブをクリックし、接続の方法に使用しているTA が表示されているか確認してください。

※　複数のモデムが表示されている場合は、使用する TA のみチェックを入れてください。

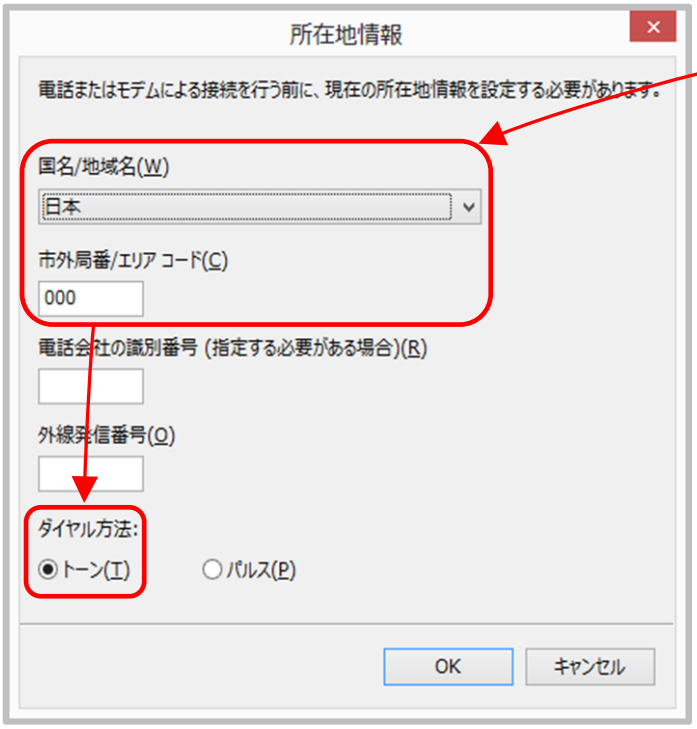
㉝【オンライン請求のプロパティ】画面



㉝　電話番号欄の【ダイヤル情報を使う】にチェックを入れ、その他の欄が以下のとおりになっていることを確認してください。

- 「市外局番」：空欄
- 「電話番号」：ISDN 接続先番号（「-（ハイフン）」なし）
- 「国番号／地域番号」：「日本（81）」

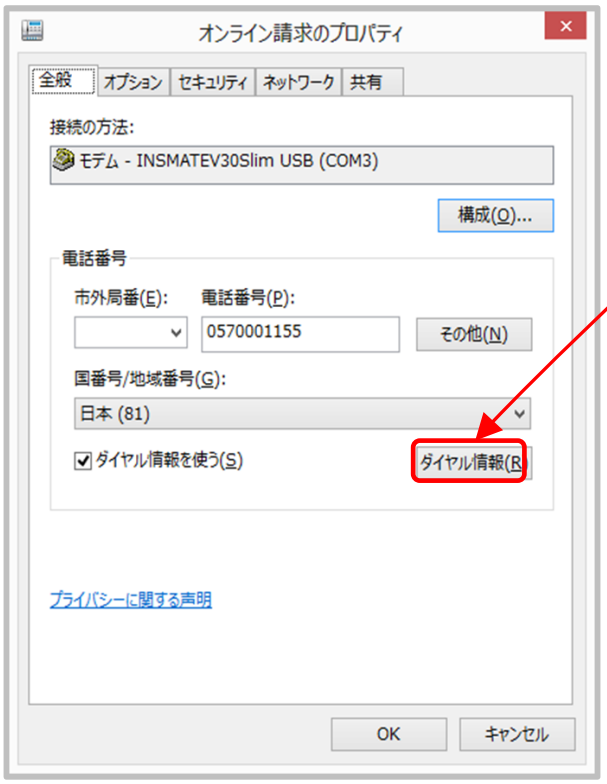
㉞【所在地情報】画面



㉞　【全般】タブをクリックし、接続の方法に使用しているTA が表示されているか確認してください。

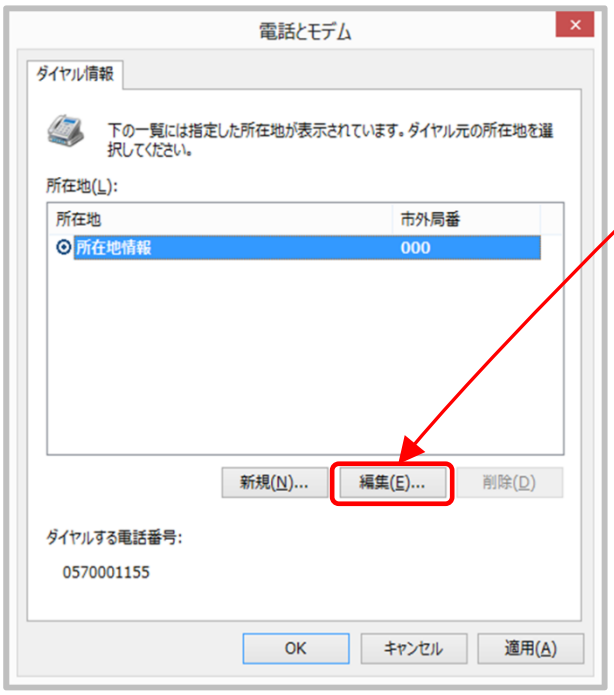
※　【所在地情報】画面が表示されない場合は手順㉟へ進んでください。

㉟【オンライン請求のプロパティ】画面



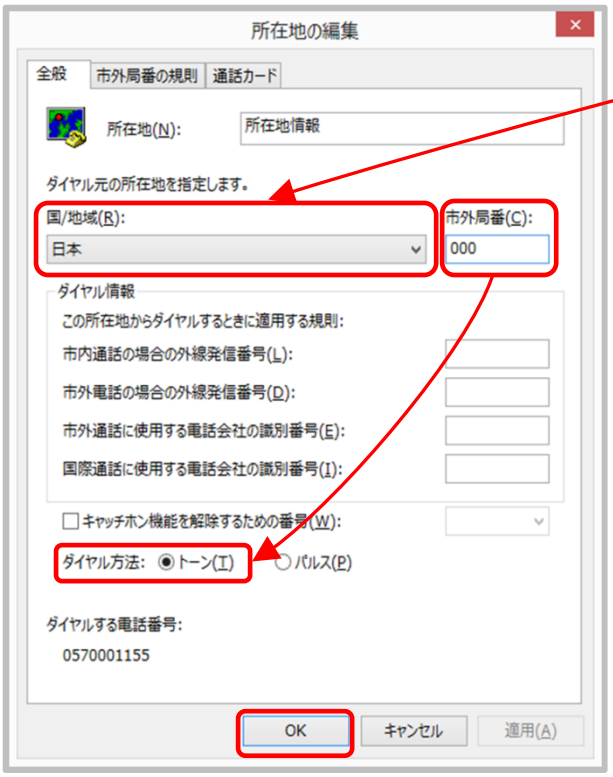
㉟　【ダイヤル情報】ボタンをクリックしてください。

㊱【電話とモデム】画面



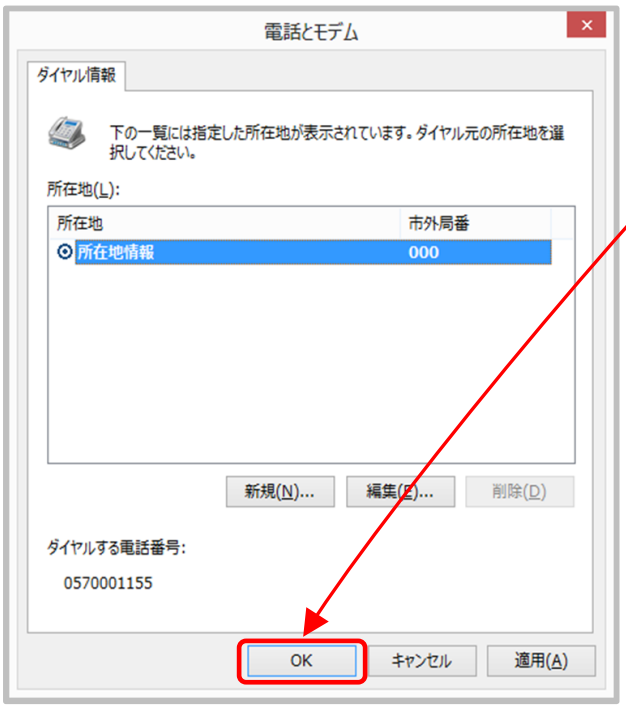
㊱ 【所在地情報】を選択し、編集をクリックしてください。

㊲【所在地の編集】画面



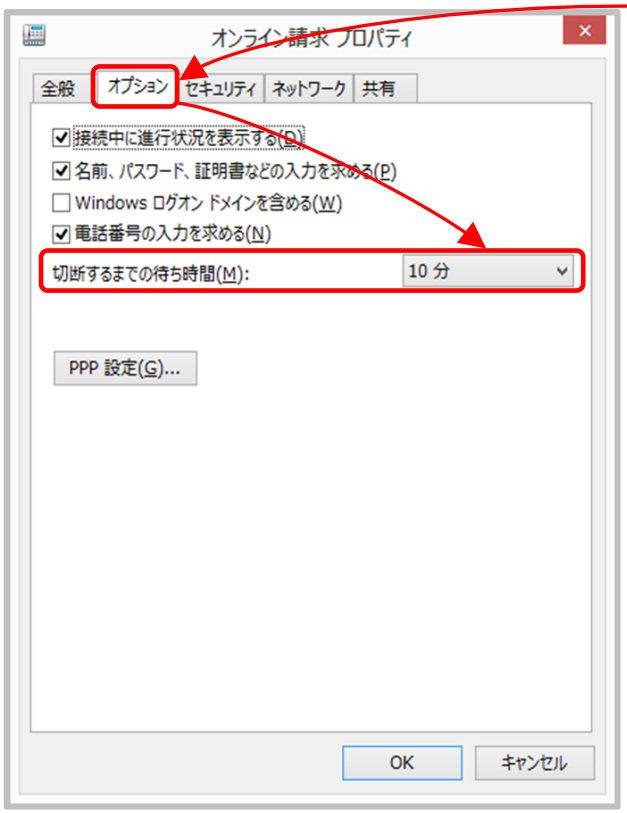
㊲ 【国/地域】は「日本」、【市外局番】は「000」、【ダイヤル方法】は「トーン」にチェックし、OK をクリックしてください。

㊳【電話とモデム】画面



㊳ OKをクリックしてください。

㊴【オンライン請求のプロパティ】画面



㊴ 【オプション】タブを選択し、【切断するまでの待ち時間】を 10 分に設定して OK をクリックしてください。

以上でネットワークの接続設定は完了です。

２．２．３　ＴＡを利用する場合（Ｗｉｎｄｏｗｓ ７、Ｖｉｓｔａ）

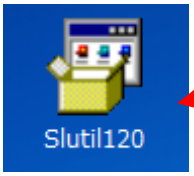
ここでは、ＩＮＳメイトＶ３０Ｓｌｉｍ（ＴＡ）で、ISDN 回線を利用しダイヤルアップ接続する設定手順例を説明します。他の TA を利用する場合は、各機器の説明書を参照してください。（Windows Server 2008 R2 SP1、Windows Server 2012 R2 は対応していません。）

※　メーカーサポートサイトより「専用ユーティリティ」をデスクトップにダウンロードしてください。

※　ＴＡに付属しているＣＤ－ＲＯＭからインストールする場合は、ＣＤ－ＲＯＭを起動し、「ユーティリティのインストール」をクリックし、P.98 の⑤「【InstallShield ウィザード】画面 」へ進んでください。

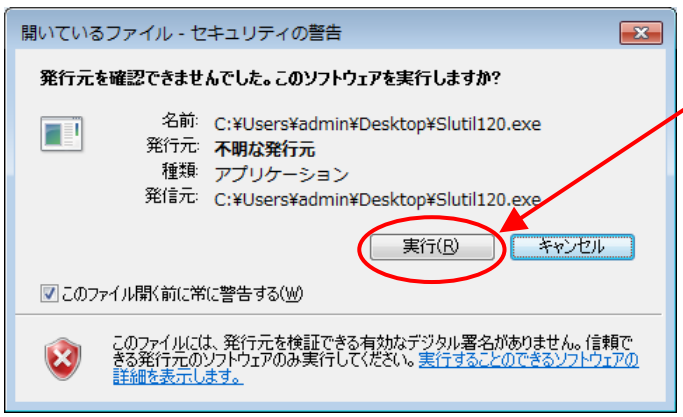
※　ユーティリティ（イージーウィザード）のインストールが完了するまで TA とパソコンは USB 接続しないようご注意ください。

①　「Ｓｌｕｔｉｌ１２０」アイコン



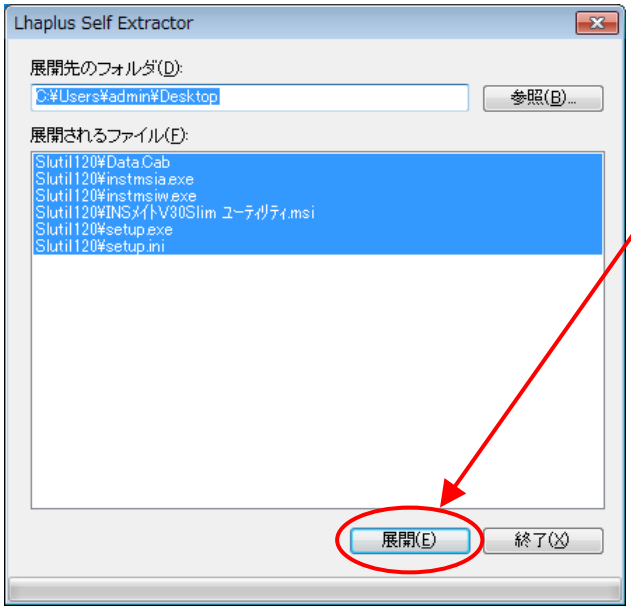
① デスクトップの「Slutil120」アイコンをダブルクリックしてください。

【セキュリティの警告】画面



※　【セキュリティの警告】画面が表示される場合があります。表示された場合は、実行をクリックしてください。

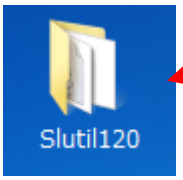
②【Lhaplus Self Extractor】画面



② 展開をクリックしてください。

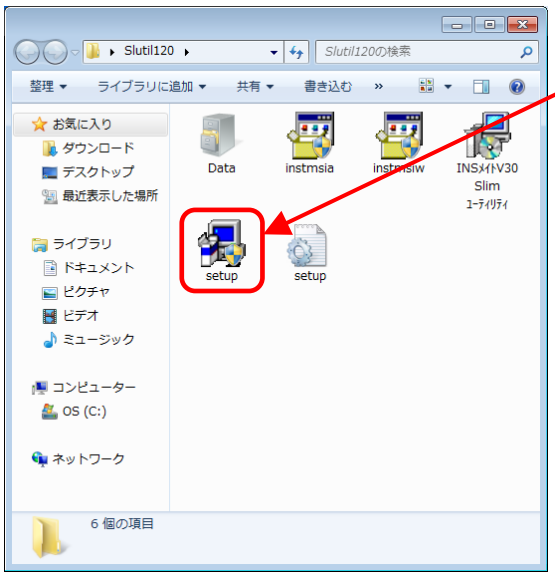
デスクトップ上に、「Slutil120」フォルダが作成されます。

③【Slutil120】フォルダ



③ 「Slutil120」フォルダをダブルクリックしてください。

④【Slutil120】画面

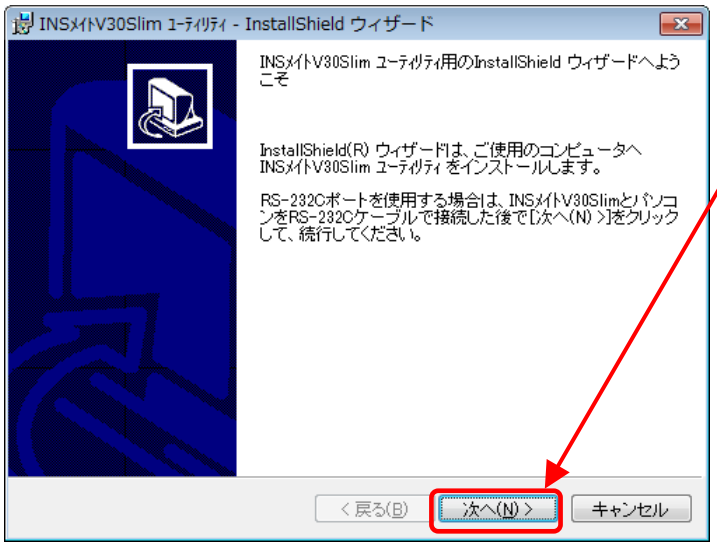


④ 「setup」又は「setup.exe」をダブルクリックしてください。

※【ユーザーアカウント制御】画面が表示された場合は、はいをクリックしてください。

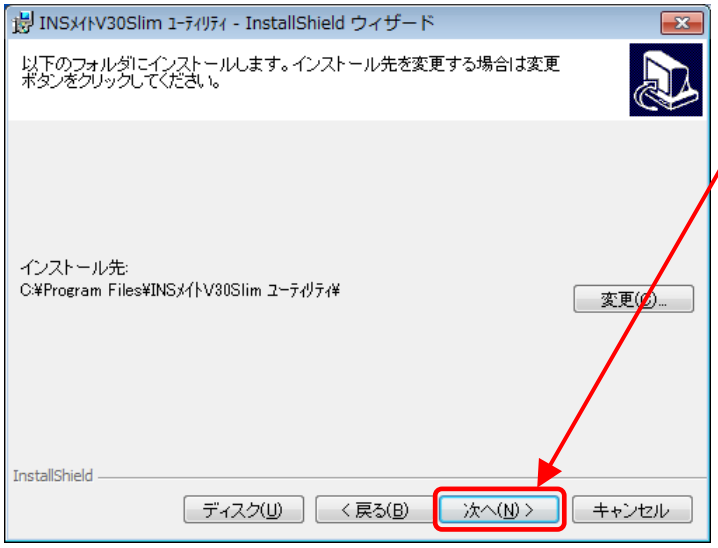
⑤【InstallShield ウィザード】画面

⑤ 次へをクリックしてください。

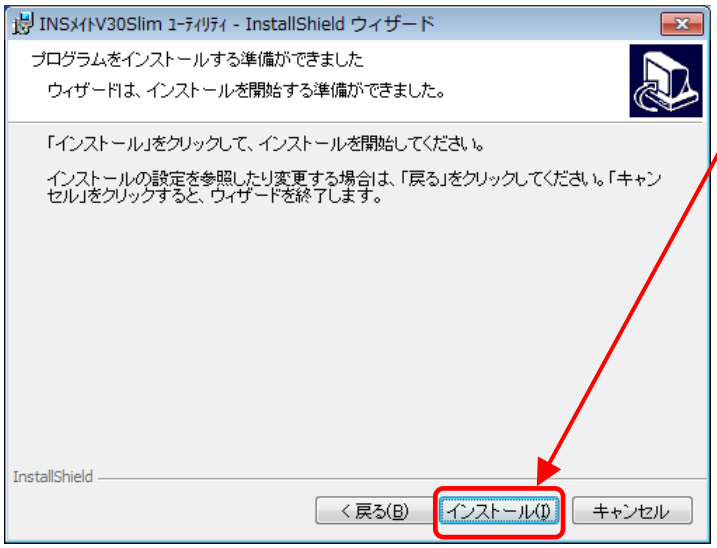


⑥【InstallShield ウィザード】画面

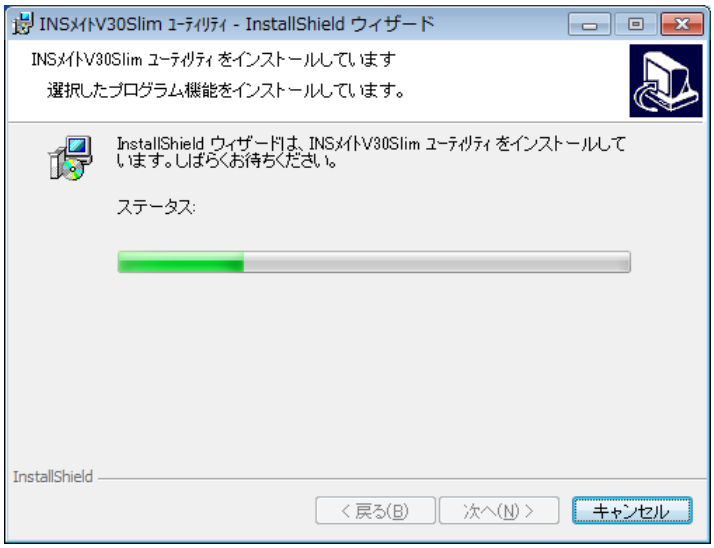
⑥ 次へをクリックしてください。



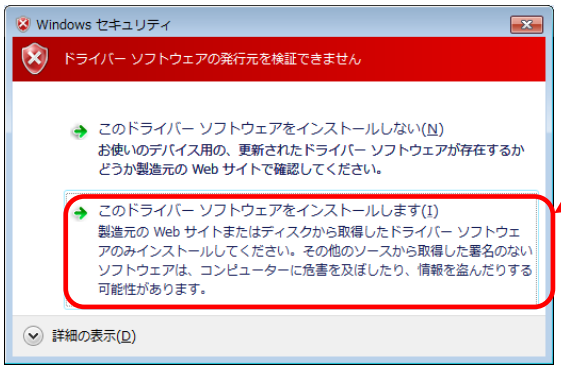
⑦【InstallShield ウィザード】画面



⑦ インストールをクリックしてください。

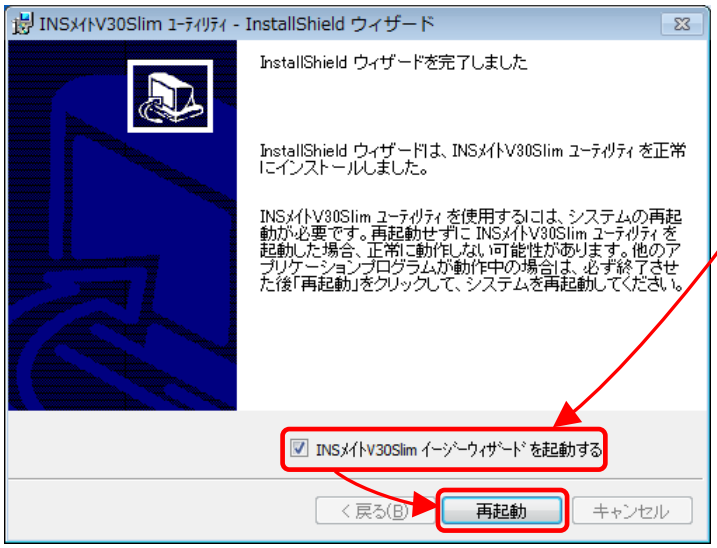


【Windows セキュリティ】画面



※ 【Windows セキュリティ】画面が表示される場合があります。表示された場合は、【このドライバーソフトウェアをインストールします】をクリックしてください。

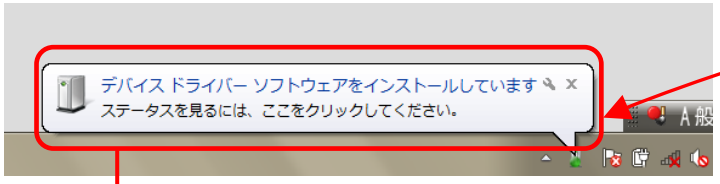
⑧【InstallShield ウィザード】画面



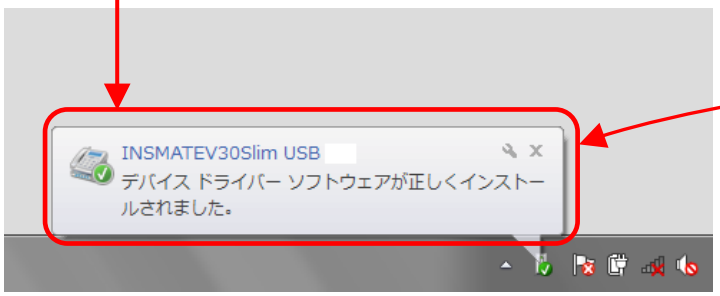
⑧ 「InstallShield ウィザードを完了しました」と表示されたら、「INS メイト V30Slim イージーウィザードを起動する」のチェックをはずし、再起動をクリックしてください。

※ パソコンの再起動が終了しましたら、TA とパソコンを USB で接続してください。

⑨【Windows】画面

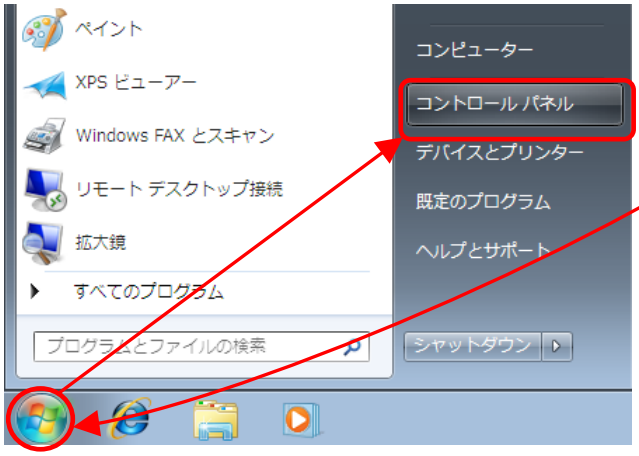


⑨ デスクトップの右下に「デバイスドライバーソフトウェアをインストールしています」と表示されます。



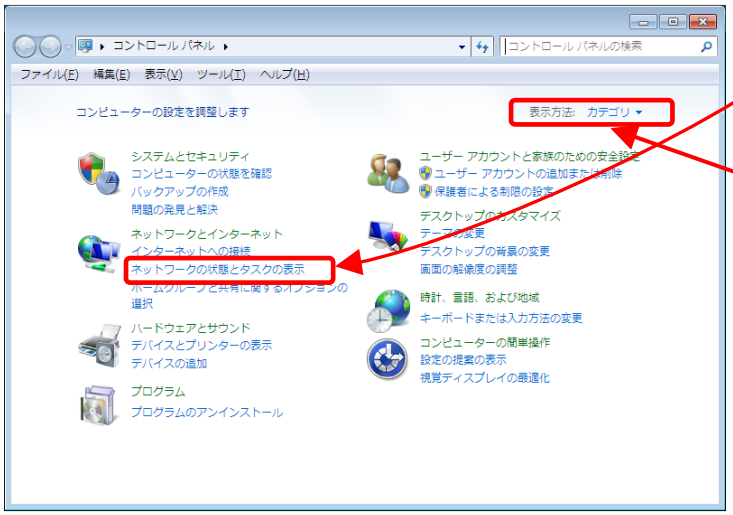
その後、「デバイス ドライバーソフトウェアが正しくインストールされました。」と表示されたら、ドライバのインストールは終了です。

⑩【Windows】画面



⑩ 【スタート】－【コントロールパネル】をクリックしてください。

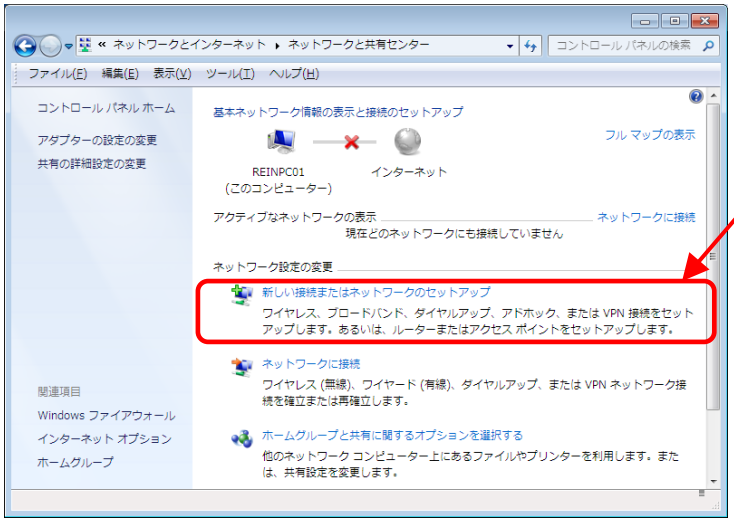
⑪【コントロールパネル】画面



⑪ 【ネットワークの状態とタスクの表示】をクリックしてください。

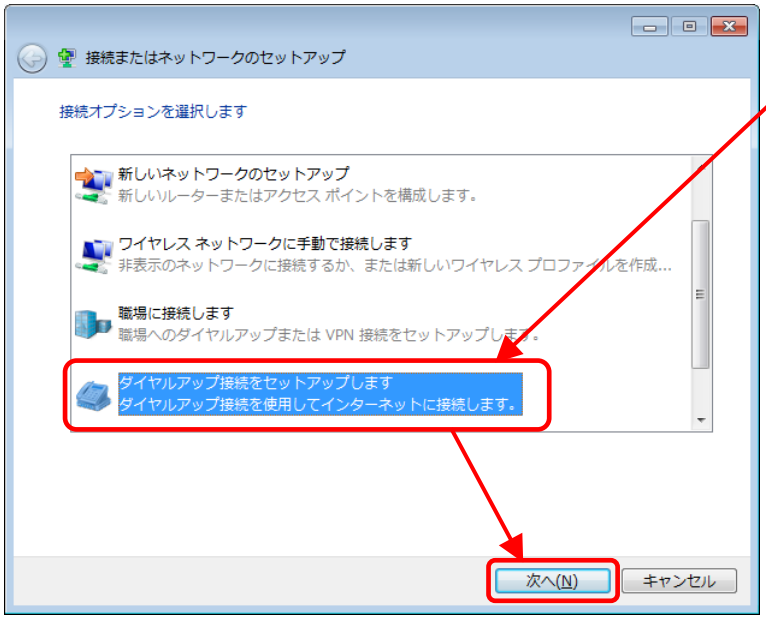
※ この表示状態は、カテゴリ表示です。その他の表示の場合は、【表示方法】をクリックし、カテゴリ表示に切り替えてください。

⑫【ネットワークと共有センター】画面



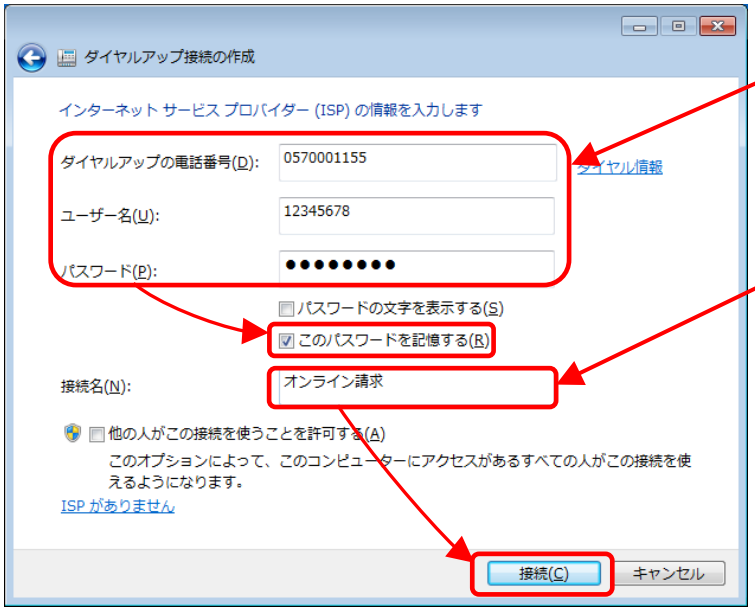
⑫ 【新しい接続またはネットワークのセットアップ】をクリックしてください。

⑬【接続またはネットワークのセットアップ】画面



⑬ 【ダイヤルアップ接続をセットアップします】を選択し、次へをクリックしてください。

⑭【ダイヤルアップ接続の作成】画面



⑭　接続に必要な情報を入力し、【このパスワードを記憶する】にチェックを入れてください。

【接続名】には「オンライン請求」と入力し、接続をクリックしてください。

※　「ユーザー名」、「パスワード」は、同封の「健診・保健指導ユーザ設定情報（回線接続に関する情報）」に記載されている「ネットワークＩＤ」、「ネットワークパスワード」を半角英数字で入力します。

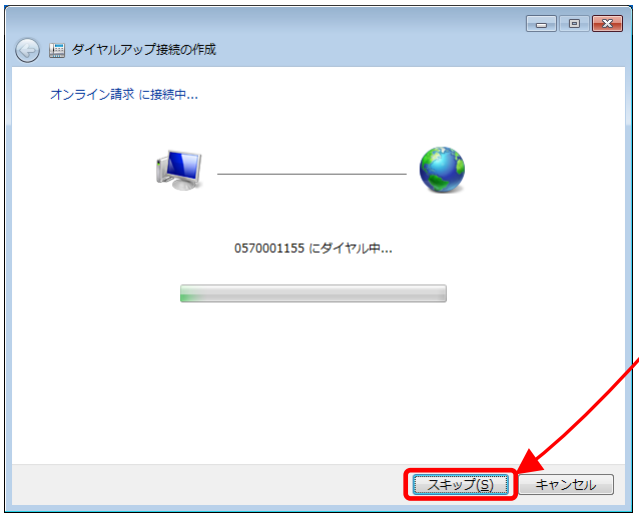
※ ネットワークＩＤ、ネットワークパスワードに含まれているアルファベットは、大文字と小文字に注意して、半角文字で入力してください。

（例）

ネットワークＩＤ：**12345678**（数字８桁）

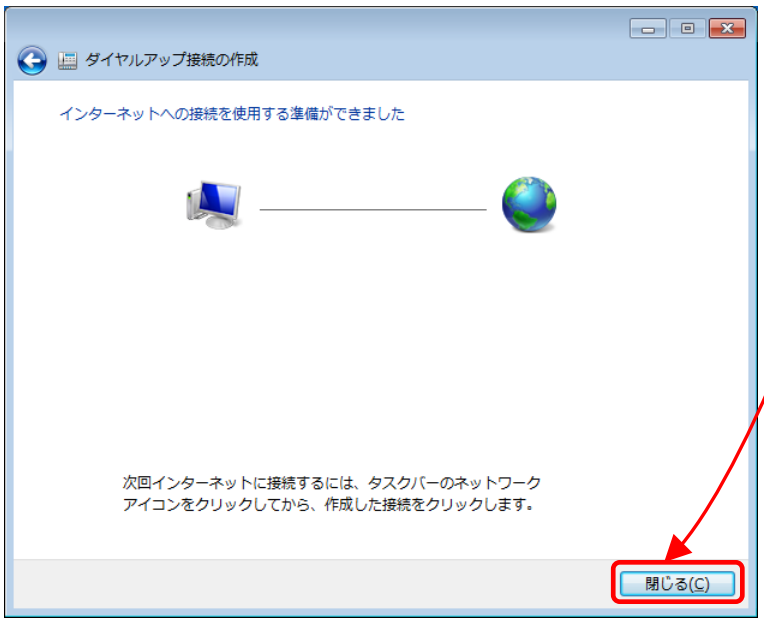
ネットワークパスワード：**A1b2C3d4**（数字と大小英文字８桁の組合せ）

⑮【ダイヤルアップ接続の作成】画面



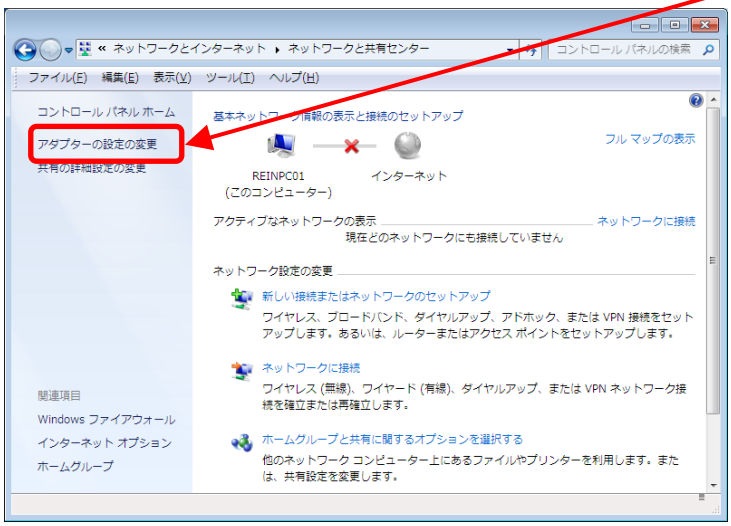
⑮　スキップをクリックしてください。

⑯【ダイヤルアップ接続の作成】画面



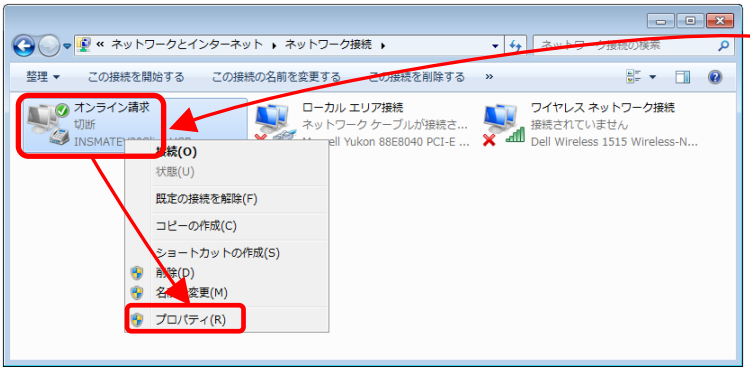
⑯ 閉じるをクリックしてください。

⑰【ネットワークと共有センター】画面



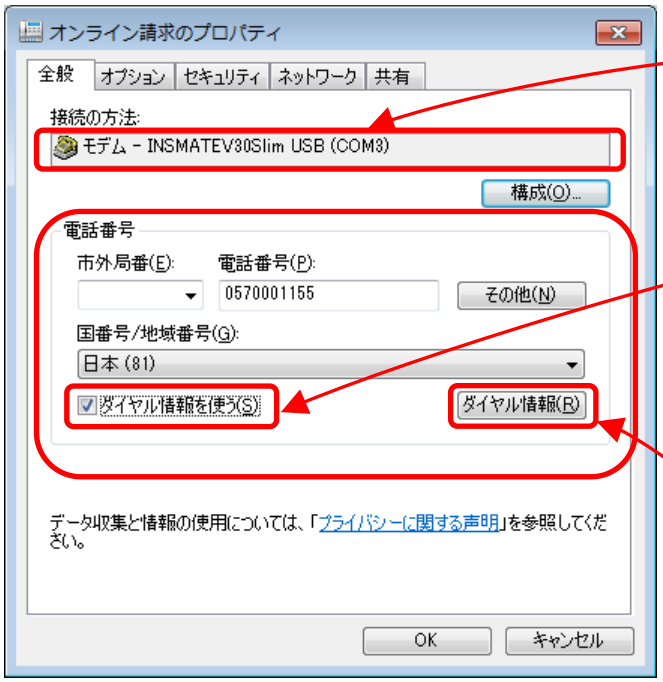
⑰ 【アダプターの設定の変更】をクリックしてください。

⑱【ネットワーク接続】画面



⑱ オンライン請求の枠内で右クリックし、【プロパティ】を選択してください。

⑲【オンライン請求のプロパティ】画面



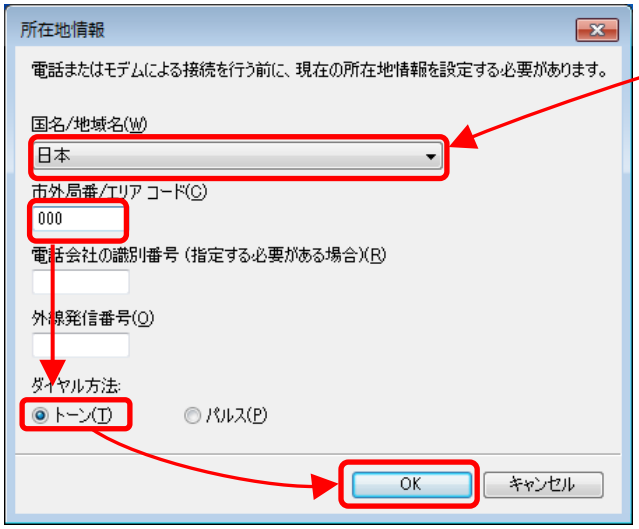
⑲ 【全般】タブをクリックし、接続の方法に、使用している TA が表示されているか確認してください。

電話番号欄の【ダイヤル情報を使う】にチェックを入れ、その他の欄が以下のとおりになっていること
を確認してください。

- 市外局番：“空欄”
- 電話番号：“ISDN 接続先番号”
- 国番号/地域番号：“日本（81）”

ダイヤル情報をクリックしてください。

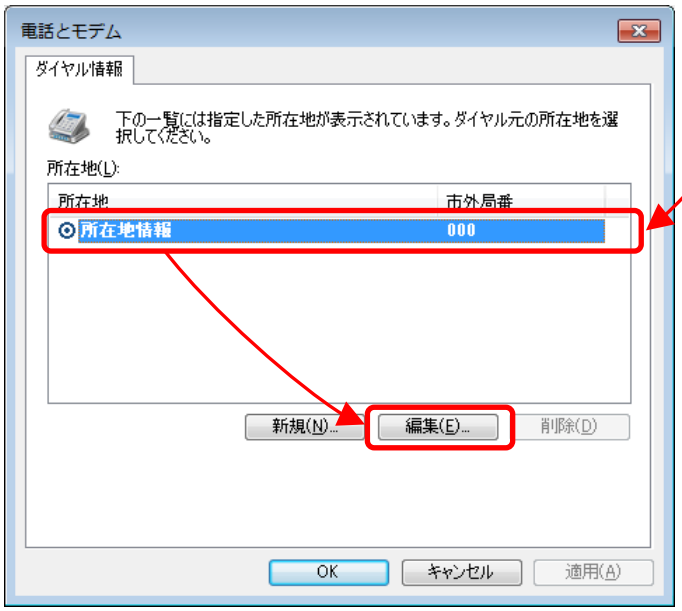
⑳【所在地情報】画面



⑳ 【国名/地域名】は「日本」、【市外局番/エリアコード】は「OOO」、【ダイヤル方法】は「トーン」にチェックし、OK をクリックしてください。

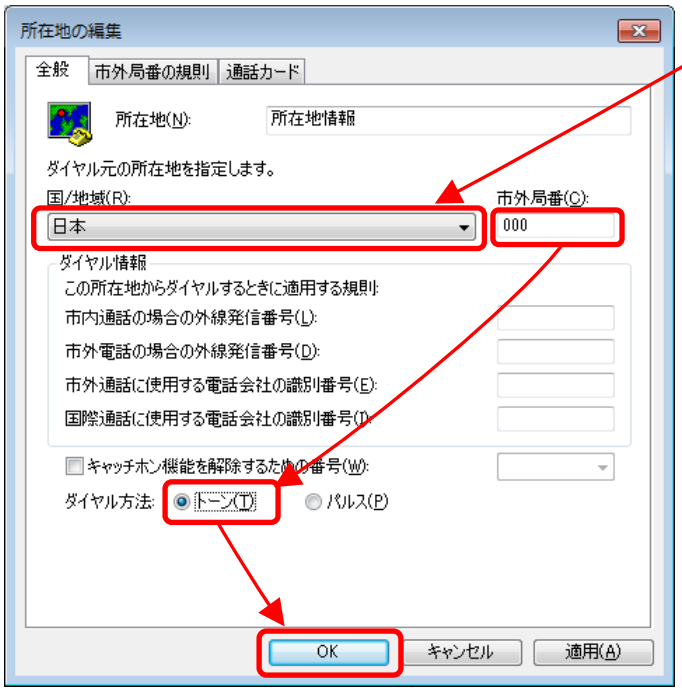
※ この画面は OS・バージョン等によっては表示されない場合があります。

⑳【電話とモデム】画面



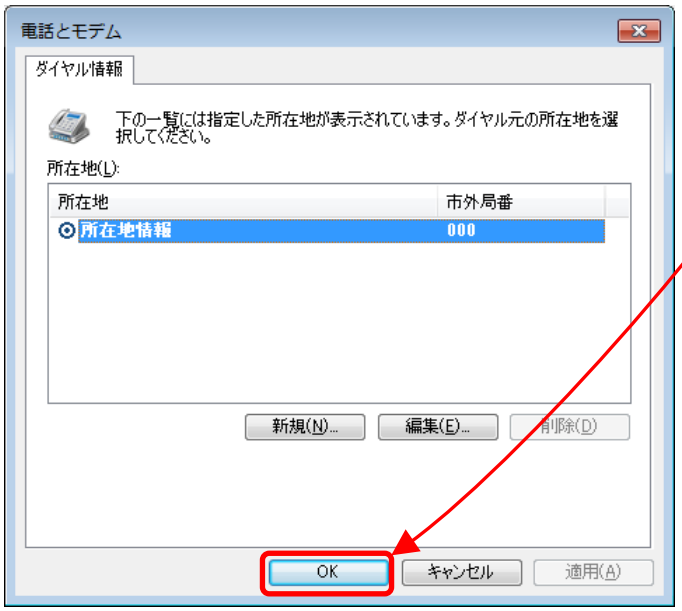
㉑ 【所在地情報】を選択し、編集をクリックしてください。

㉒【所在地の編集】画面



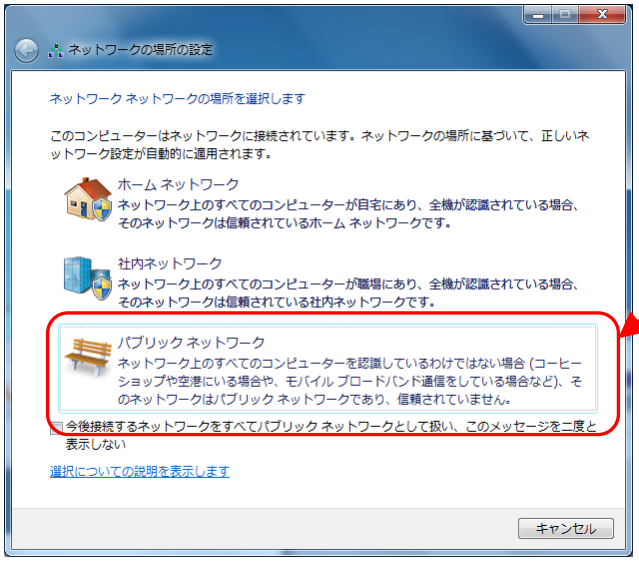
㉒ 【国/地域】は「日本」、【市外局番】は「000」、【ダイヤル方法】は「トーン」にチェックし、OK をクリックしてください。

㉓【電話とモデム】画面



㉓ OK をクリックしてください。

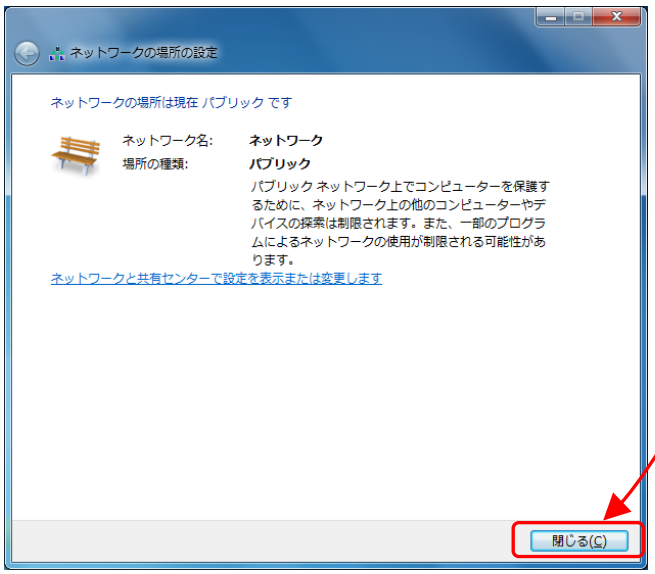
㉔【ネットワークの場所の設定】画面



㉔　【パブリックネットワーク】をクリックしてください。

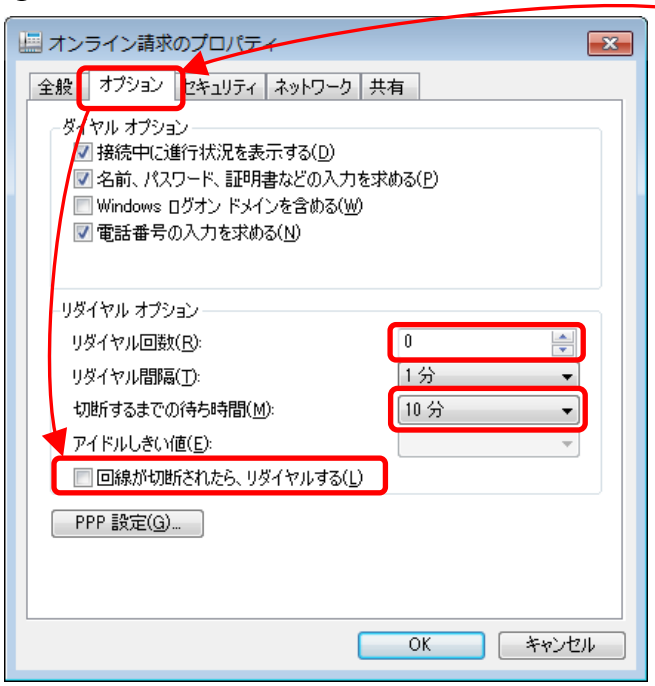
※　この画面が表示されない場合は、手順㉖（P.109）へ進んでください。

㉕【ネットワークの場所の設定】画面



㉕　閉じるをクリックしてください。

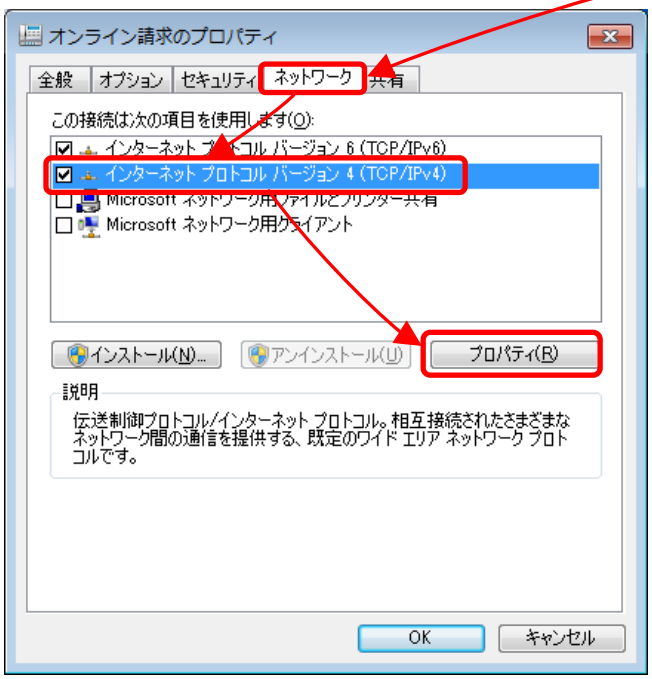
㉖【オンライン請求のプロパティ】画面



㉖ 【オプション】タブを選択し、リダイヤルオプション欄が以下のとおりになっていることを確認してください。

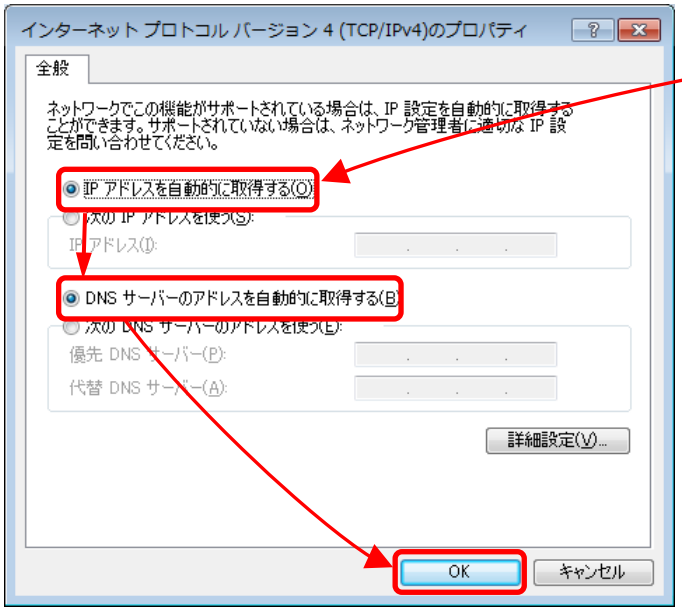
- リダイヤル回数：“0”
- 切断するまでの待ち時間：“10 分”
- 回線が切断されたら、リダイヤルする
  ：“チェックなし”

㉗【オンライン請求のプロパティ】画面



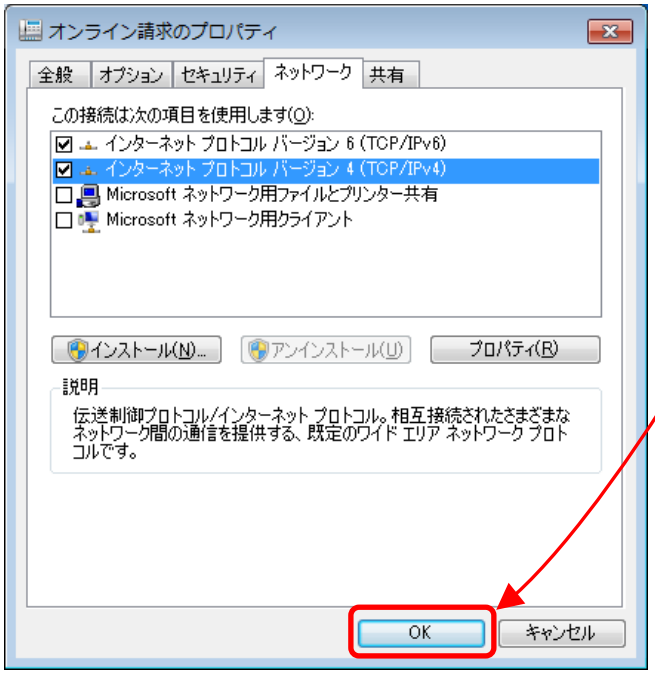
㉗ 【ネットワーク】タブを選択してください。
【インターネットプロトコルバージョン４（TCP/IPv4）】を選択し、
プロパティをクリックしてください。

㉘【インターネットプロトコルバージョン４（TCP/IPv4）のプロパティ】画面



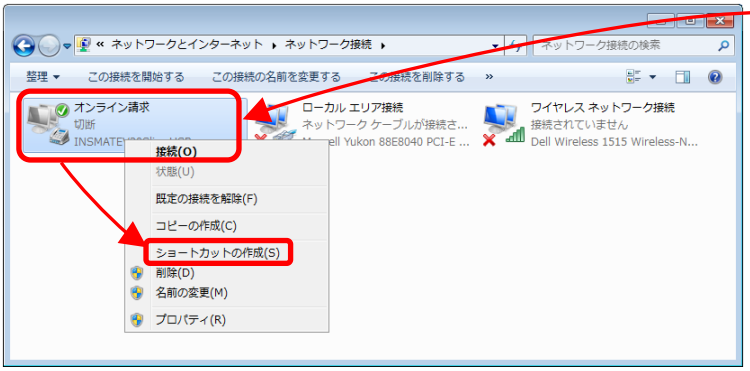
㉘ 【IP アドレスを自動的に取得する】、【DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する】を選択し、OK をクリックしてください。

㉙【オンライン請求のプロパティ】画面



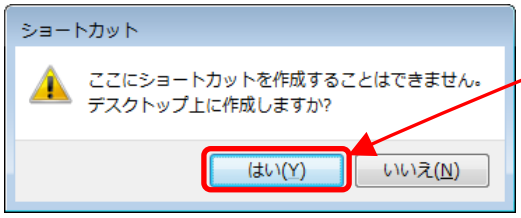
㉙ OK をクリックしてください。

㉚【ネットワーク接続】画面



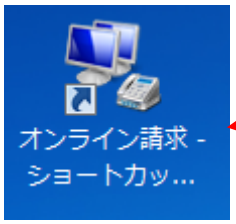
㉚ オンライン請求枠内で右クリックし、【ショートカットの作成】を選択してください。

㉛【ショートカット】画面



㉛ はいをクリックしてください。

㉜【オンライン請求-ショートカット】アイコン



㉜ デスクトップ上に「オンライン請求・ショートカット」アイコンが作成されています。

以上でネットワーク接続の設定は完了です。

２．２．４　ＴＡを利用する場合（Ｗｉｎｄｏｗｓ　ＸＰ）

ここでは、ＩＮＳメイトＶ３０Ｓｌｉｍ（ＴＡ）で、ISDN 回線を利用しダイヤルアップ接続する設定手順例を説明します。

①【ＩＮＳメイト V30Ｓｌｉｍ専用 CD-ROM】画面

①　ＩＮＳメイト V30Ｓｌｉｍ専用 CD-ROM をパソコンにセットしてください。CD-ROM が起動しましたら、ユーティリティのインストールをクリックしてください。

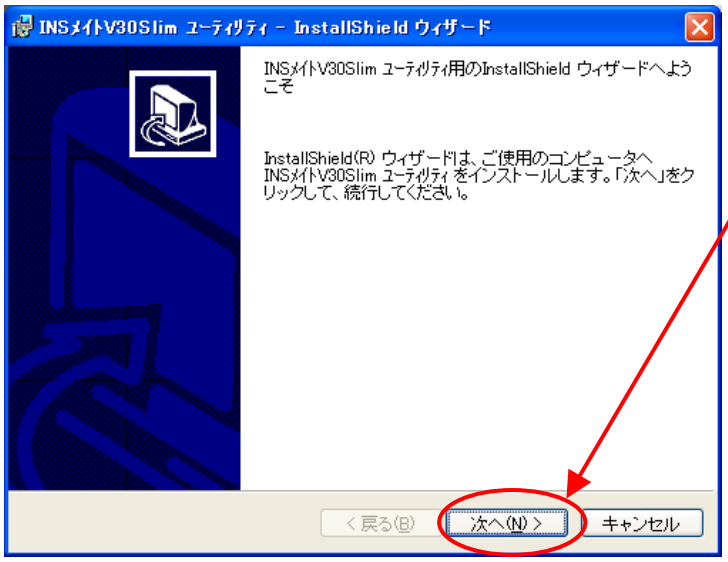
※　自動的に左の画面が表示されない場合は、CD-ROM 内にある［¥UTILITY¥WIZARD¥setup.exe］を実行してください。

※　まだパソコンへの USB 接続は行わないでください。

②【ＩＮＳメイト V30S１ｉｍ専用 CD-ROM】画面

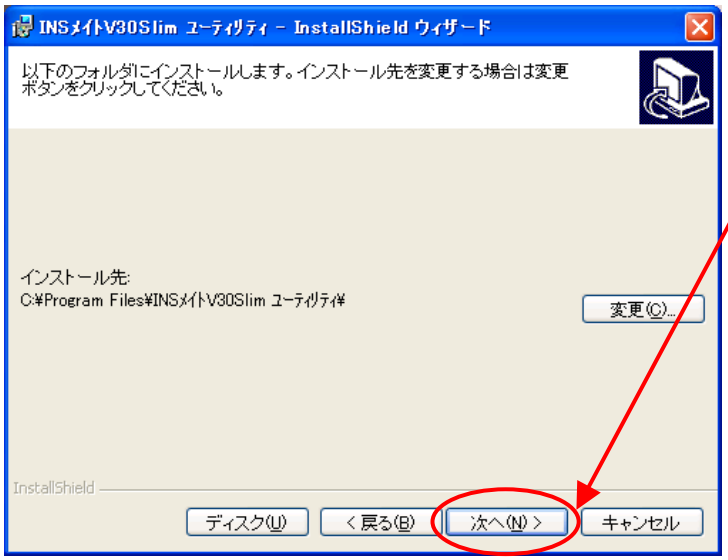
② 【設定ユーティリティのインストール確認】が表示されたら、OK をクリックしてください。

③【InstallShield ウィザード】画面



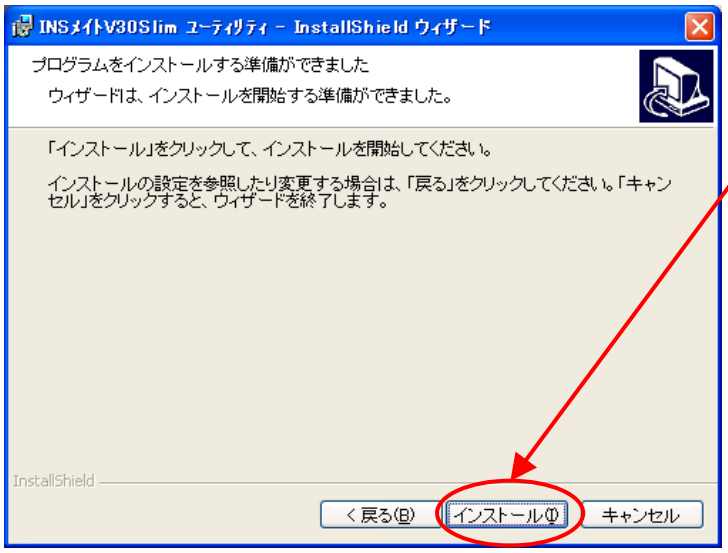
③ 次へをクリックしてください。

④【InstallShield ウィザード】画面



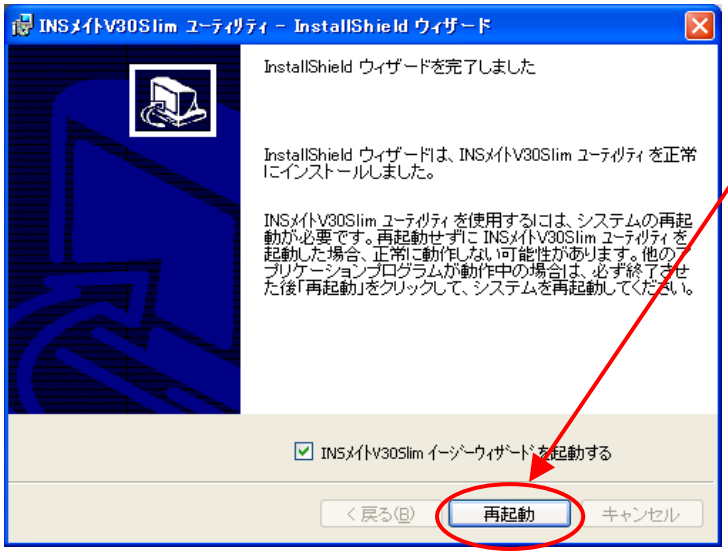
④ 次へをクリックしてください。

⑤【InstallShield ウィザード】画面



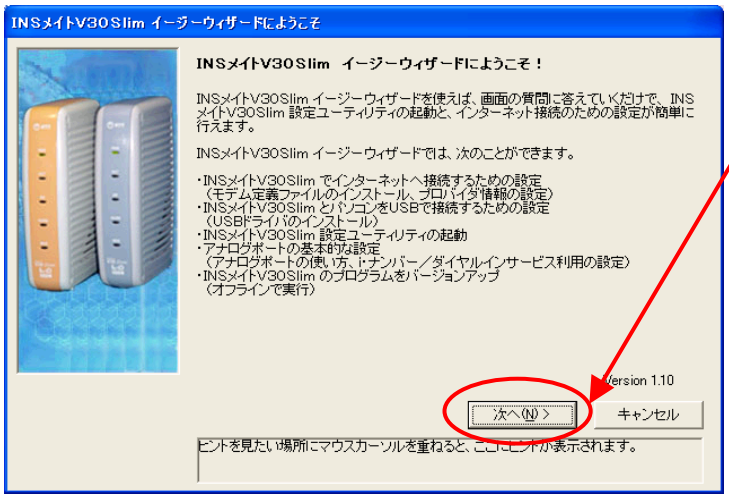
⑤ インストールをクリックしてください。

⑥【InstallShield ウィザード】画面



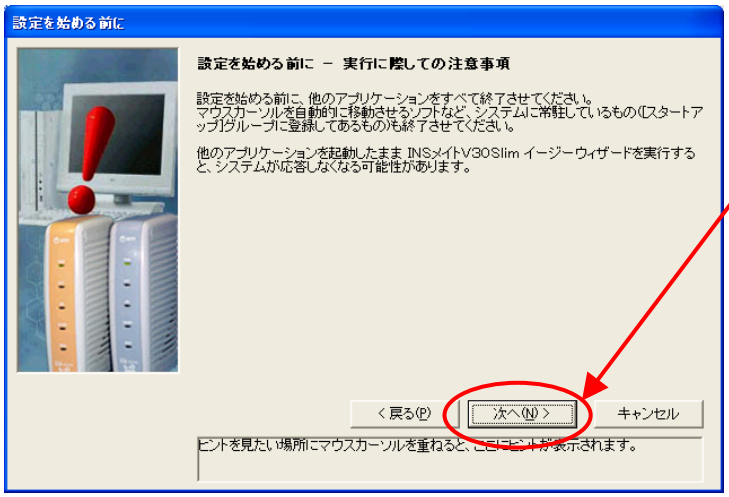
⑥ 再起動をクリックしてください。パソコンが再起動されます。

⑦【イージーウィザードにようこそ】画面



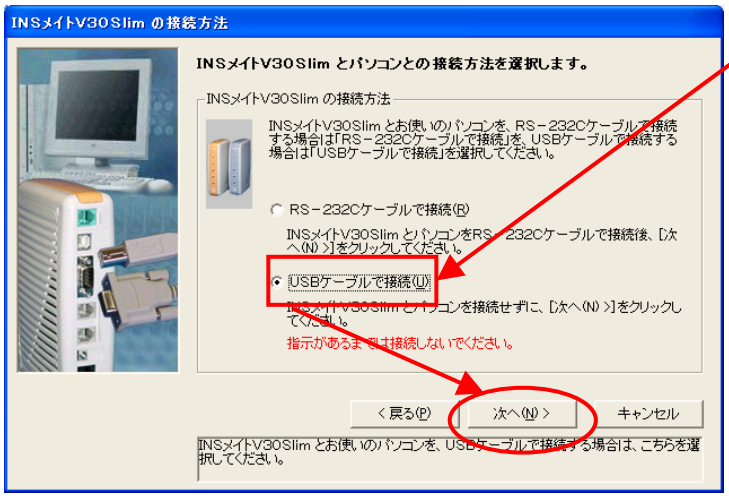
⑦ パソコン再起動後に、イージーウィザードが自動的に起動します。次へをクリックしてください。

⑧【設定を始める前に】画面



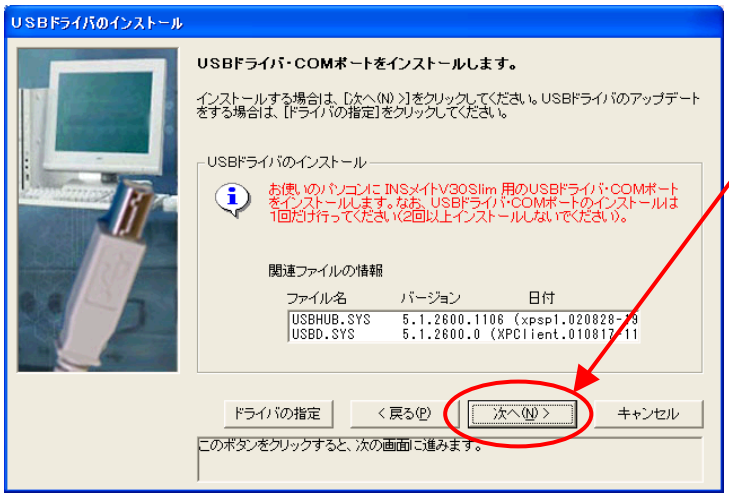
⑧　次へをクリックしてください。

⑨【INS メイト V30Slim の接続方法】画面



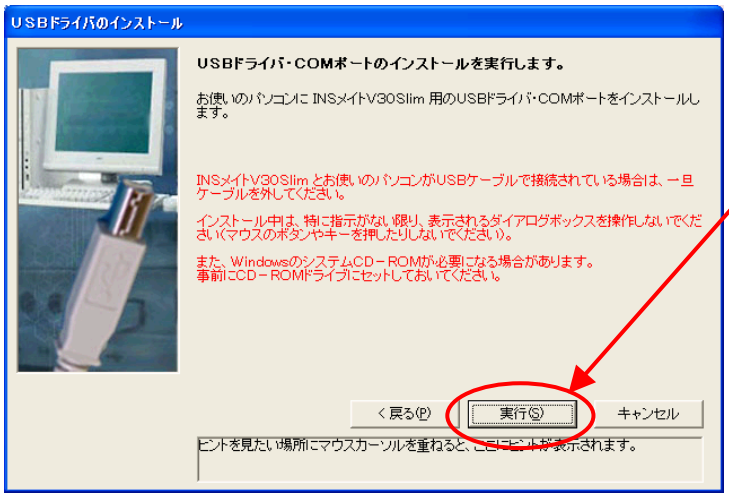
⑨　ＩＮＳメイト V30Ｓｌｉｍの接続方法で【USB ケーブルで接続】を選択し、次へをクリックしてください。

⑩【USB ドライバのインストール】画面



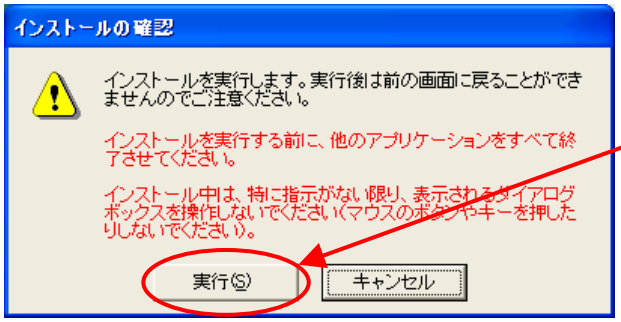
⑩ 次へをクリックしてください。

⑪【USB ドライバのインストール】画面



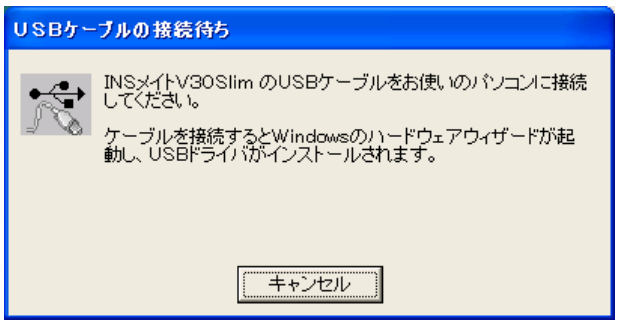
⑪ 実行をクリックしてください。

⑫　インストールの確認メッセージ



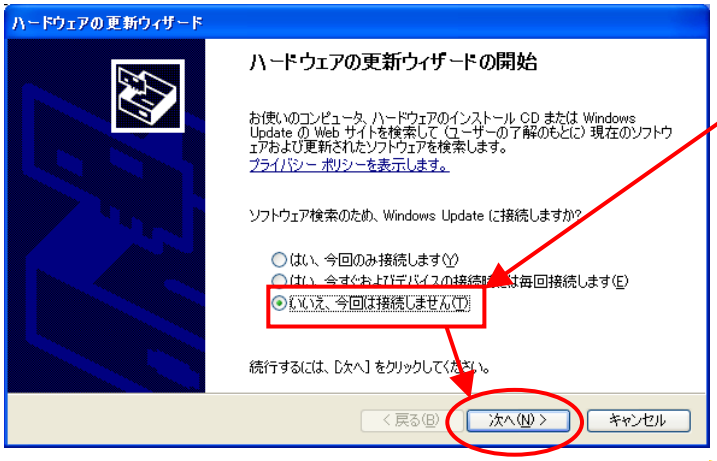
⑫　実行をクリックしてください。

⑬　USB ケーブルの接続待ちメッセージ



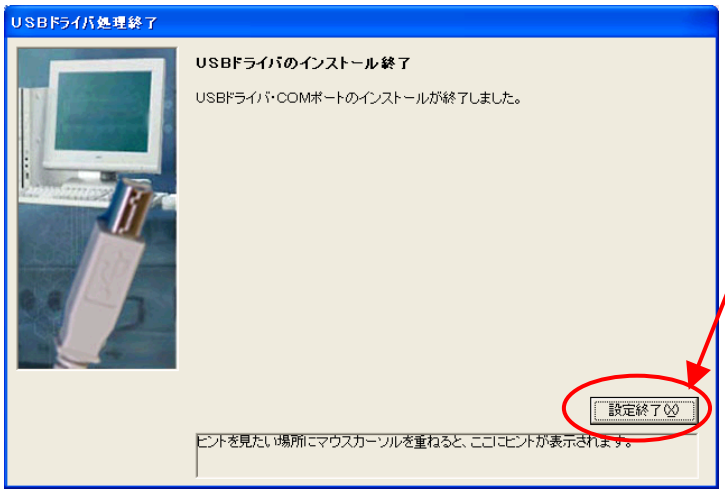
⑬　USB ケーブルの接続待ちメッセージが表示されたら、ＩＮＳメイト V30Ｓｌｉｍ（ＴＡ）とパソコンをUSBケーブルで接続してください。

⑭【ハードウェアの更新ウィザード】画面



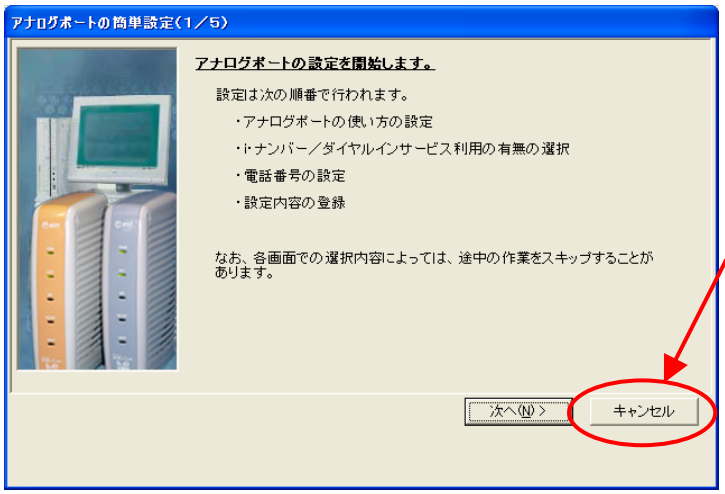
⑭　【いいえ、今回は接続しません】を選択し、次へをクリックしてください。

⑮【USB ドライバ処理終了】画面



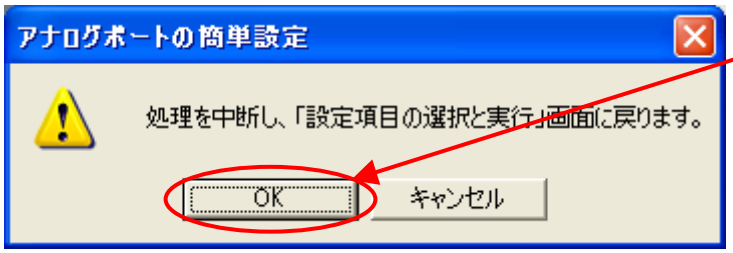
⑮　インストール終了後、設定終了をクリックしてください。

⑯【アナログポートの簡単設定】画面



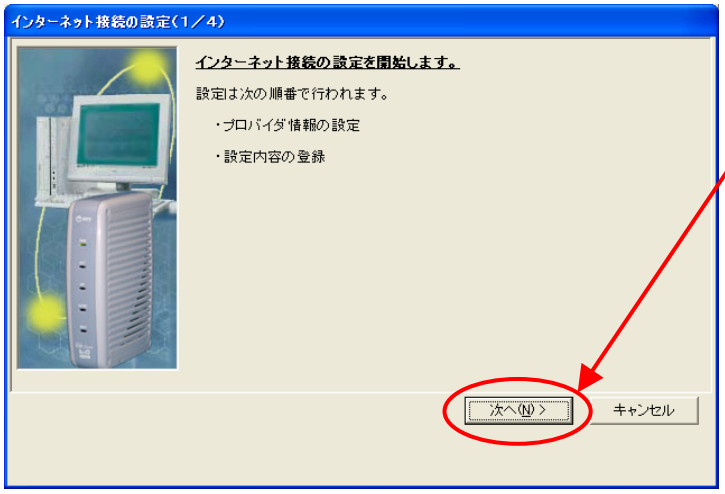
⑯　キャンセルをクリックしてください。

⑰　【アナログポートの簡単設定】メッセージ



⑰　OK をクリックしてください。

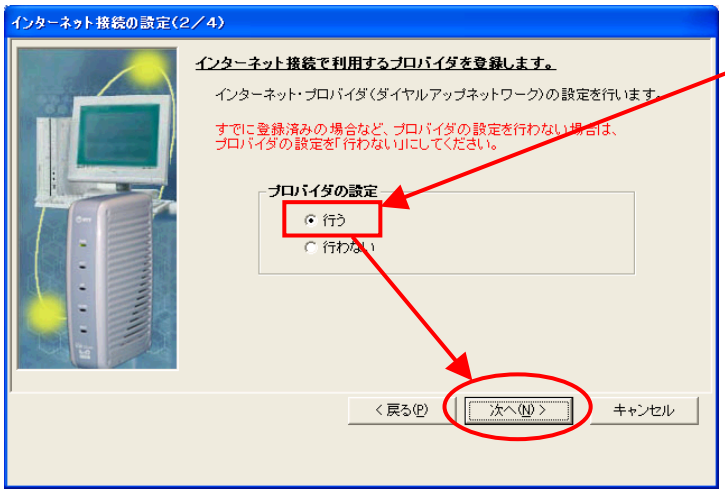
⑱【インターネット接続の設定（１／４）】画面



⑱　次へ をクリックしてください。

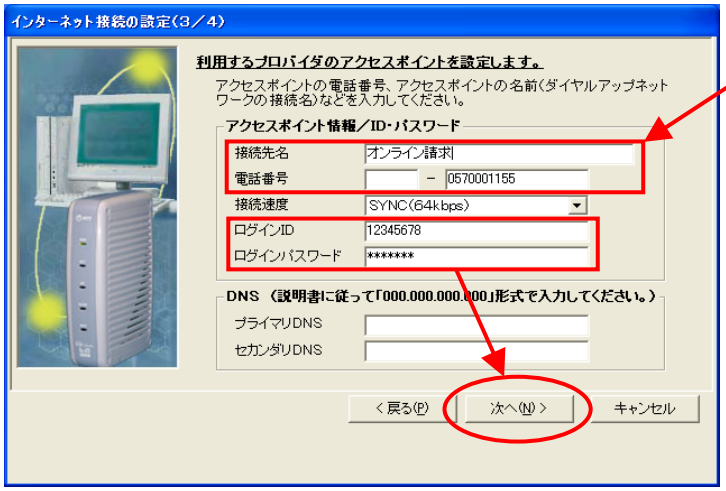
※　実際には、オンライン請求用のＩＳＤＮ網に接続し、インターネットには接続されません。

⑲【インターネット接続の設定（２／４）】画面



⑲　プロバイダの設定の【行う】を選択し、次へをクリックしてください。

⑳【インターネット接続の設定（３／４）】画面



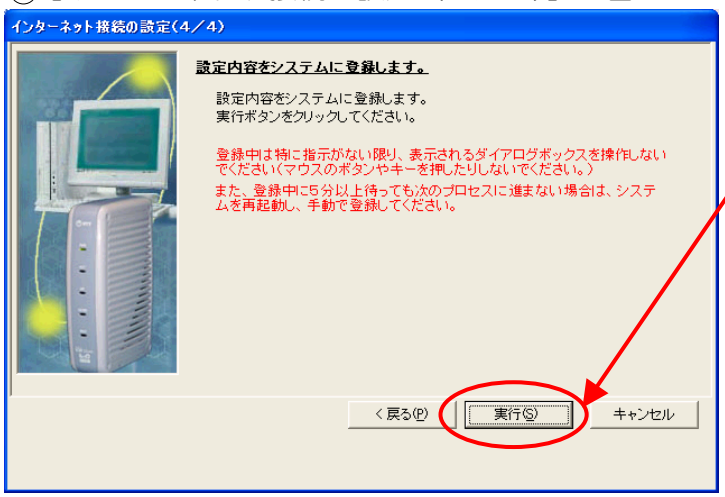
⑳　【接続先名】は「オンライン請求」と入力し、その他接続に必要な情報を入力のうえ、次へをクリックしてください。

※　電話番号、ログインＩＤ、ログインパスワードは、同封の「健診・保健指導ユーザ設定情報（回線接続に関する情報）」に記載されている「ＩＳＤＮ接続先番号」、「ネットワークＩＤ」、「ネットワークパスワード」を入力してください。

※　電話番号の左欄には、入力しないでください。

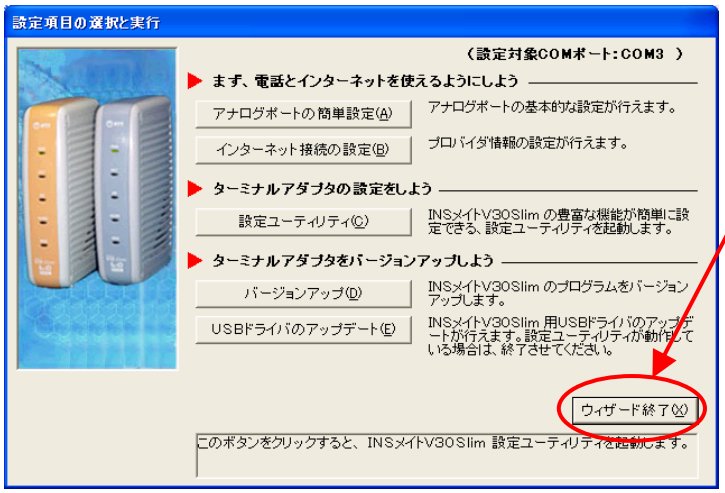
※　発信電話番号を「非通知」にしている場合は、右欄の電話番号の頭に「186」を入力してください。

㉑【インターネット接続の設定（４／４）】画面



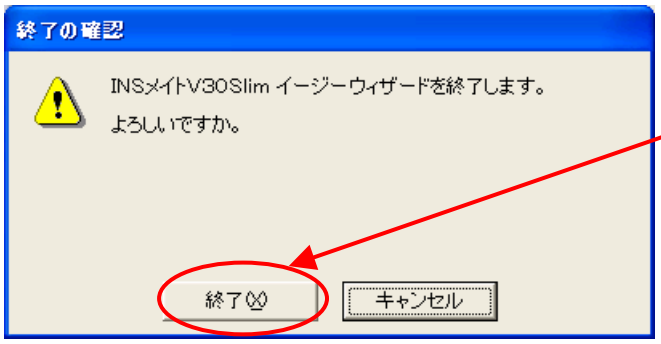
㉑　実行をクリックしてください。

㉒【設定項目の選択と実行】画面



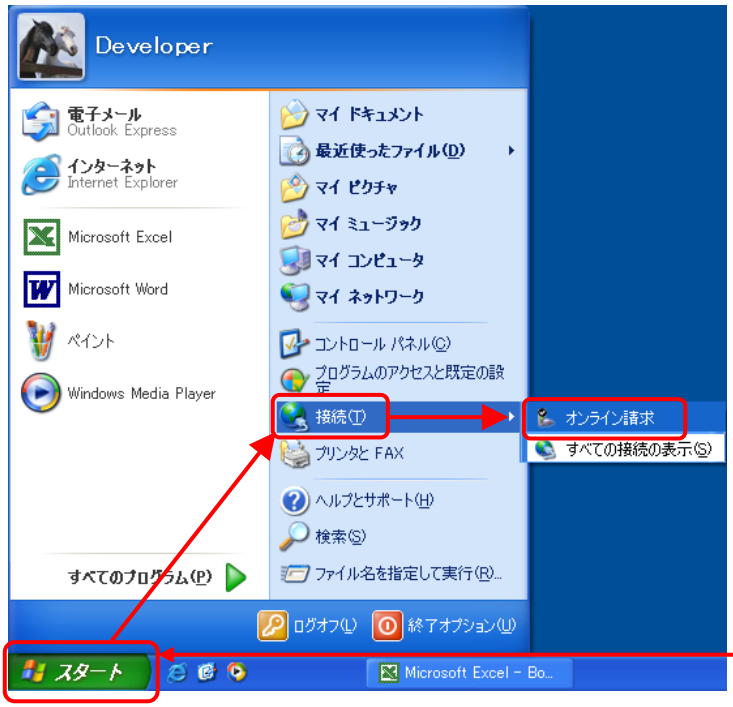
㉒　ウィザード終了をクリックしてください。

㉓　終了の確認メッセージ



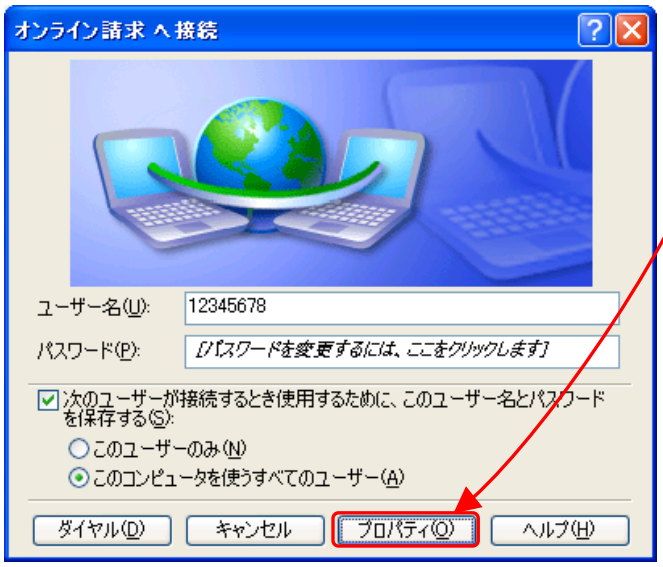
㉓　終了をクリックしてください。

㉔【Windows】画面



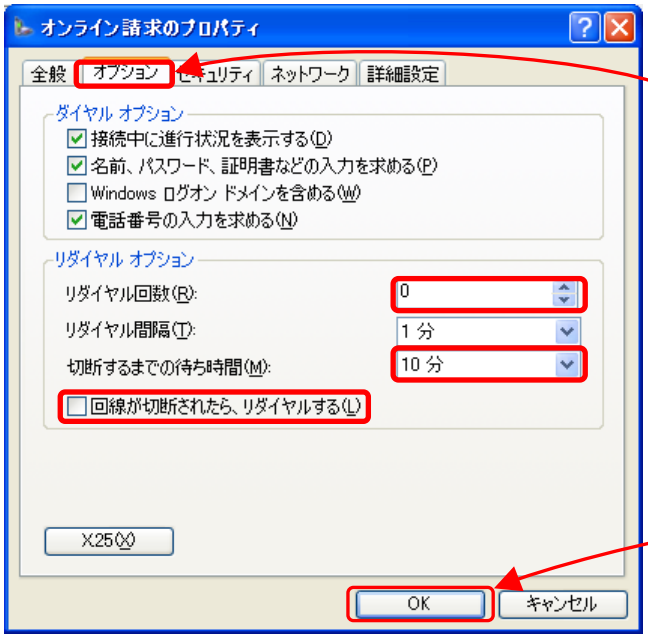
㉔　【スタート】－【接続】－【オンライン請求】を選択してください。

㉕【オンライン請求へ接続】画面



㉕ プロパティをクリックしてください。

㉖【オンライン請求のプロパティ】画面



㉖ 【オプション】タブを選択し、リダイヤルオプション欄が以下のとおりになっていることを確認してください。

- リダイヤル回数 ：“0”
- 切断するまでの待ち時間 ：“10 分”
- 回線が切断されたら、リダイヤルする ：“チェックなし”

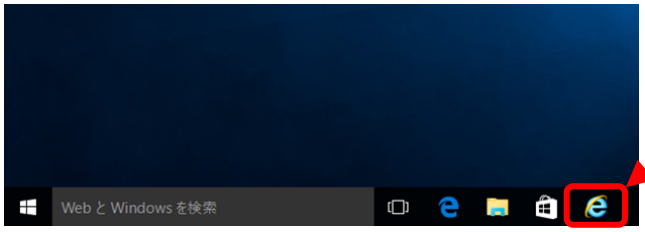
確認後、OKをクリックしてください。

以上でネットワーク接続の設定は完了です。

２．２．５　ダイヤルアップルータを利用する場合

ここでは、ＹＡＭＡＨＡ製 NVR500（ISDN 対応ルータ）で、ISDN 回線を利用しダイヤルアップ接続する設定手順例を説明します。
他のダイヤルアップルータを利用する場合は、各機器の説明書を参照してください。

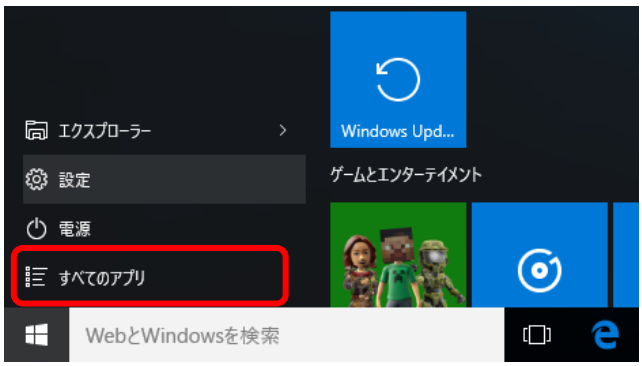
① Internet Explorer」アイコン
■Windows 10 の場合



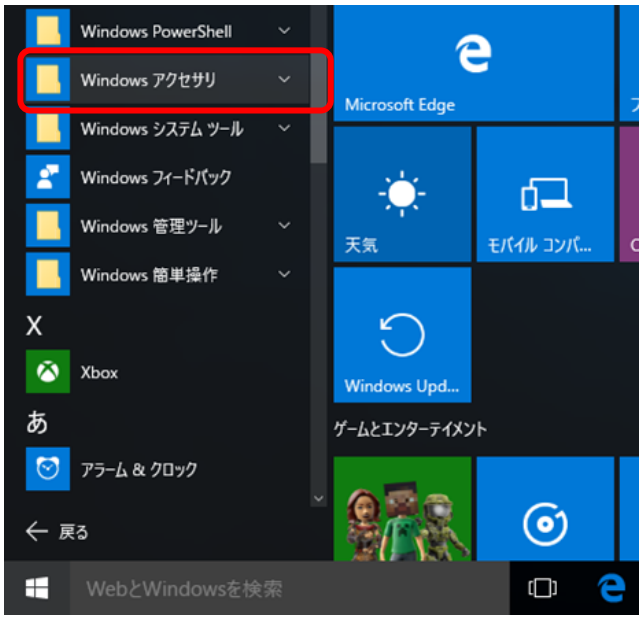
① Internet Explorer を起動してください。

※ タスクバーに、Internet Explorer アイコンが無い場合は以下を実施してください。

1.【スタート】ボタンをクリックしてください。
「スタートメニュー」画面が表示されます。

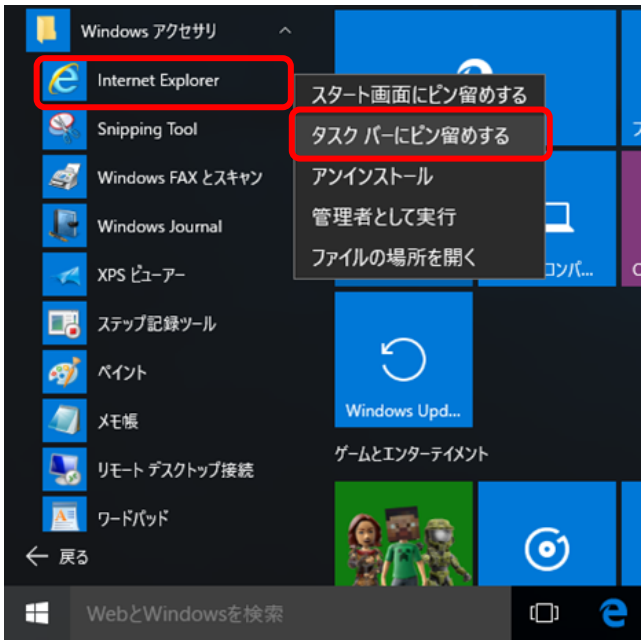


2. 「すべてのアプリ」をクリックしてください。
「すべてのアプリ」画面に切り替わります。



3. 画面をスクロールし、「Windows アクセサリ」フォルダをクリックしてください。

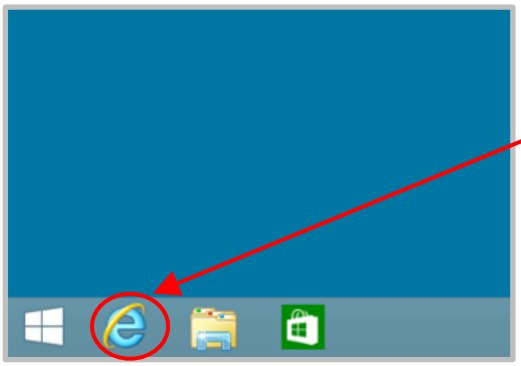
「Windows アクセサリ」フォルダが開かれます。



4. 「Internet Explorer」を右クリックし、「タスクバーにピン留めする」を選択してください。

画面下の「タスクバー」に「Internet Explorer」のアイコンが追加されます。

■Windows 8.1 の場合



① Internet Explorer を起動してください。

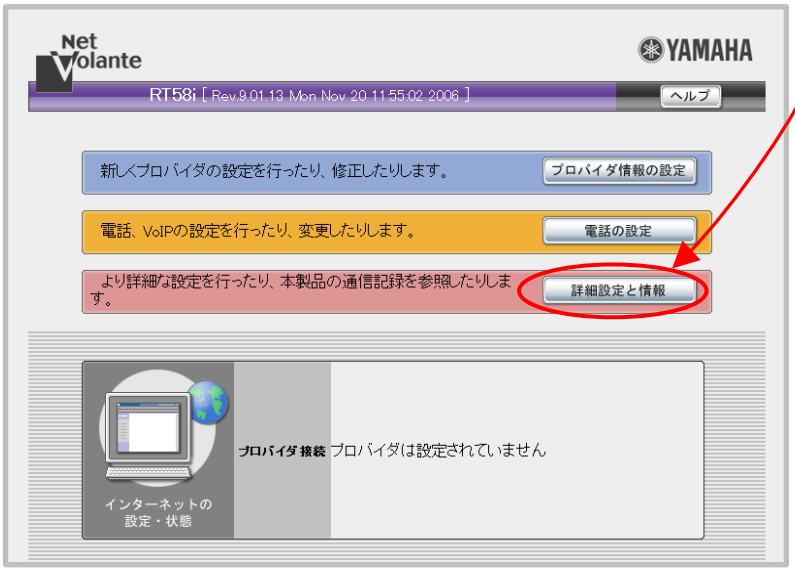
■Windows 10 および Windows 8.1 以外の場合

②【Web ブラウザ】画面

② アドレス欄に「http://192.168.100.1/」と入力し、Enter キーを押下してください。

※ 入力するアドレスは、ルータによって異なります。

③【トップ】画面

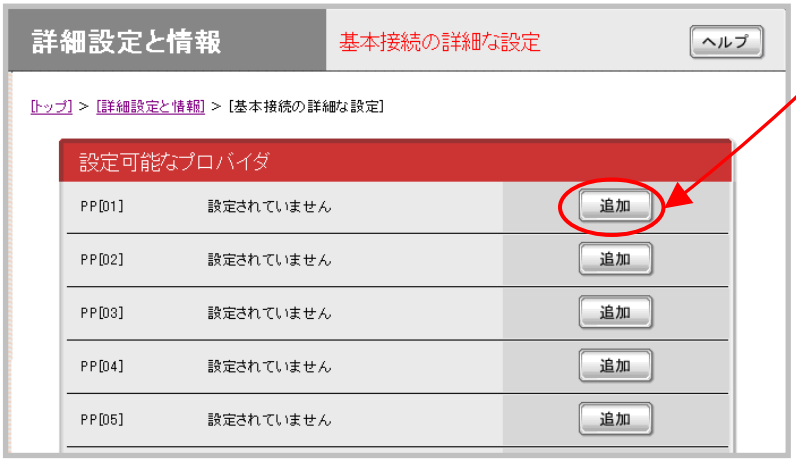


③ 詳細設定と情報をクリックしてください。

④【詳細設定と情報】画面

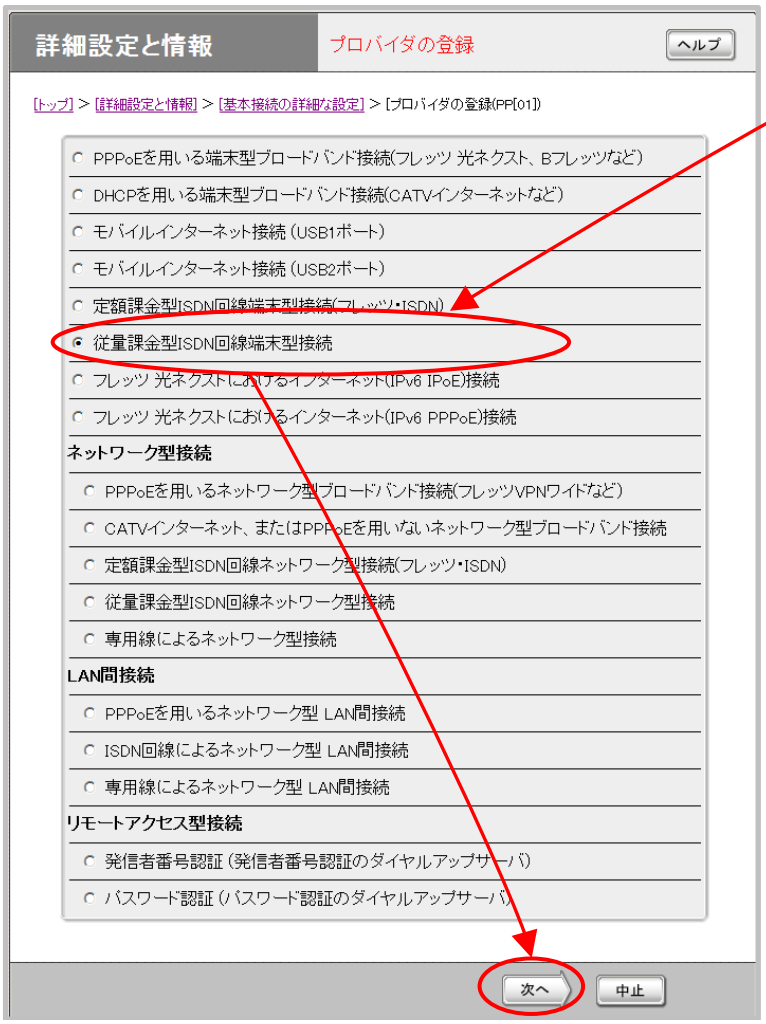
④ 【基本接続の詳細な設定】の設定をクリックしてください。

⑤【基本接続の詳細な設定】画面



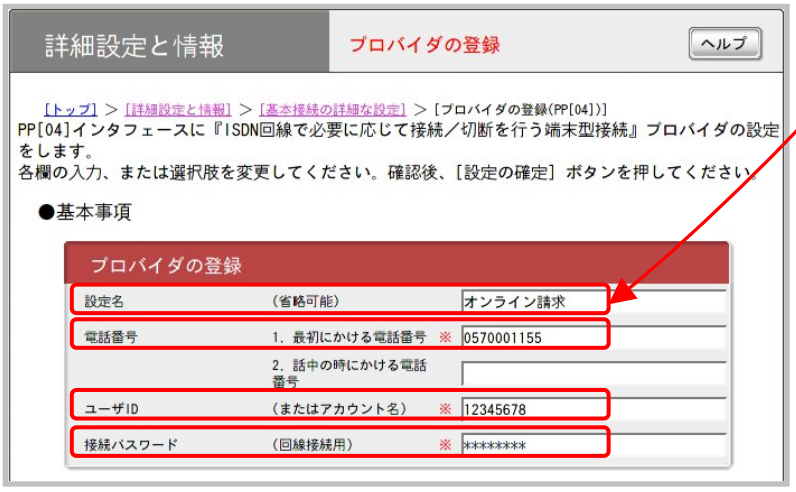
⑤ 【設定可能なプロバイダ】の設定されていない行の追加を、１つクリックしてください。

⑥【プロバイダの登録】画面



⑥ 【従量課金型 ISDN 回線端末型接続】を選択し、次へをクリックしてください。

⑦【プロバイダの登録】画面



⑦ 【設定名】に「オンライン請求」と入力し、接続に必要な情報を入力してください。

※ 「電話番号」、「ユーザＩＤ」及び「接続パスワード」は、同封の「健診・保健指導ユーザ設定情報（回線接続に関する情報）」に記載されている「ＩＳＤＮ接続先番号」、「ネットワークＩＤ」及び「ネットワークパスワード」を入力してください。

※ 発信電話番号を「非通知」にしている場合は、電話番号の頭に「186」を付けて入力してください。

※ ネットワークＩＤ、ネットワークパスワードに含まれているアルファベットは、大文字と小文字に注意して、半角文字で入力してください。

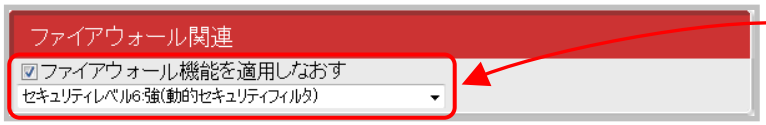
（例）ネットワークＩＤ：**12345678**（数字８桁）

ネットワークパスワード：**A1b2C3d4**（数字と大小英文字８桁の組合せ）

⑧【プロバイダの登録】画面

⑧ 画面をスクロールし、【DNSサーバアドレス】は、【接続時に自動取得する】を選択してください。

⑨【プロバイダの登録】画面

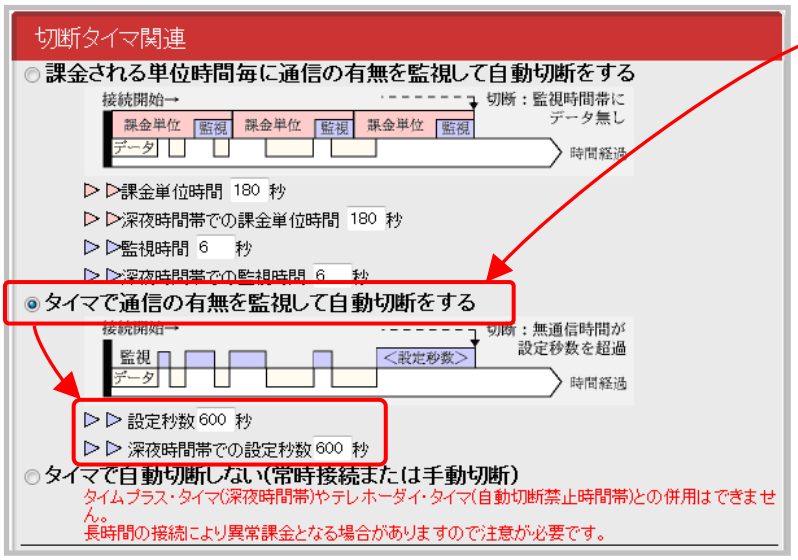


⑨ 画面をスクロールし、【ファイアウォール関連】の設定をしてください。

・【ファイアウォール機能を適用しなおす】にチェックを入れる。

・［▼］をクリックし、「セキュリティレベル６」を選択する。

⑩【プロバイダの登録】画面

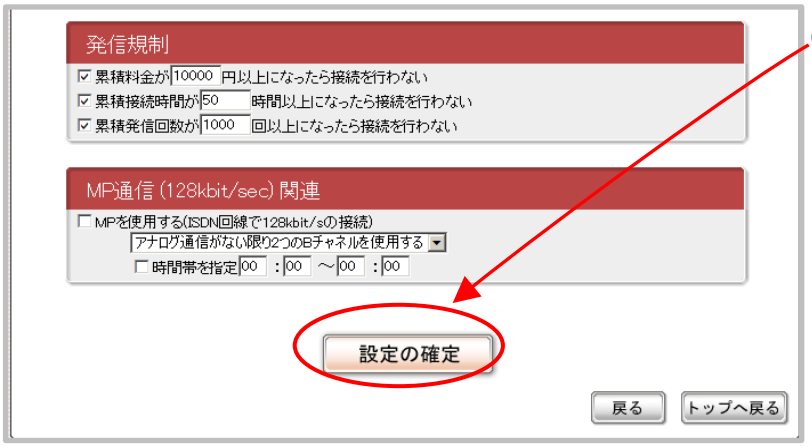


⑩ 画面をスクロールし、【切断タイマ関連】の設定をしてください。

・【タイマで通信の有無を監視して自動切断をする】を選択する。

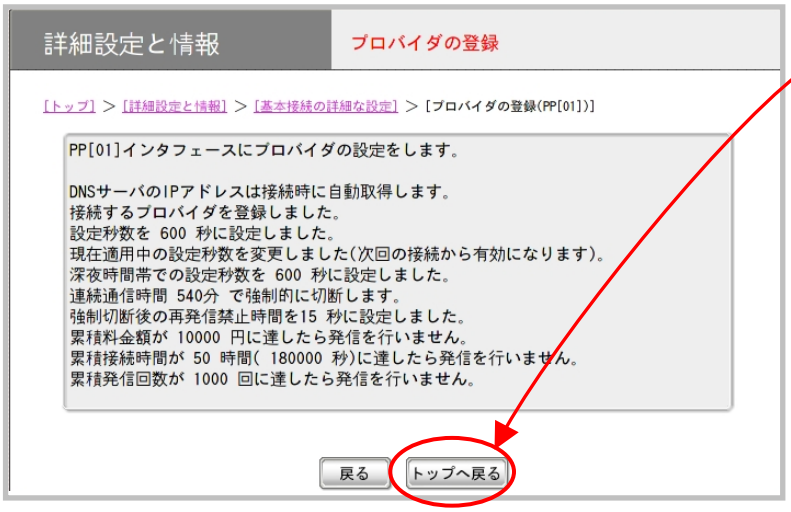
・【設定秒数】と【深夜時間帯での設定秒数】を「600」秒に設定する。

⑪【プロバイダの登録】画面



⑪ 画面をスクロールし、設定の確定をクリックしてください。

⑫【プロバイダの登録】画面

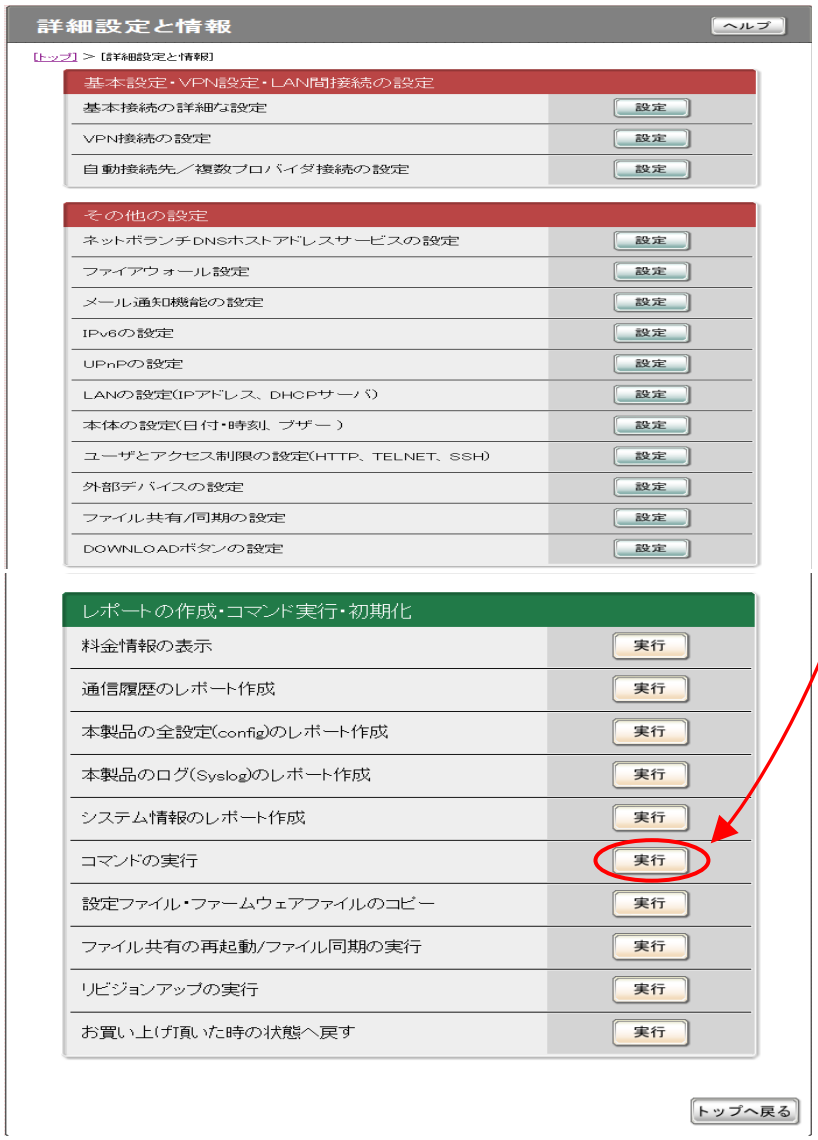


⑫ トップへ戻るをクリックしてください。

⑬【トップ】画面

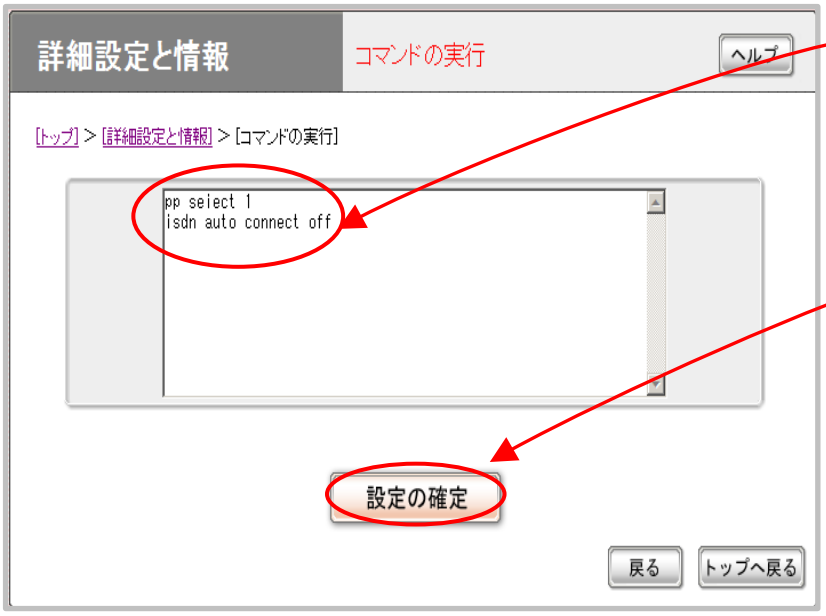
⑬ 詳細設定と情報をクリックします。

⑭【詳細設定と情報】画面



⑭ 【コマンドの実行】の実行をクリックします。

⑮【コマンドの実行】画面

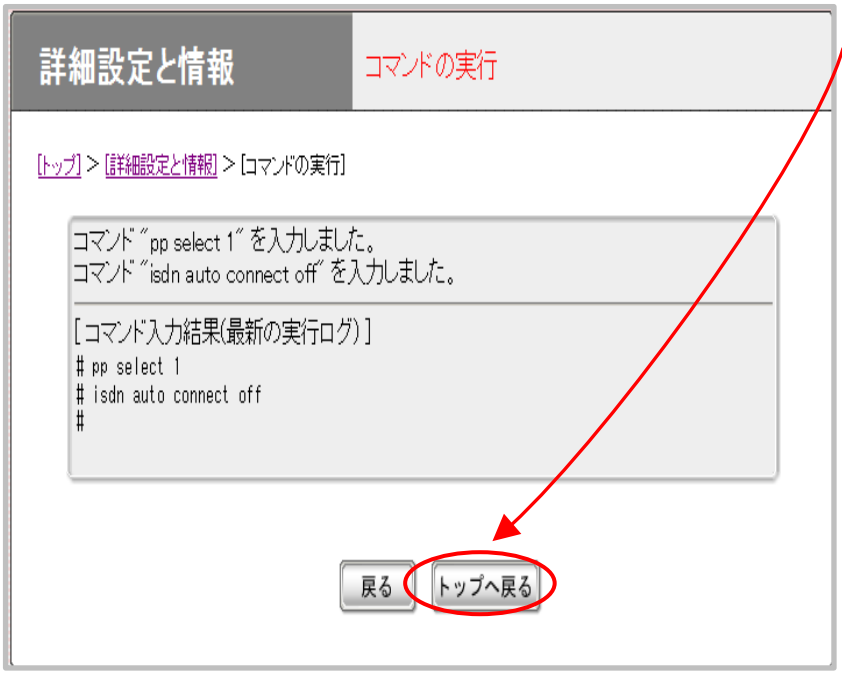


⑮ 【コマンドの実行】に「pp select 1」と入力し、改行し「isdn auto connect off」と半角英数字で入力してください。

設定の確定をクリックしてください。

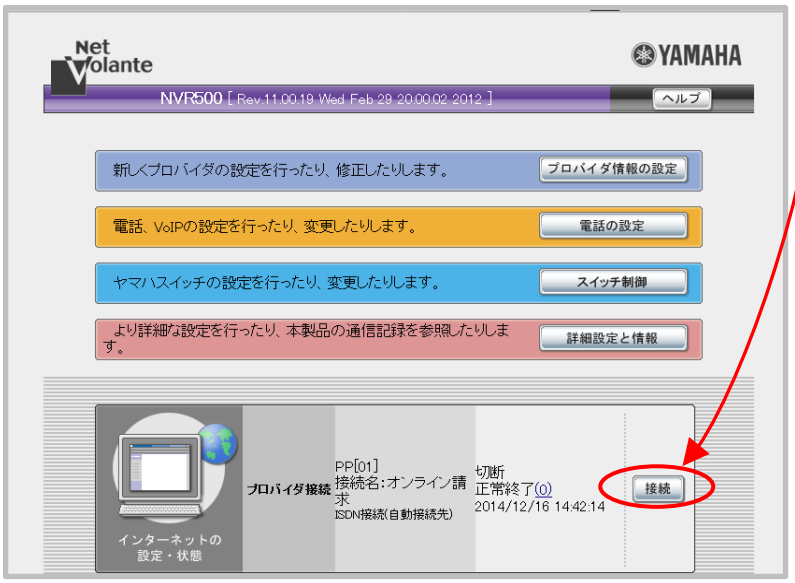
※ 【コマンドの実行】に入力する数字は⑤【基本接続の詳細な設定】画面で追加したプロバイダの数字を入力してください。
例えば、ｐｐ[01]ならば１となります。

⑯【コマンドの実行】画面



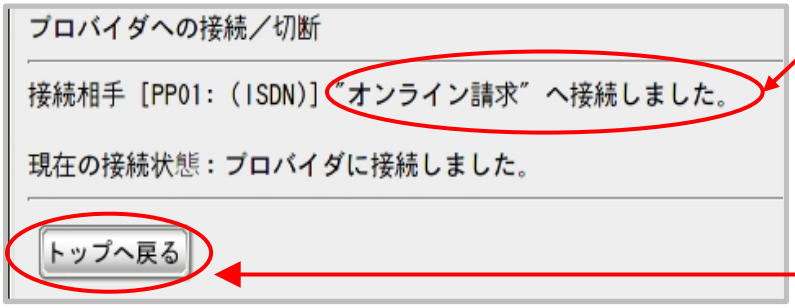
⑯ トップへ戻るをクリックしてください。

⑰ 【トップ】画面



⑰ 接続をクリックします。

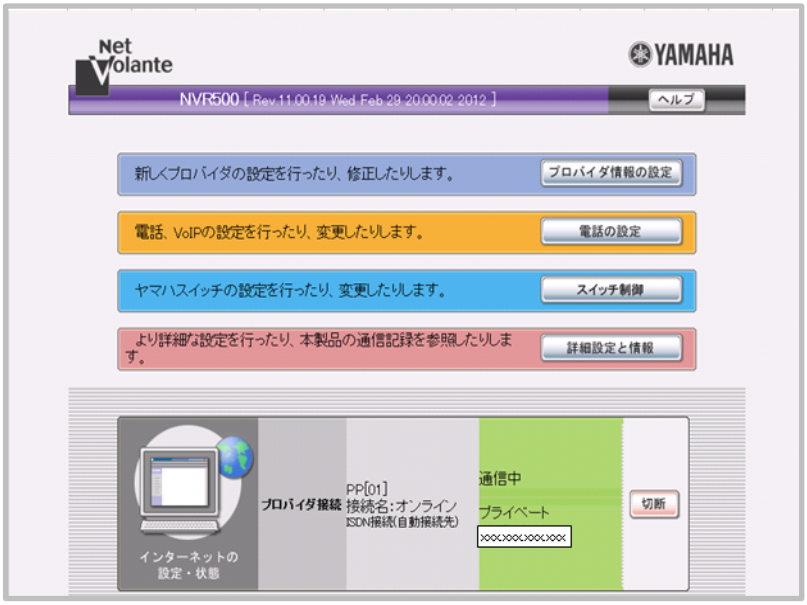
⑱ 接続メッセージ



⑱ 「" オンライン請求" への接続しました。」が表示されれば、**ネットワーク接続の設定は完了**です。

トップへ戻るをクリックしてください。

⑲【トップ】画面



⑲「プロバイダ接続」の「オンライン請求」が『通信中』となっていることを確認し、右上の【×】（閉じる）ボタンをクリックして、トップ画面を閉じます。

２．３　閉域ＩＰ網を利用したＩＰ－ＶＰＮ接続（ＩＰｖ６）

閉域ＩＰ網を利用したＩＰ－ＶＰＮ接続（ＩＰｖ６）によるネットワーク接続は、「オンライン請求システム等接続ガイド【ネットワーク設定】 IP-VPN 接続方式（IPv6 利用）」を参照し、設定を行ってください。

https://www.ssk.or.jp/seikyushiharai/rezept/iryokikan/download/index.files/tejunsyo_ipvpn.pdf

２．４　ＩＰｓｅｃとＩＫＥを組み合わせたインターネット接続

ＩＰｓｅｃとＩＫＥを組み合わせたインターネット接続は、提供事業者によりネットワーク接続の設定方法が異なります。
ＩＰｓｅｃ＋ＩＫＥ提供事業者の設定手順書等により接続してください。

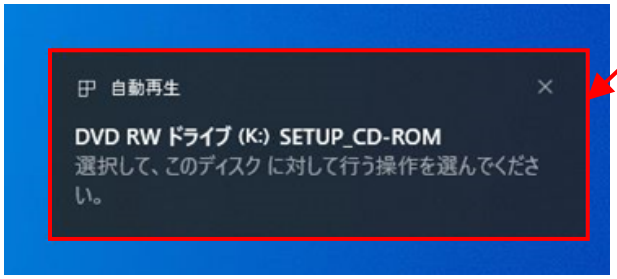
３　特定健診・保健指導システムに接続するための環境設定

特定健診・保健指導システムに接続するためのパソコンの設定を行います。
同封の「セットアップＣＤ－ＲＯＭ」を、パソコンのＣＤドライブにセットしてください。

３．１　インストール

３．１．１　特定健診・保健指導システムのインストール

① 【Windows】画面



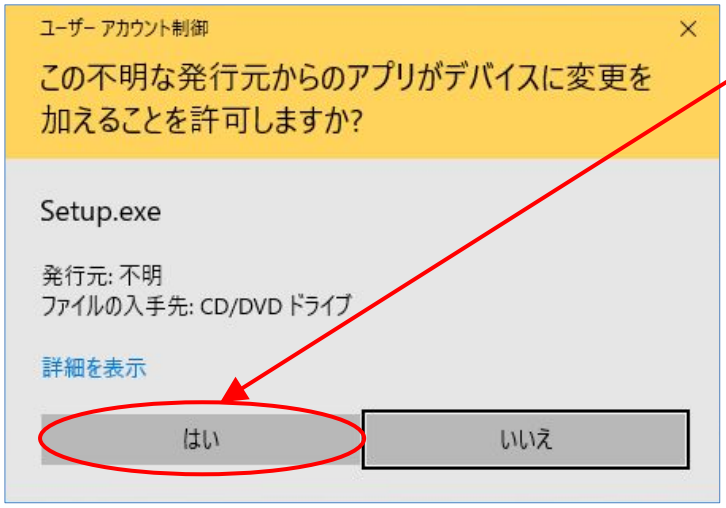
①　画面の右上または右下に表示されるメッセージをクリックしてください。

※メッセージは数秒後に消えてしまいます。メッセージが消えた場合は、「セットアップCD-ROM」を再度 CD ドライブにセットし直すか、または CD-ROM 内の Windows フォルダ内にある「Setup.exe」を実行してください。

② 【ディスク操作】画面

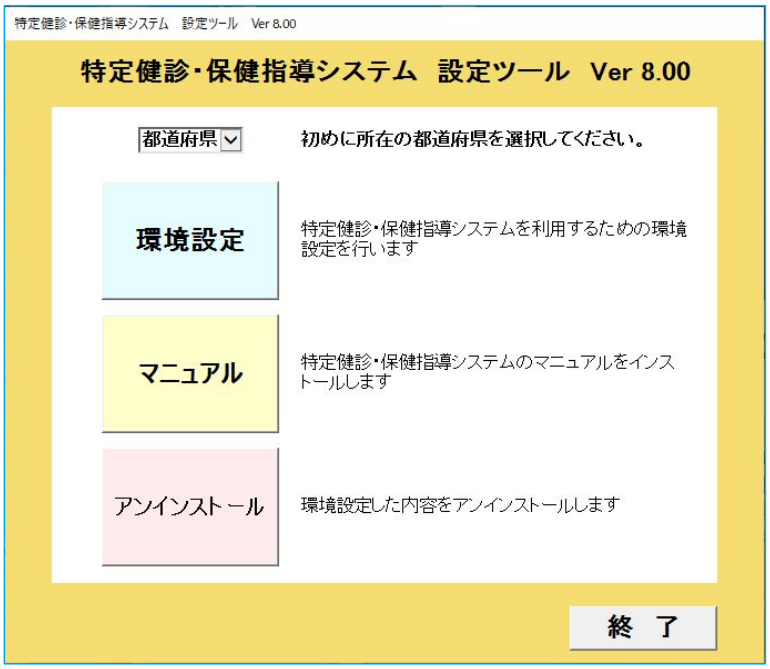
②　Setup.exe の実行をクリックしてください。

③　【ユーザーアカウント制御】画面



③　【ユーザーアカウント制御】画面が表示される場合があります。表示された場合は、はいをクリックしてください。

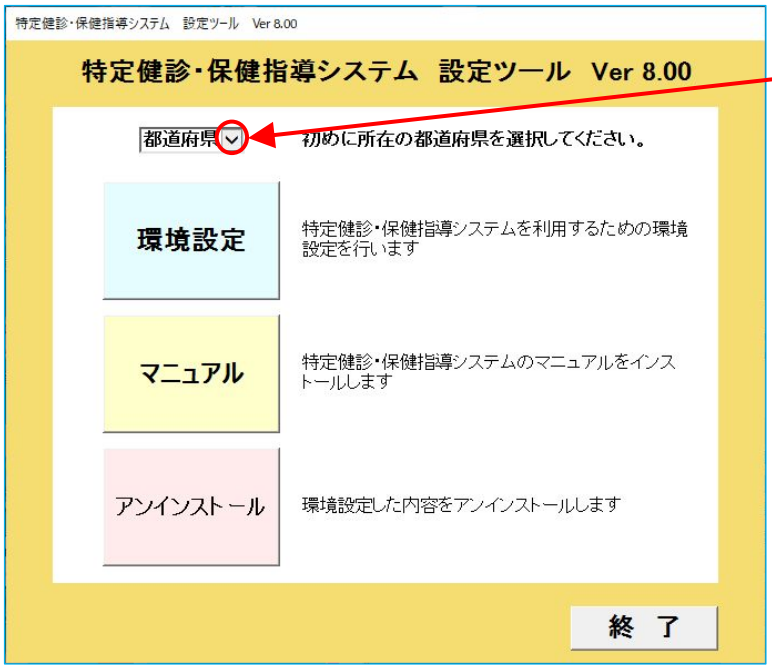
④　【特定健診・保健指導システム設定ツール】画面



④　「セットアップCD－ROM」をパソコンにセットすると、【特定健診・保健指導システム設定ツール】画面が表示されます。

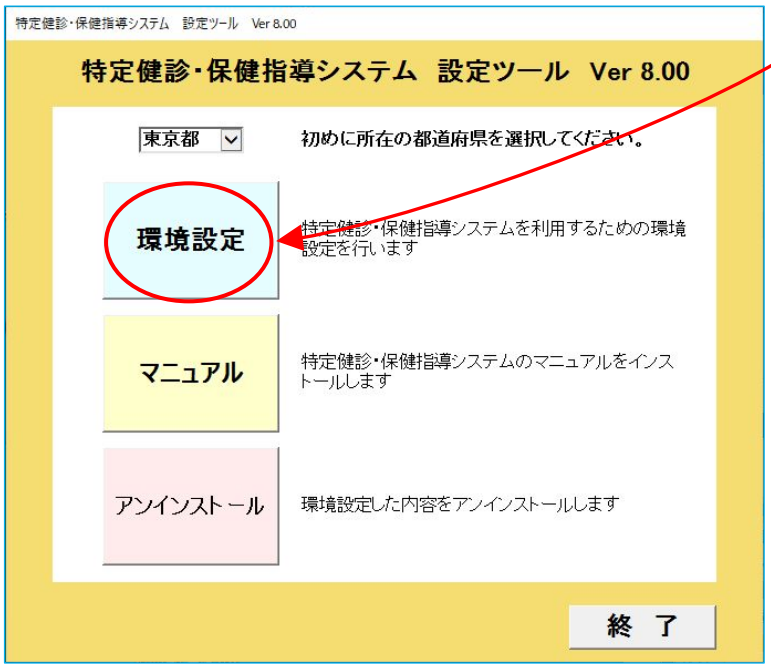
※　画面が表示されない場合は、ＣＤ－ＲＯＭ内にあるwindows フォルダ配下の「Setup.exe」を実行してください。

⑤　【特定健診・保健指導システム設定ツール】画面



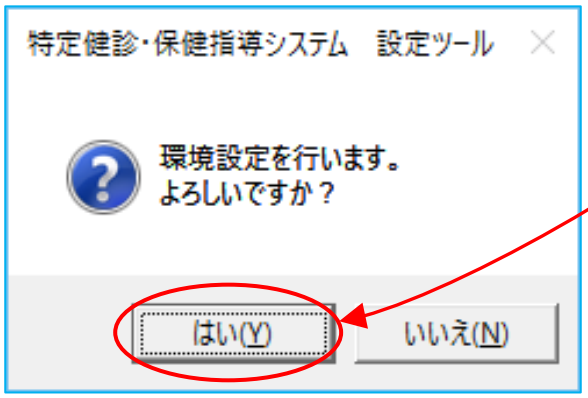
⑤　【都道府県】欄から、所在する都道府県を選択してください。

⑥　【特定健診・保健指導システム設定ツール】画面



⑥　環境設定をクリックしてください。

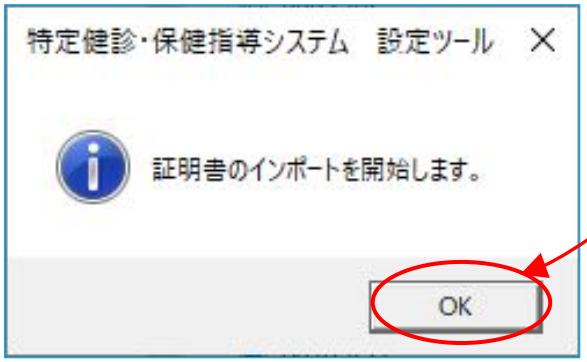
⑦　確認メッセージ



⑦　はいをクリックしてください。

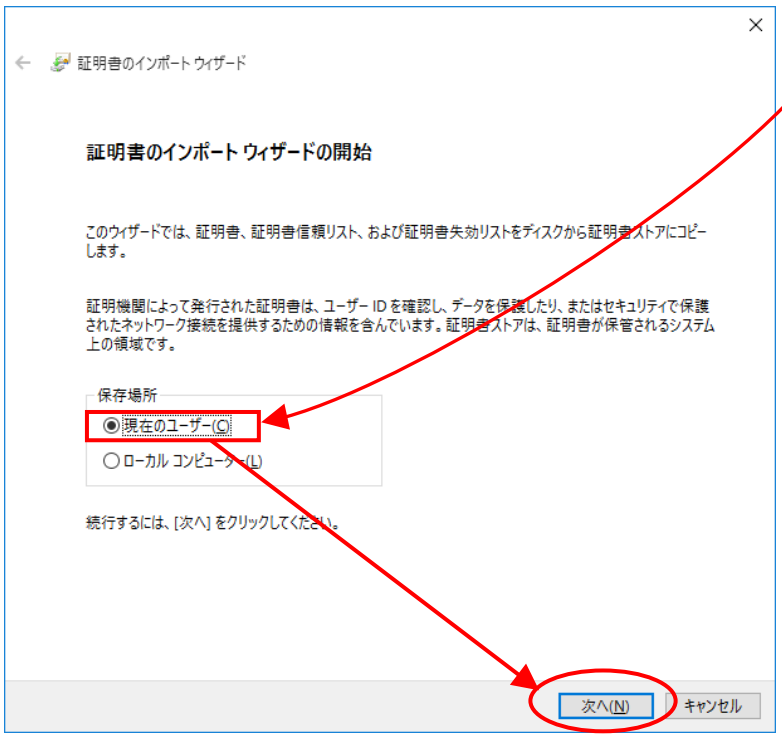
【証明書のインポート】
ここでは、特定健診・保健指導システムに接続するために必要な、認証局（電子証明書の発行・管理を行う機関）が発行した認証局自身の証明書をインポートします。

⑧　確認メッセージ



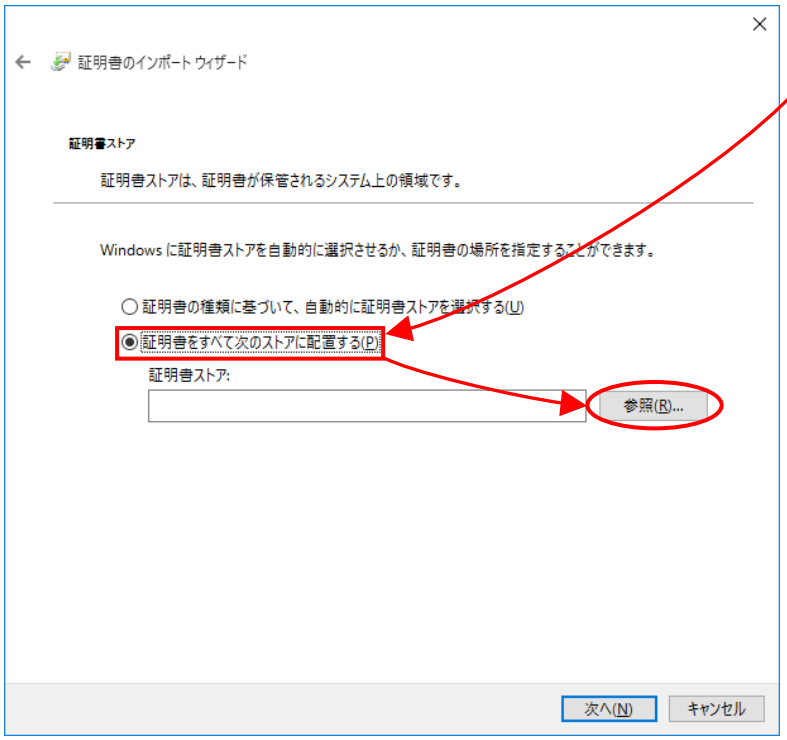
⑧　OKをクリックしてください。

⑨【証明書のインポートウィザード】画面



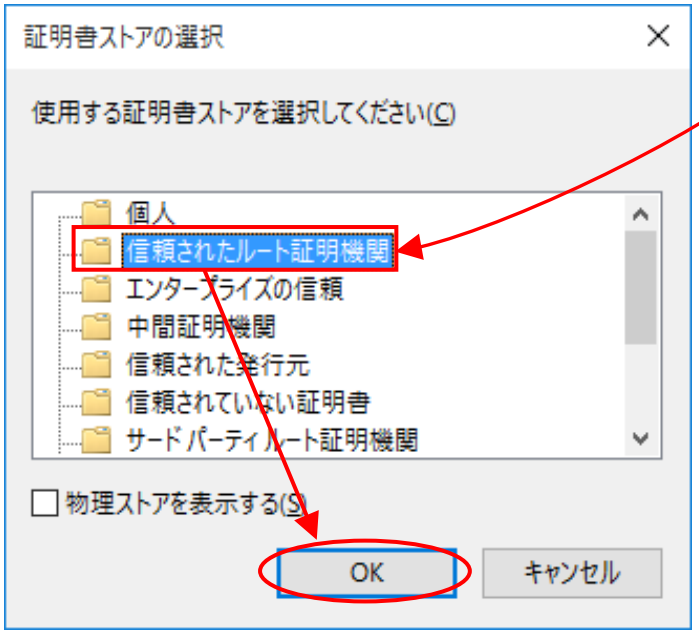
⑨　【現在のユーザー】を選択し、次へをクリックしてください。

⑩【証明書のインポートウィザード】画面



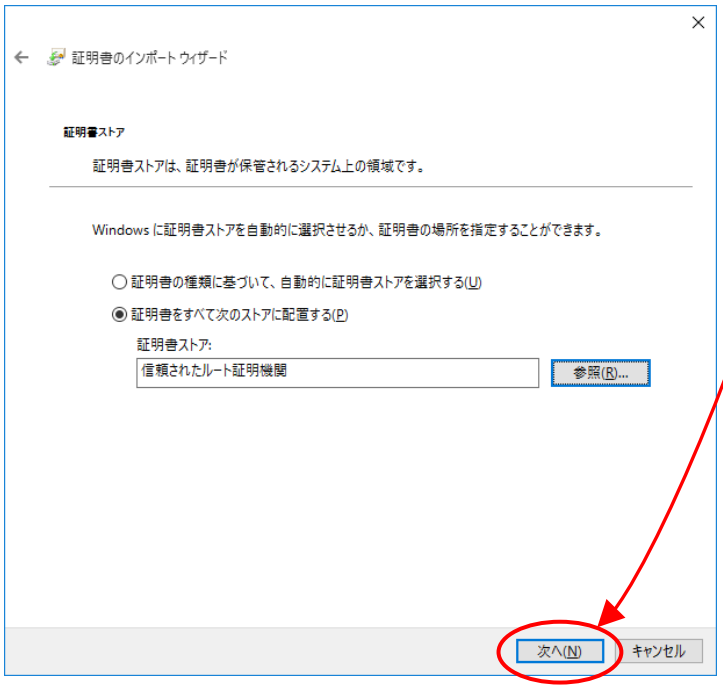
⑩ 【証明書をすべて次のストアに配置する】を選択し、参照をクリックしてください。

⑪【証明書ストアの選択】画面



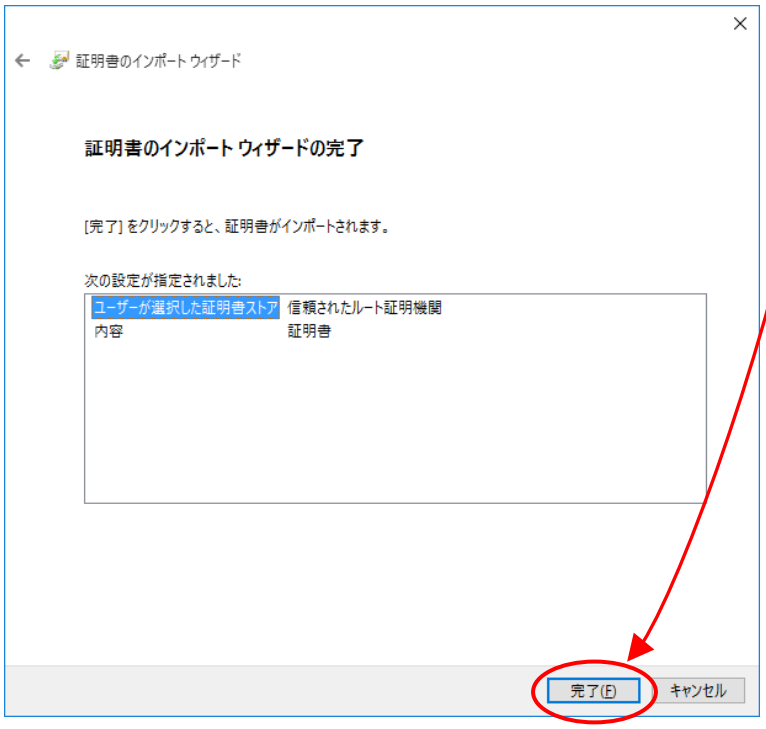
⑪ 【信頼されたルート証明機関】を選択し、OK をクリックしてください。

⑫【証明書のインポートウィザード】画面



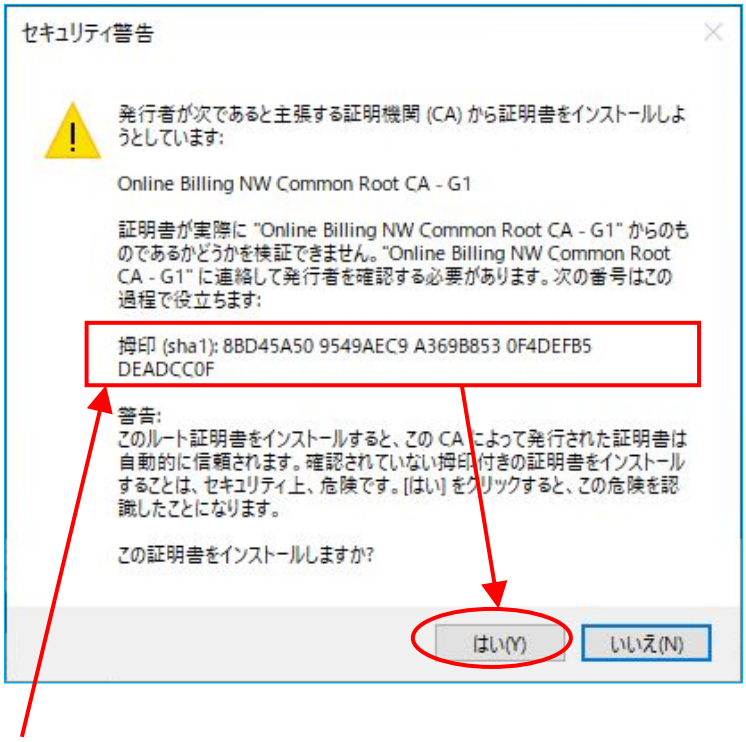
⑫ 次へをクリックしてください。

⑬【証明書のインポートウィザード】画面



⑬ 完了をクリックしてください。

⑭　証明書のインストール確認メッセージ

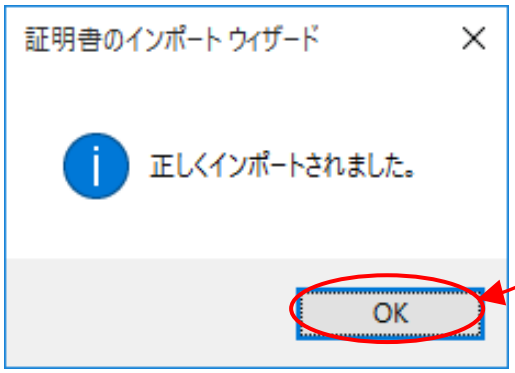


⑭ 証明書のインストール確認メッセージが表示されます。

【拇印(sha1)：　8BD45A50 9549AEC9 A369B853 0F4DEFB5 DEADCC0F】の値であることを確認し、はいをクリックしてください。

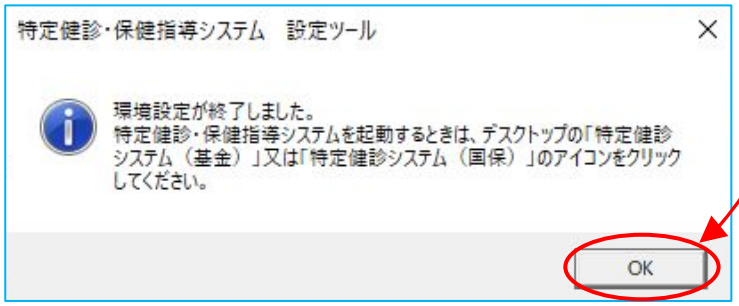
※　特定健診・保健指導システムで使用する証明書です。必ずインストールをしてください。
※　環境によっては、拇印（md5）も併せて表示されることがありますが、問題はありません。
※　証明書が既にインストールされている場合は、メッセージは表示されません。

⑮　インポート完了メッセージ



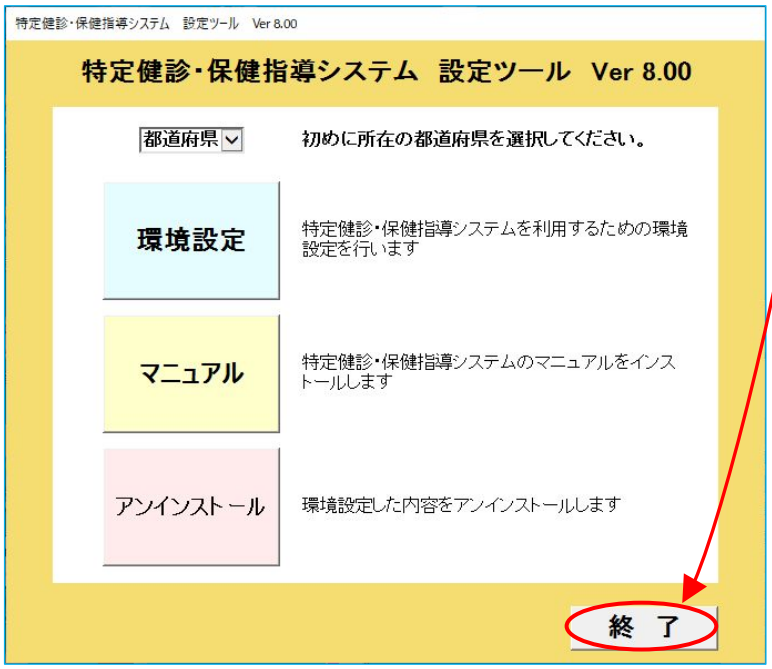
⑮　インポート完了メッセージが表示されるので、OKをクリックしてください。

⑯　環境設定終了メッセージ



⑯　環境設定終了メッセージが表示されるので、OKをクリックし、特定健診・保健指導システムのインストールを終了してください。

⑰【特定健診・保健指導システム設定ツール】画面



⑰　終了をクリックしてください。

※　「プログラム互換性アシスタント」メッセージが表示された場合は、「7　Q&A」No.5（P.181）を参照してください。

⑱【特定健診・保健指導システムアイコン】

Internet Explorer の場合

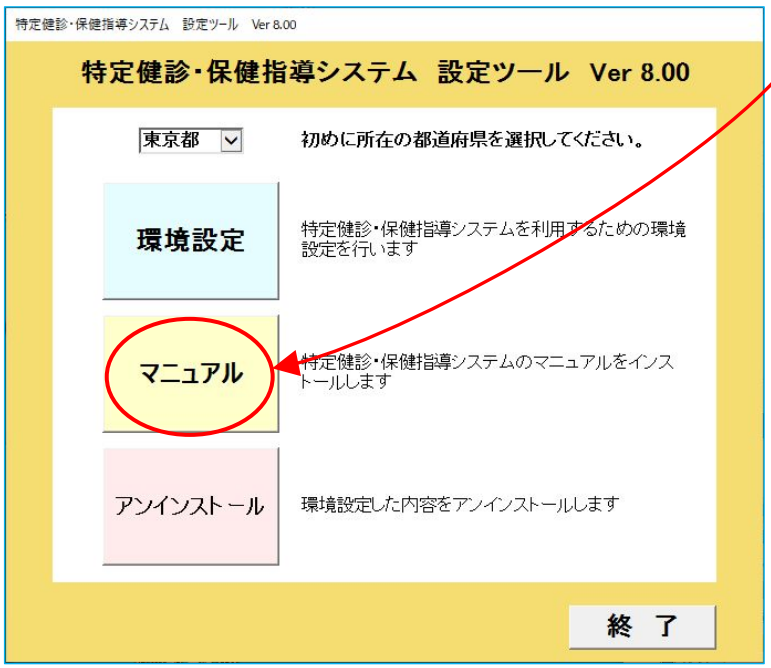
Microsoft Edge の場合

⑱ デスクトップ上に、「証明書ダウンロードサイト」、「特定健診システム（基金）」、「特定健診システム（国保）」アイコンが作成されています。

３．１．２　特定健診・保健指導システムマニュアルのインストール

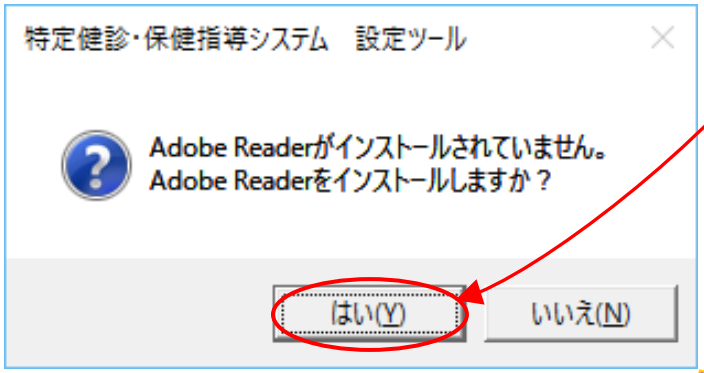
※　以下の手順は、「特定健診・保健指導システム操作手順書」をパソコンのハードディスクにインストールする方法について記載しています。（必ずしもインストールする必要はありません。）

① 【特定健診・保健指導システム設定ツール】画面



① 【特定健診・保健指導システム設定ツール】画面より、マニュアルをクリックしてください。

② Adobe Reader インストールメッセージ

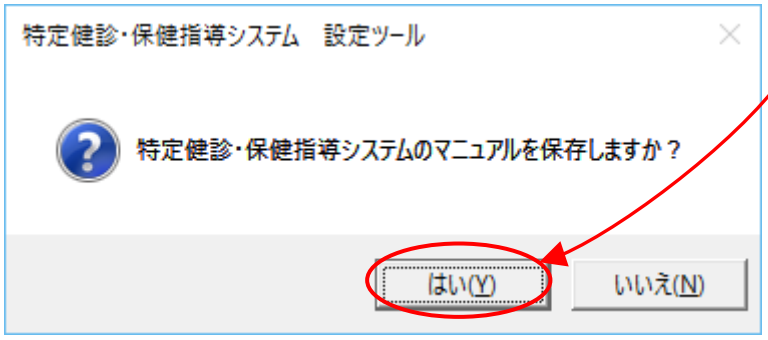


② Adobe Reader がインストールされていない場合、Adobe Reader インストールメッセージが表示されます。
はいをクリックし、Adobe Reader をインストールしてください。

※　既に、Adobe Reader がインストール済みであれば、このメッセージは表示されません。

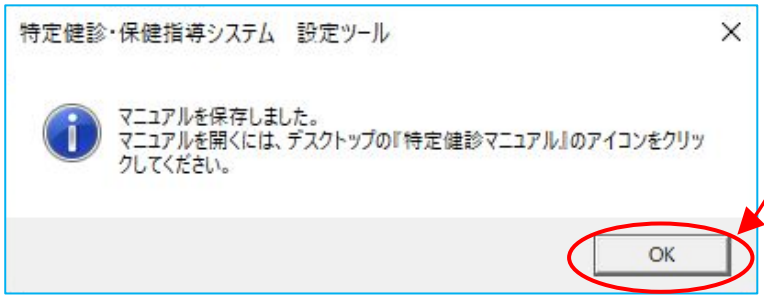
※　Windows XP 及び Windows Vista の場合は Ver.9.0、Windows 7 、Windows 8.1 及び Windows 10 の場合は Ver.11.0 がインストールされます。

③　マニュアルインストールメッセージ



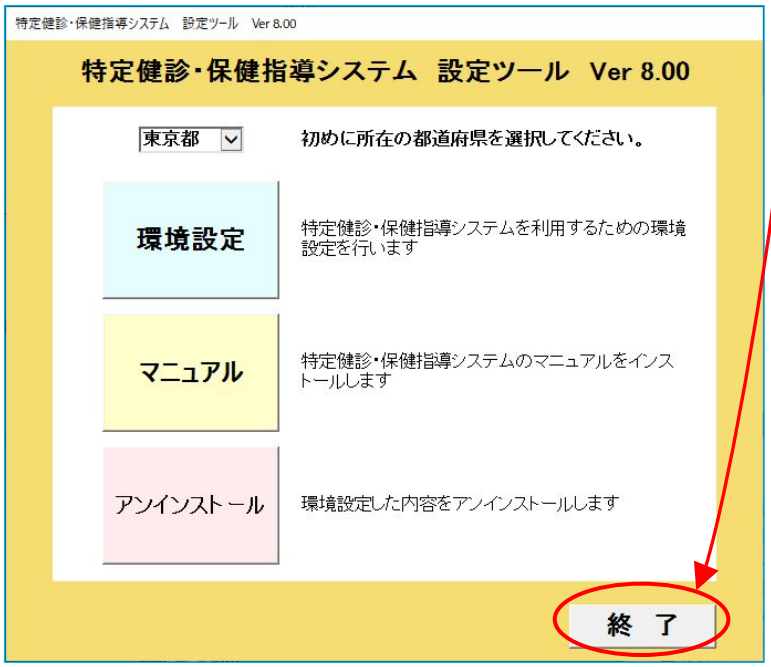
③　マニュアルインストールメッセージが表示されるので、はいをクリックしてください。

④　マニュアルインストール完了メッセージ



④　OKをクリックしてください。

⑤【特定健診・保健指導システム設定ツール】画面



⑤　終了をクリックしてください。

※　「プログラム互換性アシスタント」メッセージが表示された場合は、「7　Q&A」Ｎｏ.5（P. 181）を参照してください。

⑥「特定健診マニュアル」アイコン

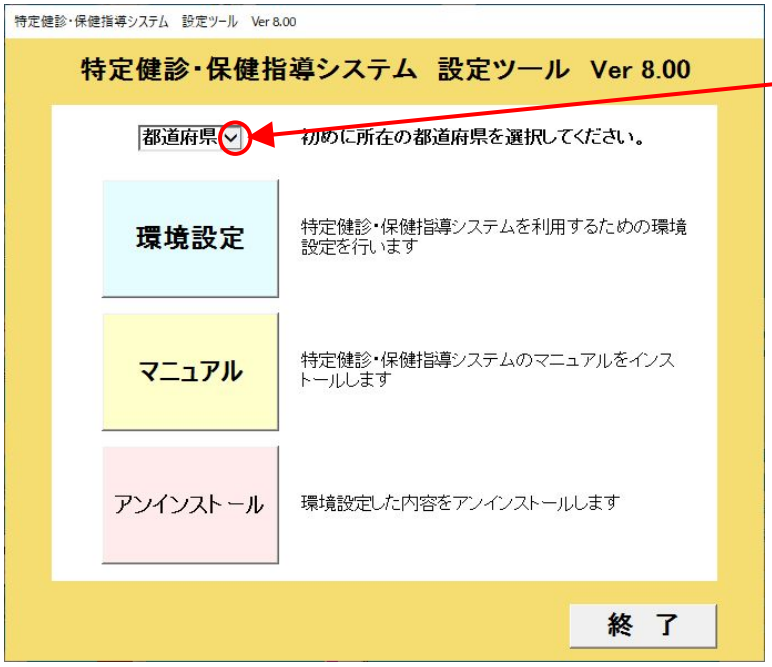
⑥　デスクトップ上に「特定健診マニュアル」アイコンが作成されます。

※　マニュアル（.pdf）を開く際に「要求された操作には管理者特権が必要です。」メッセージが表示された場合は、「7 Q&A」Ｎｏ.6（P.181）を参照してください。

３．２　アンインストール

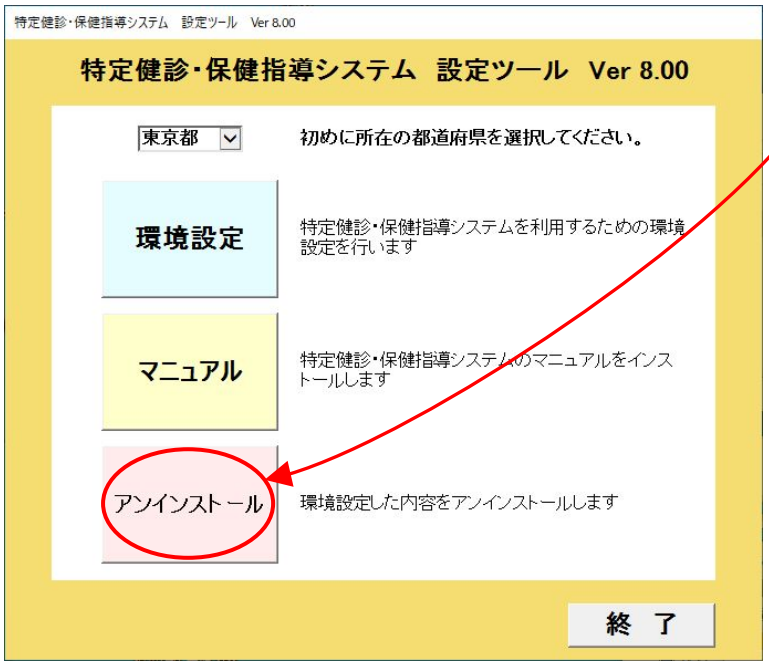
※　使用しているパソコンから特定健診・保健指導システムを削除する場合にのみ行ってください。

① 特定健診・保健指導システム設定ツール】画面



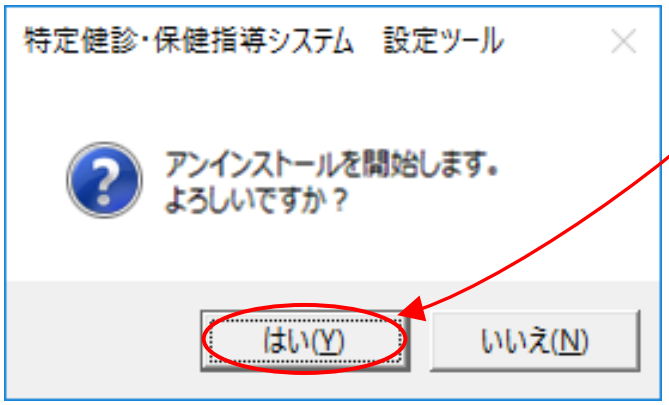
①　【都道府県】欄から、所在する都道府県を選択してください。

② 【特定健診・保健指導システム設定ツール】画面



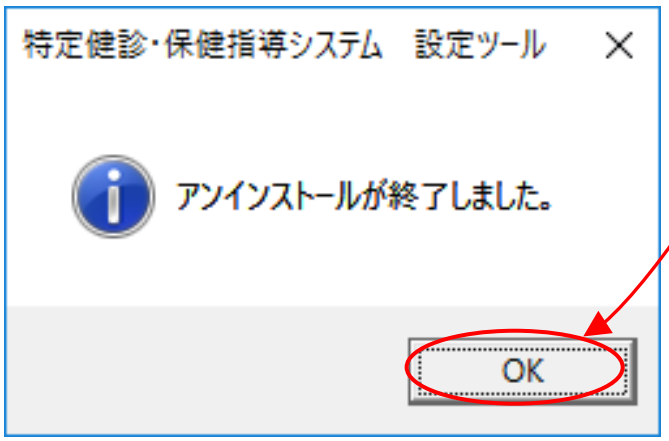
②　アンインストールをクリックしてください。

③ アンインストール確認メッセージ



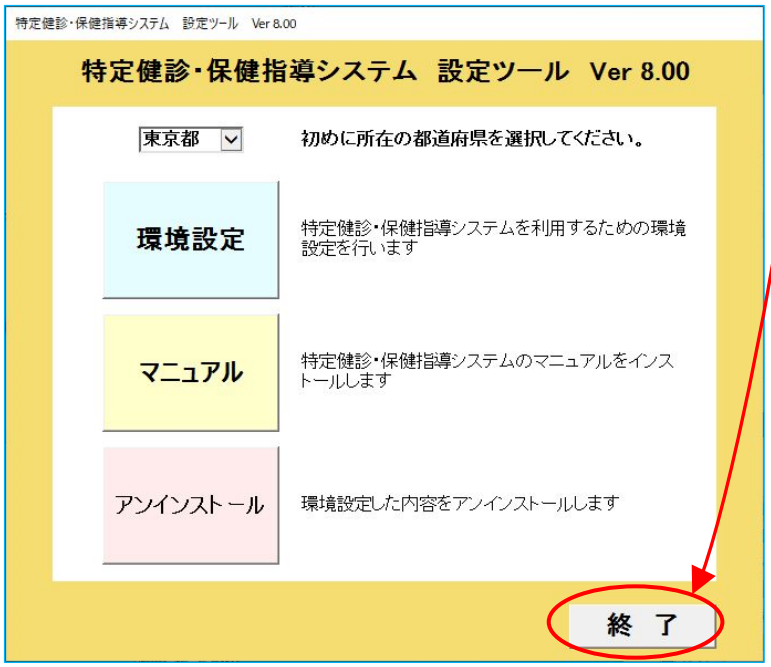
③　アンインストール確認メッセージが表示されます。
はいをクリックしてください。

④ アンインストール終了メッセージ



④　アンインストール終了メッセージが表示されます。
OKをクリックしてください。

⑤　【特定健診・保健指導システム設定ツール】画面



⑤ 終了をクリックしてください。

※　「プログラム互換性アシスタント」メッセージが表示された場合は、「7　Q&A」Ｎｏ.5（P. 181）を参照してください。

※　誤ってアンインストールを行った場合には、「3．１　インストール」（P.137）から、再度インストールを行ってください。

４　電子証明書のダウンロード

ここでは、支払基金に提出の電子証明書発行依頼書に基づき発行した、健診・保健指導機関自身の電子証明書をダウンロードします。

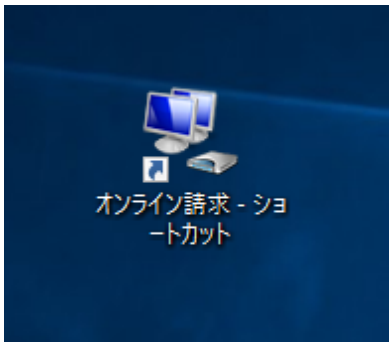
既にオンライン請求システムに参加し、電子証明書を取得している場合は、本手順を行う必要はありません。

４．１　ネットワークの接続

【閉域ＩＰ網を利用したＩＰ－ＶＰＮ接続の場合】

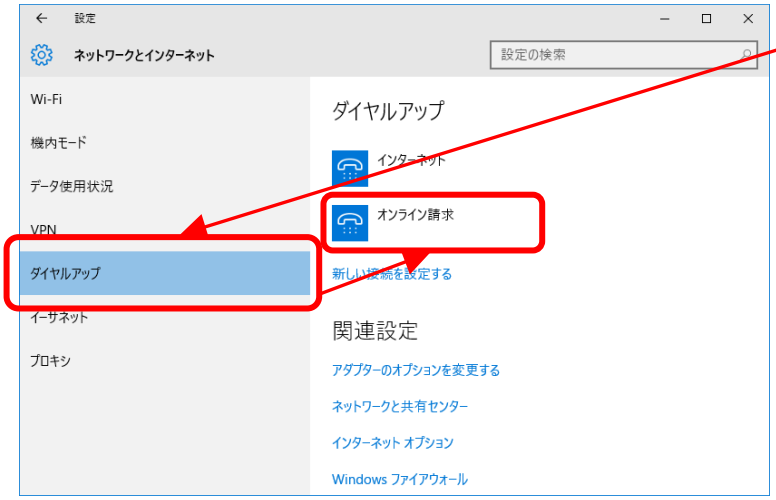
■Windows １０の「接続またはネットワークのセットアップ」で設定した場合

①【デスクトップ】画面



①　デスクトップ上の「オンライン請求-ショートカット」アイコンをダブルクリックしてください。

②　【ネットワークとインターネット】画面

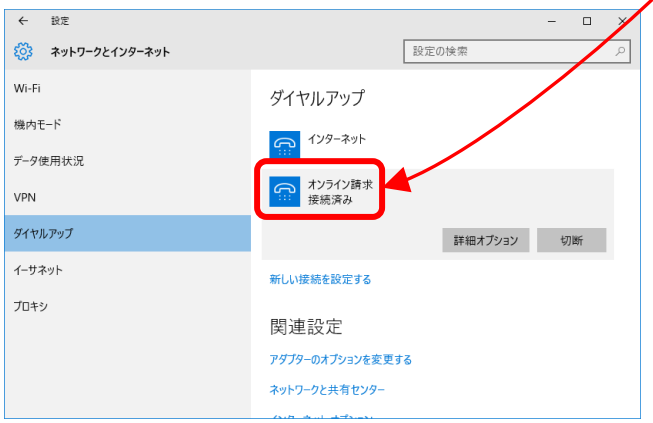


②　【ダイヤルアップ】を選択し、【オンライン請求】をクリックしてください。

③　【ネットワークとインターネット】画面

③　接続をクリックしてください。

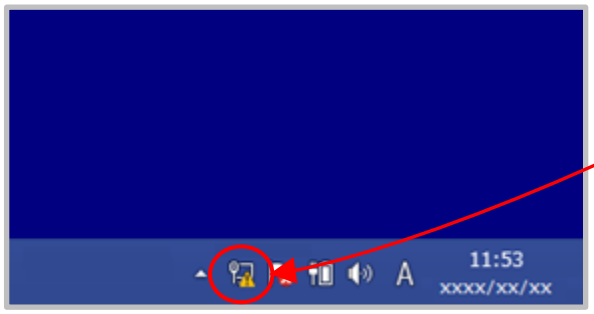
※「オンライン請求　接続済み」と表示されます。



P.160 の⑤「証明書ダウンロードサイト」アイコンへ進みます。

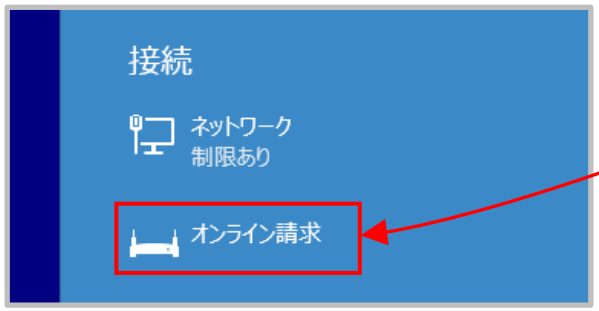
■Windows 8.1 の「接続またはネットワークのセットアップ」で設定した場合

①【デスクトップ】画面



① デスクトップ画面右下のアイコンをクリックしてください。

②【ネットワーク】画面



② 「オンライン請求」をクリックしてください。

③【ネットワーク】画面

③　接続をクリックしてください。

※「オンライン請求　接続済み」と表示されます。

P.160 の⑤「証明書ダウンロードサイト」アイコンへ進みます。

■Windows 10 および Windows 8.1 以外の場合

①「オンライン請求」アイコン

① デスクトップ上の「オンライン請求」アイコンをダブルクリックしてください。

※ アイコンは、ＯＳ・バージョン等によって異なる場合があります。

②【オンライン請求へ接続】画面

② 接続をクリックしてください。

P.160 の⑤「証明書ダウンロードサイト」アイコンへ進みます。

【ＩＳＤＮ回線を利用したダイヤルアップ接続（TA）の場合】

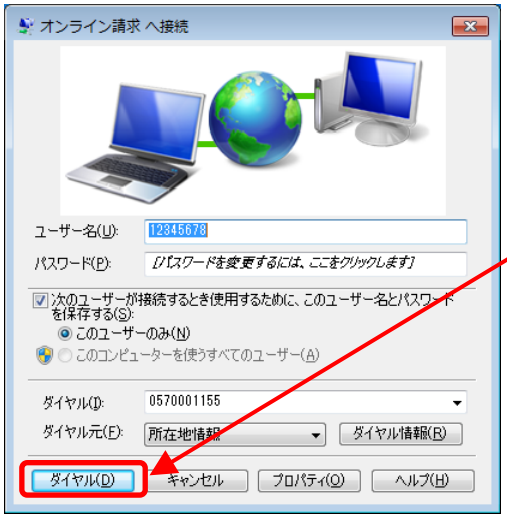
（Windows Server 2008 R2 SP1、Windows Server 2012 R2 は対応していません。）

① 「オンライン請求」アイコン

① デスクトップ上の「オンライン請求」アイコンをダブルクリックしてください。

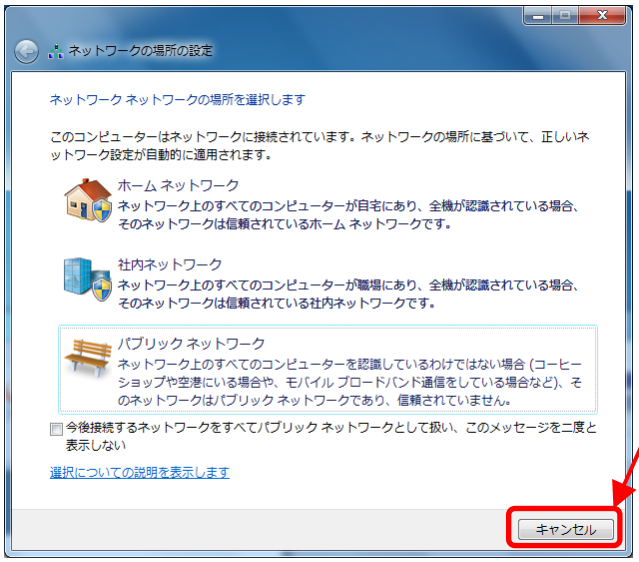
※ アイコンは、ＯＳ・バージョン等によって異なる場合があります。

②【オンライン請求へ接続】画面



② ダイヤルをクリックしてください。

③【ネットワークの場所の設定】画面



③ キャンセルをクリックしてください。

※ この画面は OS・バージョン等によっては表示されない場合があります。

P.160 の⑤「証明書ダウンロードサイト」アイコンへ進みます。

【ＩＳＤＮ回線を利用したダイヤルアップ接続（ダイヤルアップルータ）の場合】

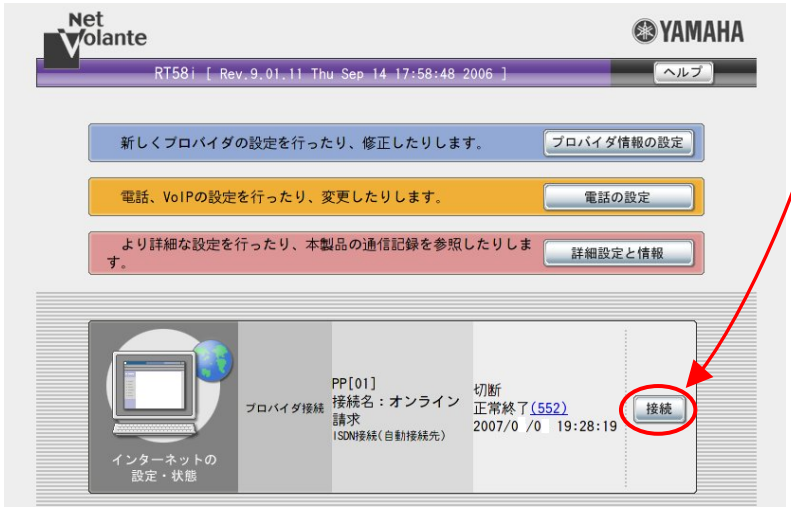
①「Internet Explorer」アイコン

① Internet Explorer を起動してください。

②【Web ブラウザ】画面

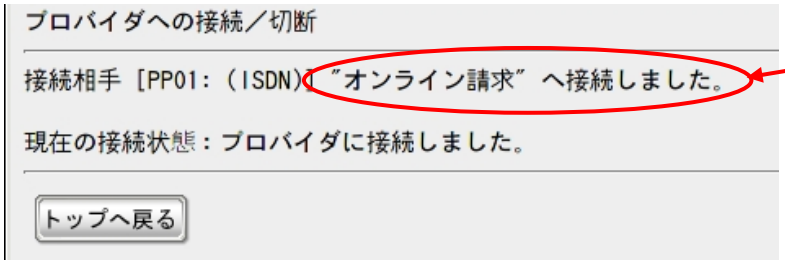
② アドレス欄に「http://192.168.100.1/」と入力し、Enter キーを押下してください。

③【トップ】画面



③ 接続をクリックしてください。

④ 接続メッセージ



④ 「"オンライン請求"へ接続しました。」の接続メッセージが表示されます。
右上の×（閉じる）をクリックしてください。

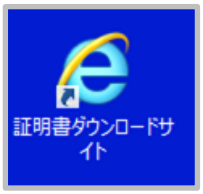
P.160 の⑤「証明書ダウンロードサイト」アイコンへ進みます。

【ＩＰｓｅｃとＩＫＥを組み合わせたインターネット接続の場合】

ＩＰｓｅｃとＩＫＥを組み合わせたインターネット接続の場合は、提供事業者によりネットワーク接続の設定方法が異なります。
ＩＰｓｅｃ＋ＩＫＥ提供事業者の設定手順書等により接続してください。

⑤「証明書ダウンロードサイト」アイコン

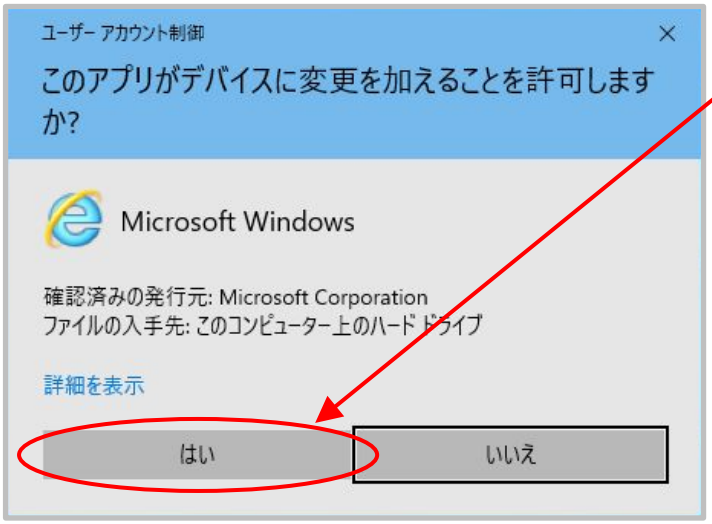
Internet Explorer の場合



Microsoft Edge の場合

⑤ デスクトップ上の「証明書ダウンロードサイト」アイコンをダブルクリックしてください。

⑥ 【ユーザーアカウント制御】画面



⑥ 【ユーザーアカウント制御】画面が表示される場合があります。表示された場合は、はいをクリックしてください。

４．２　電子証明書のダウンロード

電子証明書のダウンロードは、「オンライン請求ネットワーク関連システム共通認証局ユーザーマニュアル – 1.1 証明書のダウンロード」を参照し、手順１の【電子証明書ダウンロードサイト】画面から設定を行ってください。

４．３　電子証明書のインポート

電子証明書のインポートは、「オンライン請求ネットワーク関連システム共通認証局ユーザーマニュアル – 1.2 証明書のインストール」を参照してください。

４．４　電子証明書の確認

電子証明書の確認は、「オンライン請求ネットワーク関連システム共通認証局ユーザーマニュアル – 1.3 登録した証明書の確認」を参照してください。

４．５　電子証明書のバックアップ

電子証明書のバックアップは、「オンライン請求ネットワーク関連システム共通認証局ユーザーマニュアル – 1.4 証明書のバックアップ」を参照してください。

４．６　電子証明書の削除

※　初期設定では、本手順を行う必要はありません。使用しているパソコンから電子証明書を削除する場合にのみ行ってください。

電子証明書の削除は、「オンライン請求ネットワーク関連システム共通認証局ユーザーマニュアル – 4 証明書の削除」を参照してください。

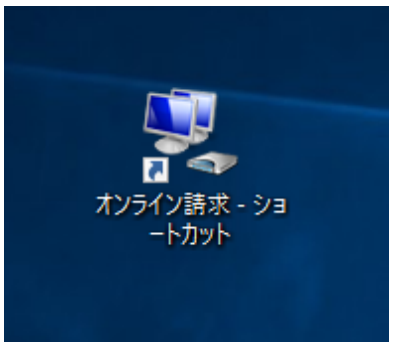
５　導通試験

電子証明書のダウンロード完了後、これまでに行った設定が正しいことを確認します。

【閉域ＩＰ網を利用したＩＰ－ＶＰＮ接続の場合】

■Windows １０の「接続またはネットワークのセットアップ」で設定した場合

①　【デスクトップ】画面



①　デスクトップ上の「オンライン請求-ショートカット」アイコンをダブルクリックしてください。

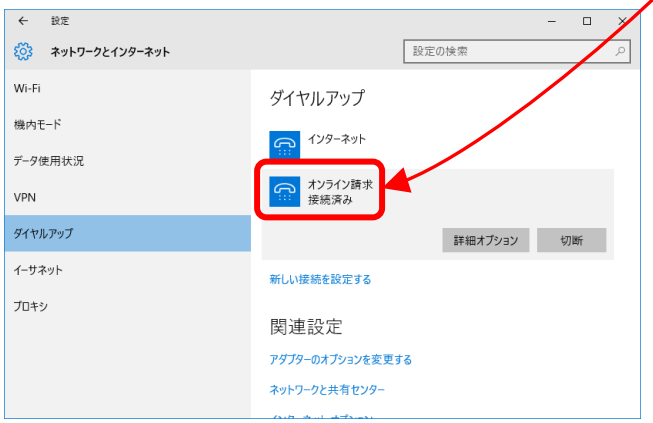
②　【ネットワークとインターネット】画面

②　【ダイヤルアップ】を選択し、【オンライン請求】をクリックしてください。

③　【ネットワークとインターネット】画面

③　接続をクリックしてください。

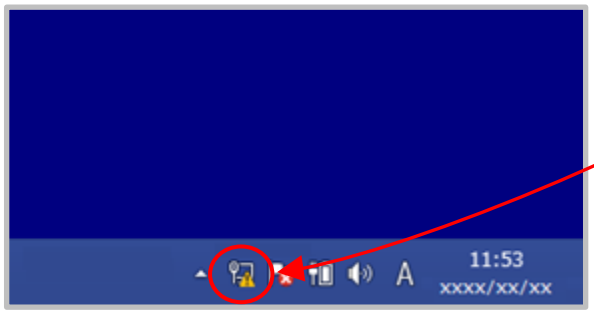
※「オンライン請求　接続済み」と表示されます。



P.169 の⑤「特定健診システム（基金）」、「特定健診システム（国保）」アイコンへ進みます。

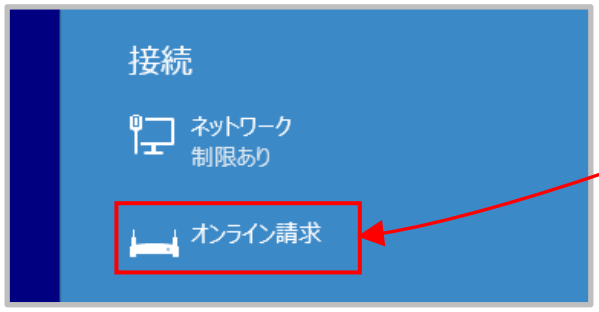
■Windows 8.1 の「接続またはネットワークのセットアップ」で設定した場合

①【デスクトップ】画面



① デスクトップ画面右下のアイコンをクリックしてください。

②【ネットワーク】画面



② 【オンライン請求】をクリックしてください。

③【ネットワーク】画面

③　接続をクリックしてください。

※「オンライン請求　接続済み」と表示されます。

P.169 の⑤「特定健診システム（基金）」、「特定健診システム（国保）」アイコンへ進みます。

■Windows 10 および Windows 8.1 以外の場合

①「オンライン請求」アイコン

① デスクトップ上の「オンライン請求」アイコンをダブルクリックしてください。

※ アイコンは、ＯＳ・バージョン等によって異なる場合があります。

②【オンライン請求へ接続】画面

② 接続をクリックしてください。

P.169 の⑤「特定健診システム（基金）」、「特定健診システム（国保）」アイコンへ進みます。

【ＩＳＤＮ回線を利用したダイヤルアップ接続（TA）の場合】

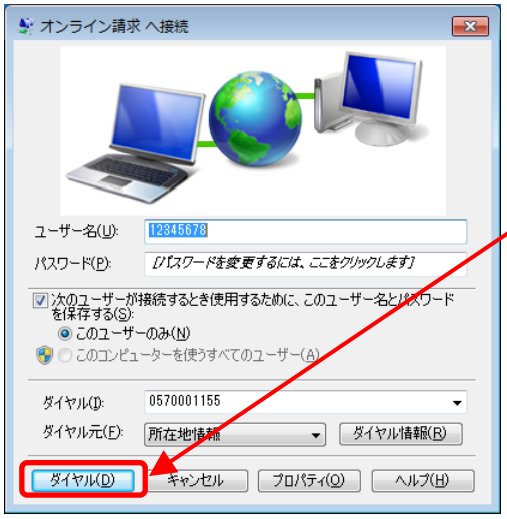
（Windows Server 2008 R2 SP1、Windows Server 2012 R2 は対応していません。）

① 「オンライン請求」アイコン

① デスクトップ上の「オンライン請求」アイコンをダブルクリックしてください。

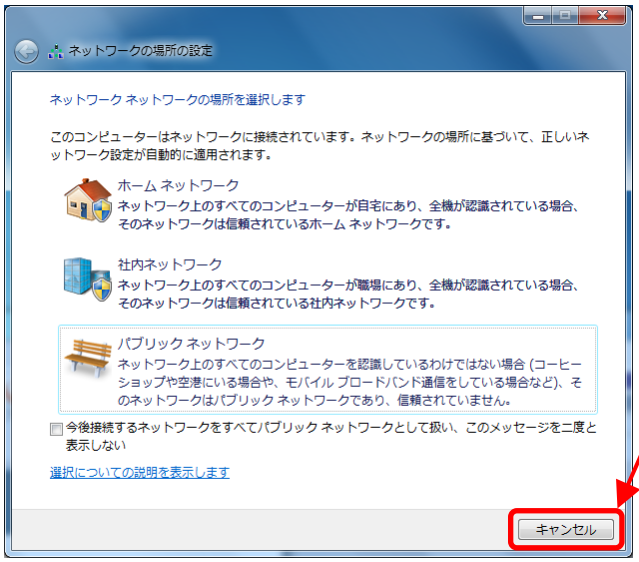
※ アイコンは、ＯＳ・バージョン等によって異なる場合があります。

②【オンライン請求へ接続】画面



② ダイヤルをクリックしてください。

③【ネットワークの場所の設定】画面



③ キャンセルをクリックしてください。

※ この画面はOS・バージョン等によっては表示されない場合があります。

P.169 の⑤「特定健診システム（基金）」、「特定健診システム（国保）」アイコンへ進みます。

【ＩＳＤＮ回線を利用したダイヤルアップ接続（ダイヤルアップルータ）の場合】

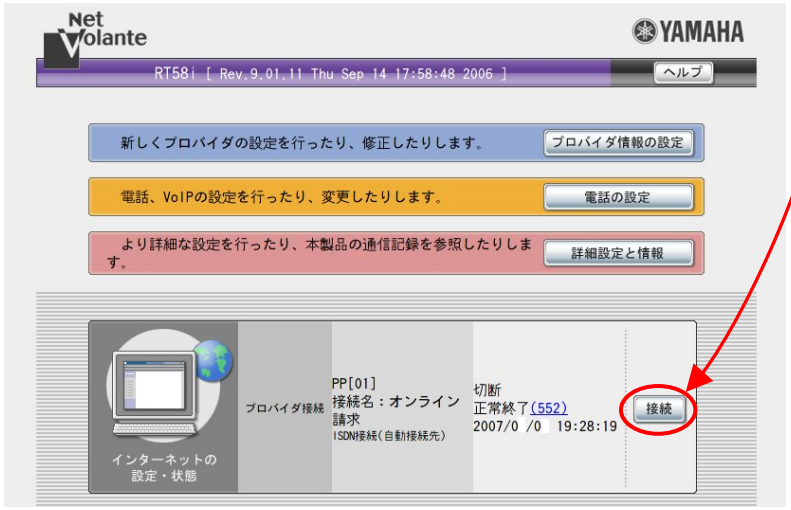
①「Internet Explorer」アイコン

① Internet Explorer を起動してください。

②【Web ブラウザ】画面

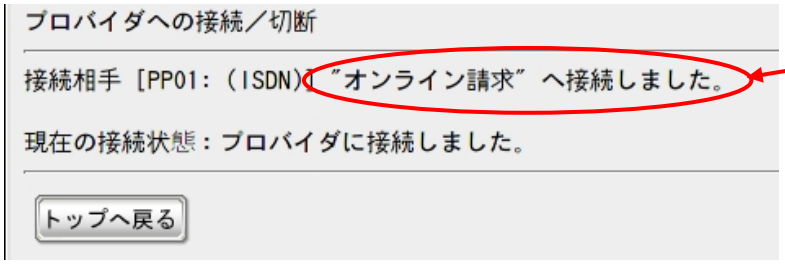
② アドレス欄に「http://192.168.100.1/」と入力し、Enter キーを押下してください。

③【トップ】画面



③ 接続をクリックしてください。

④ 接続メッセージ



④ 「"オンライン請求"へ接続しました。」の接続メッセージが表示されます。
右上の×（閉じる）をクリックしてください。

P.169 の⑤「特定健診システム（基金）」、「特定健診システム（国保）」アイコンへ進みます。

【ＩＰｓｅｃとＩＫＥを組み合わせたインターネット接続の場合】

ＩＰｓｅｃとＩＫＥを組み合わせたインターネット接続の場合は、提供事業者によりネットワーク接続の設定方法が異なります。
ＩＰｓｅｃ＋ＩＫＥ提供事業者の設定手順書等により接続してください。

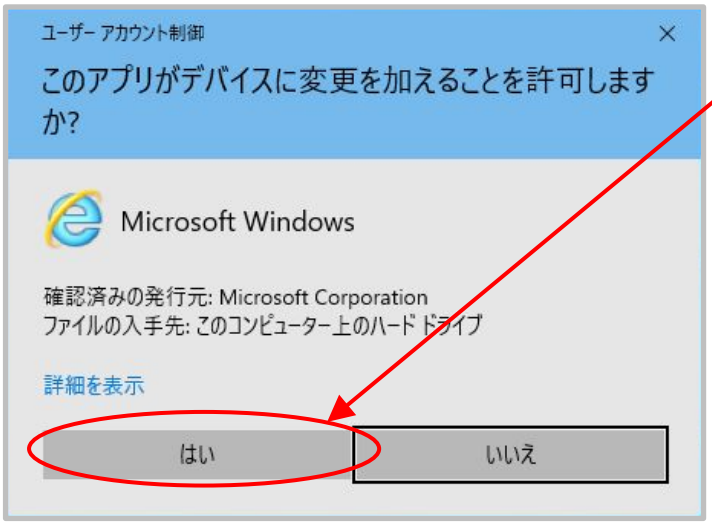
⑤「特定健診システム（基金）」、「特定健診システム（国保）」アイコン

Internet Explorer の場合

⑤ デスクトップ上の「特定健診システム（基金）」アイコン、又は「特定健診システム（国保）」アイコンをダブルクリックしてください。

Microsoft Edge の場合

⑥ 【ユーザーアカウント制御】画面

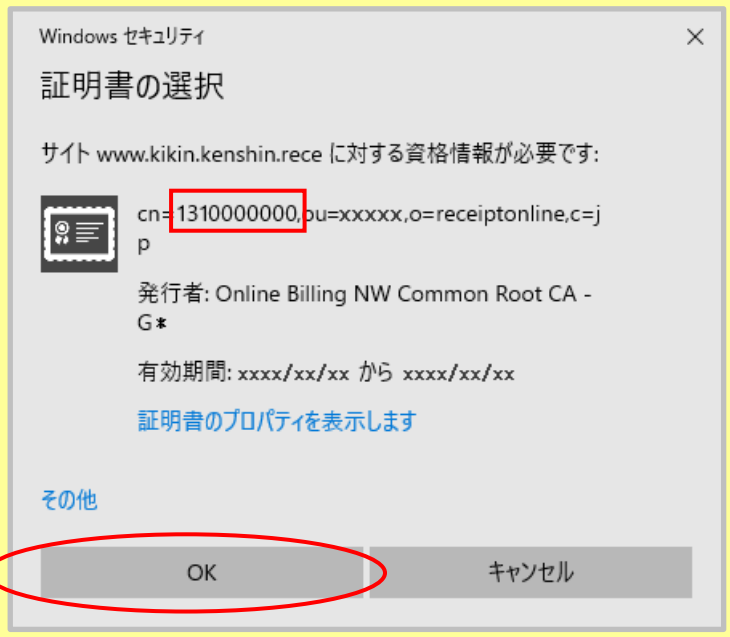


⑥ 【ユーザーアカウント制御】画面が表示される場合があります。表示された場合は、はいをクリックしてください。

※　証明書の選択画面について

次のようなデジタル証明書の選択メッセージが表示された場合は、「特定健診・保健指導ユーザＩＤ」と同じ「CN」を選択し、OKをクリックしてください。
（パソコンによっては表示されない場合もあります。）

Internet Explorer の場合



Microsoft Edge の場合

証明書をクリックして選択して、青い枠が表示されたらOK ボタンをクリックします。

⑦【ログイン】画面

⑦ 【ログイン】画面が表示されれば、正しく通信できています。

以上で導通試験は完了です。

６　ネットワークの切断

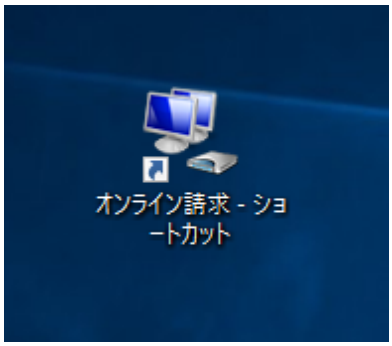
特定健診・保健指導システムの利用終了時に、接続を切断します。

特定健診・保健指導システムの利用後は、必ずネットワークの切断（手動）を行ってください。
画面を右上の☒（閉じる）で閉じた場合、ネットワークが切断されていない場合がありますのでご注意ください。

【閉域ＩＰ網を利用したＩＰ－ＶＰＮ接続の場合】

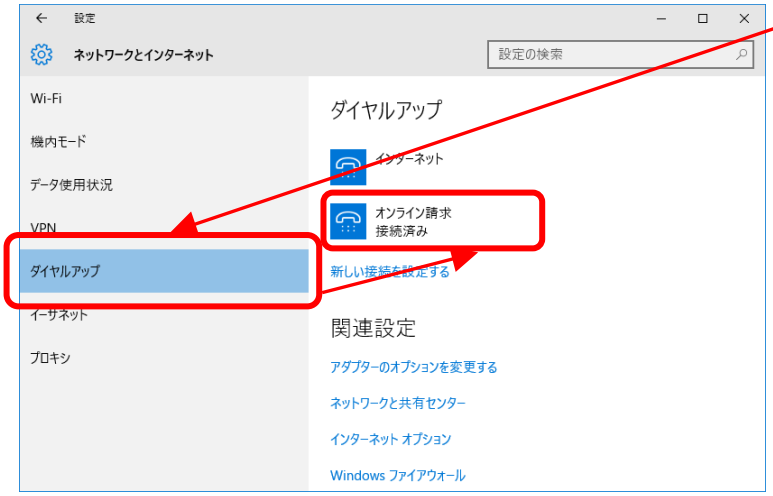
■Windows １０の「接続またはネットワークのセットアップ」で設定した場合

①　【デスクトップ】画面



①　デスクトップ上の「オンライン請求-ショートカット」アイコンをダブルクリックしてください。

②　【ネットワークとインターネット】画面



②　【ダイヤルアップ】を選択し、【オンライン請求】をクリックしてください。

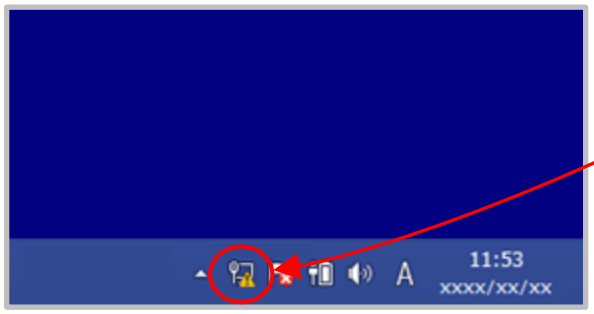
③ 【ネットワークとインターネット】画面

③ 切断をクリックしてください。

※「オンライン請求」下段に【接続】と表示されれば切断完了となります。

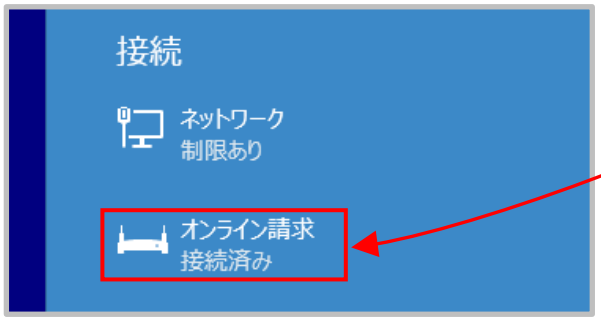
■Windows 8.1 の「接続またはネットワークのセットアップ」で設定した場合

①【デスクトップ】画面



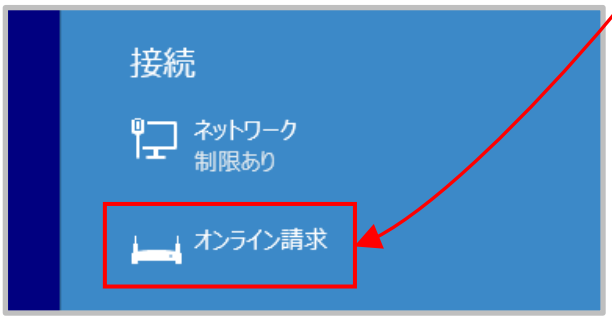
① デスクトップ画面右下のアイコンをクリックしてください。

②【ネットワーク】画面



② 【オンライン請求　接続済み】をクリックしてください。

③【ネットワーク】画面



③　切断をクリックしてください。

※「オンライン請求」から「接続済み」の表示が消えれば切断完了となります。

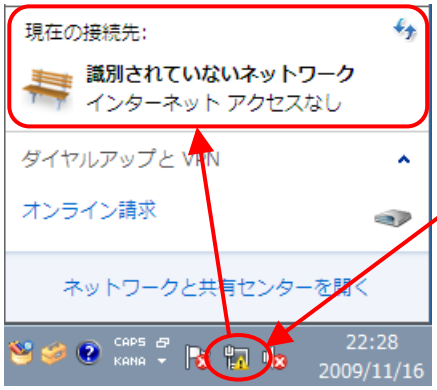
■Windows 10 および Windows 8.1 以外の場合

①【Ｗｉｎｄｏｗｓ】画面

①　デスクトップ上の「オンライン請求・ショートカット」アイコンを右クリックし、【切断】を選択してください。

※　アイコンは、ＯＳ・バージョン等によって異なる場合があります。

②【Ｗｉｎｄｏｗｓ】画面



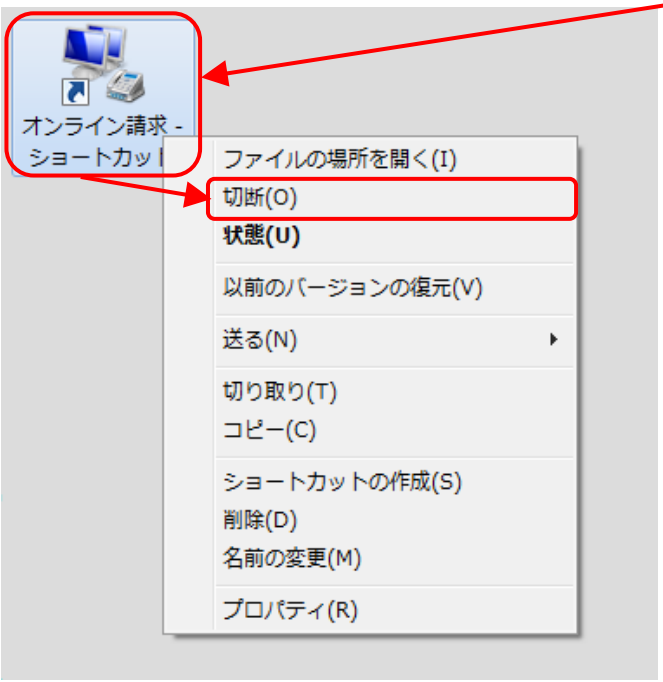
② 【Ｗｉｎｄｏｗｓ】画面右下のアイコンをダブルクリックし、【現在の接続先：】に「オンライン請求」の文字が表示されていないことを確認してください。

【ＩＳＤＮ回線を利用したダイヤルアップ接続（TA）の場合】

（Windows Server 2008 R2 SP1、Windows Server 2012 R2 は対応していません。）

ネットワークの切断が行われなかった場合、通信時間に応じて回線利用料が課金されます。

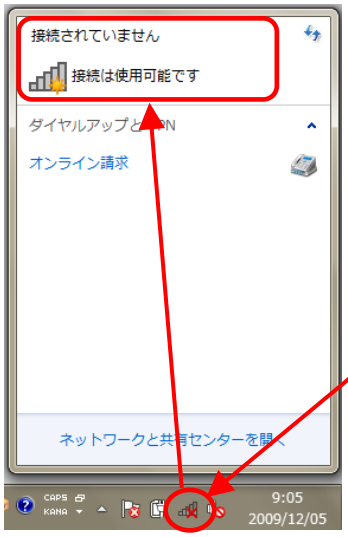
①【Ｗｉｎｄｏｗｓ】画面



① 「オンライン請求」アイコンを右クリックし、切断をクリックしてください。

※ アイコンは、ＯＳ・バージョン等によって異なる場合があります。

②【Ｗｉｎｄｏｗｓ】画面



② 【Ｗｉｎｄｏｗｓ】画面右下のアイコンをダブルクリックし、「接続されていません」が表示されているか確認してください。

【ＩＳＤＮ回線を利用したダイヤルアップ接続（ダイヤルアップルータ）の場合】

ネットワークの切断が行われなかった場合、通信時間に応じて回線利用料が課金されます。

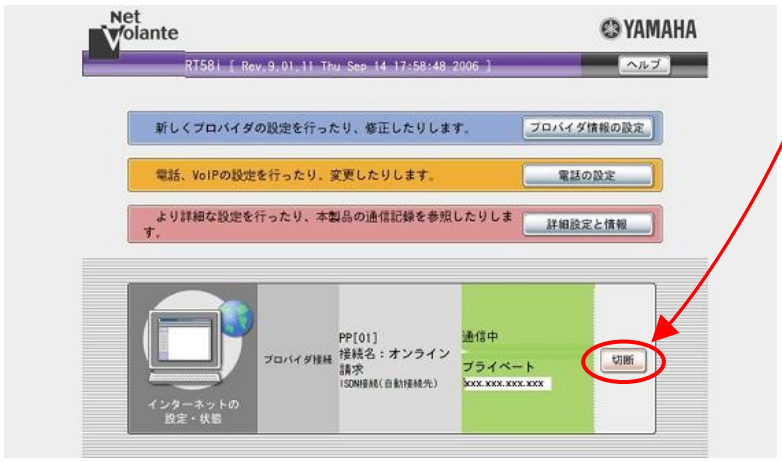
①「Internet Explorer」アイコン

① Internet Explorer を起動してください。

②【Web ブラウザ】画面

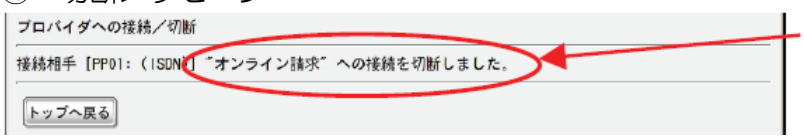
② アドレス欄に「http://192.168.100.1/」と入力し、Enter キーを押下してください。

③【トップ】画面



③ 切断をクリックしてください。

④ 切断メッセージ



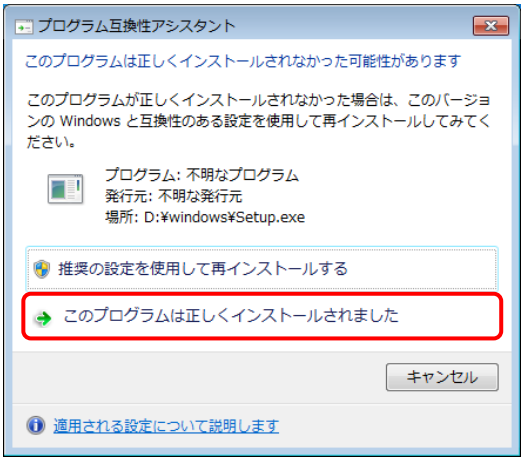
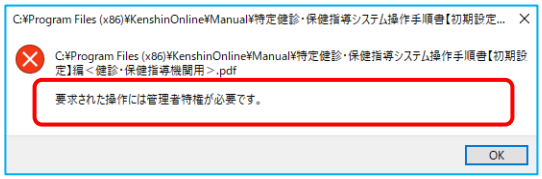
④ 「" オンライン請求" への接続を切断しました。」が表示されていることを確認してください。

【ＩＰｓｅｃとＩＫＥを組み合わせたインターネット接続の場合】

ＩＰｓｅｃとＩＫＥを組み合わせたインターネット接続の場合は、ＩＰｓｅｃ＋ＩＫＥ提供事業者の設定手順書等により切断してください。

7　Q&A

No.	Q(質問／トラブル内容)	A（回答/対処方法）
1	「セットアップCD−ROM」をパソコンにセットしたら、警告メッセージ（「悪質なスクリプトを検出しました」等）が表示された。	一部のウイルス対策ソフトは、CD のオートラン（自動実行）に対し警告メッセージを表示します。インストールしているウイルス対策ソフトのマニュアルを参照してください。 ※　インストールしているウイルス対策ソフトによって、表示されるメッセージは異なります。
2	「セットアップCD−ROM」でパソコンの環境設定を行ったところ、都道府県名を誤って設定してしまった。	アンインストールを行い、再度インストールを行ってください。
3	「セットアップCD−ROM」は、初回設定時にのみ使用するのか。	「セットアップCD−ROM」の使用は、初回設定時のみで、毎月の運用では使用しません。ただし、パソコンを変更する場合は、「セットアップCD−ROM」が必要となりますので、大切に保管してください。
4	ネットワークに接続できない。	① はじめて接続する場合 「健診・保健指導ユーザ設定情報（回線接続に関する情報）」に記載している「ネットワークID」、「ネットワークパスワード」の入力誤り又は利用できない回線を使用している可能性がありますので、再度、確認してください。 ② 前回、接続していた場合 電源が入っていない、ケーブルが接続されていない、ネットワーク機器の障害などの可能性がありますので、再度、確認してください。 ※　①及び②において、確認してもネットワークに接続できない場合は、ネットワークサポートデスク（0120-220-571）へお問い合わせください。

No.	Q(質問／トラブル内容)	A（回答/対処方法）
5	「プログラム互換性アシスタント」メッセージが表示された。  	確認メッセージ等でボタンをクリックすると、「プログラム互換性アシスタント」メッセージが表示される場合があります。表示された場合は、【このプログラムは正しくインストールされました】をクリックしてください。
6	インストールしたマニュアルを開く際に「要求された操作には管理者特権が必要です。」メッセージが表示された。  	インストールしたマニュアル（.pdf）を開く際に「要求された操作には管理者特権が必要です。」メッセージが表示され、マニュアルを開くことができない場合があります。 その場合は、下記の操作で PDF ファイルを開くプログラムを「Adobe Reader」に設定してから、再度、確認してください。 1．マニュアル（PDF ファイル）を選択し、右クリック。 2．「プロパティ」をクリック。 3．PDF ファイルを開くプログラムに「Adobe Reader」を設定。 4．「適用」ボタンをクリック後、「OK」ボタンをクリックしてプロパティ画面を閉じる。

問 合 せ 先

＜特定健診・保健指導システムヘルプデスク＞

システムに関する質問・障害発生時のご相談については、下記のヘルプデスクまでお問い合わせください。

電話：０１２０－１０９－９５７

対応時間　　９：００～１７：００

※　休日（土曜、日曜及び祝日）を除きます。

※　年末年始（１２／２９～１／３）を除きます。

＜支払基金支部・国保連合会＞

業務運用に関連する内容については、各都道府県に所在の社会保険診療報酬支払基金又は国民健康保険団体連合会までお問い合わせください。

都道府県名	社会保険診療報酬支払基金	国民健康保険団体連合会
北 海 道	011-241-8191	お問合せ先は各都道府県の国民健康保険団体連合会のホームページ等でご確認ください。
青 森 県	017-734-7126	
岩 手 県	019-623-5436	
宮 城 県	022-295-7671	
秋 田 県	018-836-6501	
山 形 県	023-622-4235	
福 島 県	024-531-3115	
茨 城 県	029-225-5522	
栃 木 県	028-622-7177	
群 馬 県	027-252-1231	
埼 玉 県	048-882-6631	
千 葉 県	043-241-9151	
東 京 都	03-3987-6181	
神奈川県	045-661-1021	
新 潟 県	025-285-3101	
富 山 県	076-425-5561	
石 川 県	076-231-2299	
福 井 県	0776-34-7000	
山 梨 県	055-226-5711	

都道府県名	社会保険診療報酬支払基金	国民健康保険団体連合会
長 野 県	026-232-8001	お問合せ先は各都道府県の国民健康保険団体連合会のホームページ等でご確認ください。
岐 阜 県	058-246-7121	
静 岡 県	054-265-3000	
愛 知 県	052-981-2323	
三 重 県	059-228-9195	
滋 賀 県	077-523-2561	
京 都 府	075-312-2400	
大 阪 府	06-6375-2321	
兵 庫 県	078-302-5000	
奈 良 県	0742-71-9880	
和歌山県	073-427-3711	
鳥 取 県	0857-22-5165	
島 根 県	0852-21-4178	
岡 山 県	086-245-4411	
広 島 県	082-294-6761	
山 口 県	083-922-5222	
徳 島 県	088-622-4187	
香 川 県	087-851-4411	
愛 媛 県	089-923-3800	
高 知 県	088-832-3001	
福 岡 県	092-473-6611	
佐 賀 県	0952-31-5510	
長 崎 県	095-862-7272	
熊 本 県	096-364-0105	
大 分 県	097-532-8226	
宮 崎 県	0985-24-3101	
鹿児島県	099-255-0121	
沖 縄 県	098-836-0131	